

第9回みえ県民意識調査

《集計結果 報告書》

令和2年 5 月

三重県戦略企画部

目次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の概要	1
3. 調査の内容	1
4. 回収結果	1
5. 報告書の見方	2
6. 回答者の属性	3
II 集計結果	5
1. 幸福感	5
2. 地域や社会の状況についての実感	13
3. 行動計画に関すること	47
4. SDGs、Society 5.0に関すること	69
5. 健康づくりに関すること	79
6. ご家庭に関すること	89
III その他	99

I 調査の概要

1. 調査の目的

県では、「みえ県民カビジョン」において「県民力でめざす『幸福実感日本一』の三重」を基本理念として掲げており、県民の皆さんの「幸福実感」を把握し、県政運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を毎年実施しています。第9回調査の概要は以下のとおりです。

2. 調査の概要

- (1) 調査地域 三重県全域
- (2) 調査対象 県内居住の18歳以上の者
- (3) 標本数 10,000人
- (4) 抽出方法 各市町の選挙人名簿を使用した等間隔無作為抽出法によります。標本数は各市町の選挙人名簿登録者数の比率によって割り当てました。
- (5) 調査方法 郵送による発送・回収
- (6) 調査期間 令和2年1月～令和2年3月
- (7) 調査主体 三重県戦略企画部企画課
- (8) 調査委託機関 株式会社百五総合研究所

3. 調査の内容

下記の6つの調査項目により構成しています。

- (1) 幸福感
- (2) 地域や社会の状況についての実感
- (3) 行動計画に関すること
- (4) SDGs、Society 5.0に関すること
- (5) 健康づくりに関すること
- (6) ご家族に関すること
- (7) 自由意見 (質問総数 47問)

4. 回収結果

- (1) 標本数 10,000人
- (2) 実回収総数 4,754人 (回収率 47.5%)
- (3) 有効回答数 4,751人 (有効回答率 47.5%)
- (4) 無効回答数 3人

図表 1-4-1 有効回答率の推移

	調査時期	有効回答率		調査時期	有効回答率
第9回(今回)	令和2年1～3月	47.5%	第4回	平成27年1～2月	54.4%
第8回(前回)	平成31年1～2月	50.4%	第3回	平成26年1～2月	54.6%
第7回	平成30年1～2月	52.7%	第2回	平成25年1～2月	54.3%
第6回	平成29年1～2月	53.2%	第1回	平成24年1～2月	57.1%
第5回	平成27年11～12月	52.4%			

調査地域区分と地域別標本数、ならびに有効回答数は次表のとおりです。

図表 1-4-2 調査地域区分と地域別標本数

居住地域	市町	標本数	有効回答数	有効回答率 (%)	構成比 (%)
北勢地域	四日市市、桑名市、鈴鹿市、 亀山市、いなべ市、木曾岬町、 東員町、菰野町、朝日町、 川越町	4,594	2,130	46.4	44.8
伊賀地域	名張市、伊賀市	936	459	49.0	9.7
中南勢地域	津市、松阪市、多気町、明和町、 大台町	2,693	1,322	49.1	27.8
伊勢志摩地域	伊勢市、鳥羽市、志摩市、 玉城町、度会町、大紀町、 南伊勢町	1,371	623	45.4	13.1
東紀州地域	尾鷲市、熊野市、紀北町、 御浜町、紀宝町	406	173	42.6	3.6
不明	—	—	44	—	0.9
合計		10,000	4,751	47.5	100.0

5. 報告書の見方

- (1) 報告書中の「n」は、その設問におけるサンプル数 (=有効回答数) を表しています。
- (2) 割合は全て百分率で表し、小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が 100%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の質問の割合は、サンプル数 (n) に占める各回答数の割合となっており、各回答の割合の合計は通常 100%を超えます。
- (4) 図表の見出しや回答の選択肢の表現は、紙幅の都合上、趣旨が変わらない程度に簡略化して記載している場合があります。
- (5) 紙幅の都合上、図表に回答割合の低い数値を表示していない場合があります。
- (6) 属性項目間の比較で大きな差が見られないものや前回調査から大きな変化が見られないものについては、記述を省略しています。
- (7) サンプル数 (n) が 50 未満の属性項目、世帯構成の「その他」及び世帯の年間収入の「わからない」の 3つの属性項目については、原則として記述を省略しています。

6. 回答者の属性

- (1) 集計する際の基本的な属性は、地域、性別、年齢、主な職業、配偶関係、世帯類型、世帯収入の7つとしています。
- (2) 回答者属性の構成比について、前回調査との差における主な特徴は次のとおりです。
- (3) 地域別では、「伊賀」、「中南勢」、「伊勢志摩」、「東紀州」の割合が前回調査より高く、「北勢」が低くなっています。
- 性別では、「女性」の割合が前回調査より高く、「男性」が低くなっています。
 - 年齢別では、「18歳から20歳代」、「30歳代」、「40歳代」の割合が前回調査より高く、「50歳代」、「60歳代」、「70歳以上」の割合が低くなっています。
 - 主な職業別では、「正規職員」、「パート・バイト・派遣」、「その他の職業」、「学生」、「専業主婦・主夫」の割合が前回調査より高く、「農林水産業」、「自営業、自由業」、「無職」が低くなっています。
 - 配偶関係別では、「未婚」の割合が前回調査より高く、「有配偶」、「死別・離別」が低くなっています。
 - 世帯類型別では、「二世帯世帯」、「三世帯世帯」の割合が前回調査より高く、「単身世帯」、「一世帯世帯」、「その他世帯」が低くなっています。
 - 世帯収入別では、「400万円以上800万円未満」の割合が前回調査より高く、「400万円未満」、「800万円以上」が前回調査より低くなっています。

図表 1-6-1 回答者の属性

属性	属性項目	件数	構成比(%)		(前回差)
			今回	前回	
地域	北勢	2,130	44.8	47.2	(-2.4)
	伊賀	459	9.7	8.4	(1.3)
	中南勢	1,322	27.8	26.7	(1.1)
	伊勢志摩	623	13.1	12.8	(0.3)
	東紀州	173	3.6	3.4	(0.2)
	不明	44	0.9	1.5	(-0.6)
性別	男性	1,979	41.7	55.0	(-13.3)
	女性	2,659	56.0	43.6	(12.4)
	その他・不明	113	2.4	1.4	(1.0)
年齢	18歳から20歳代	327	6.9	2.1	(4.8)
	30歳代	455	9.6	7.0	(2.6)
	40歳代	684	14.4	12.9	(1.5)
	50歳代	766	16.1	18.3	(-2.2)
	60歳代	907	19.1	25.3	(-6.2)
	70歳以上	1,503	31.6	32.8	(-1.2)
	不明	109	2.3	1.6	(0.7)
主な職業	農林水産業	116	2.4	2.5	(-0.1)
	自営業・自由業	345	7.3	12.7	(-5.4)
	正規職員	1,175	24.7	24.3	(0.4)
	パート・バイト・派遣	926	19.5	15.0	(4.5)
	その他の職業	218	4.6	4.5	(0.1)
	学生	98	2.1	0.4	(1.7)
	専業主婦・主夫	618	13.0	10.6	(2.4)
	無職	1,141	24.0	28.3	(-4.3)
	不明	114	2.4	1.7	(0.7)
配偶関係	未婚	625	13.2	8.9	(4.3)
	有配偶	3,282	69.1	72.1	(-3.0)
	離別・死別	625	13.2	15.6	(-2.4)
	不明	219	4.6	3.3	(1.3)
世帯類型	単身世帯	525	11.1	13.2	(-2.1)
	一世帯世帯	1,499	31.6	34.5	(-2.9)
	二世帯世帯	2,048	43.1	40.0	(3.1)
	三世帯世帯	505	10.6	9.0	(1.6)
	その他世帯	60	1.3	1.7	(-0.4)
	不明	114	2.4	1.6	(0.8)
世帯収入	100万円未満	224	4.7	4.7	(0.0)
	～200万円未満	486	10.2	11.5	(-1.3)
	～300万円未満	748	15.7	16.2	(-0.5)
	～400万円未満	612	12.9	13.6	(-0.7)
	～500万円未満	523	11.0	10.2	(0.8)
	～600万円未満	471	9.9	8.6	(1.3)
	～800万円未満	555	11.7	11.1	(0.6)
	～1,000万円未満	354	7.5	7.9	(-0.4)
	1,000万円以上	315	6.6	8.3	(-1.7)
	わからない	355	7.5	4.8	(2.7)
	不明	108	2.3	3.0	(-0.7)
有効回答数		4,751	100.0	100.0	

Ⅱ 集計結果

1. 幸福感

問1-1 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を1つだけ○で囲んでください。
(○は1つだけ)

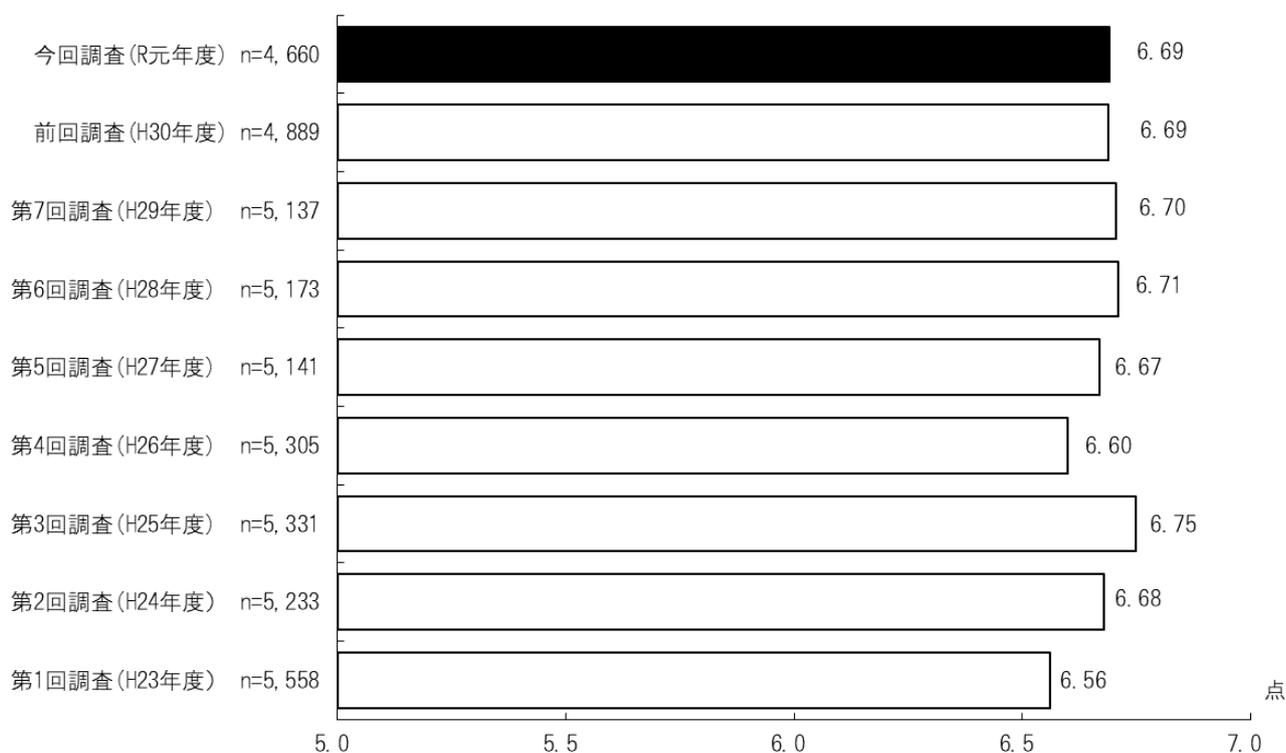
➤ 日ごろ感じている幸福感

県民の皆さんが日ごろ感じている幸福感（以下「幸福感」と記載）について10点満点で質問したところ、平均値は6.69点で、前回調査と同じ値になり、第1回調査より0.13点高くなっています。

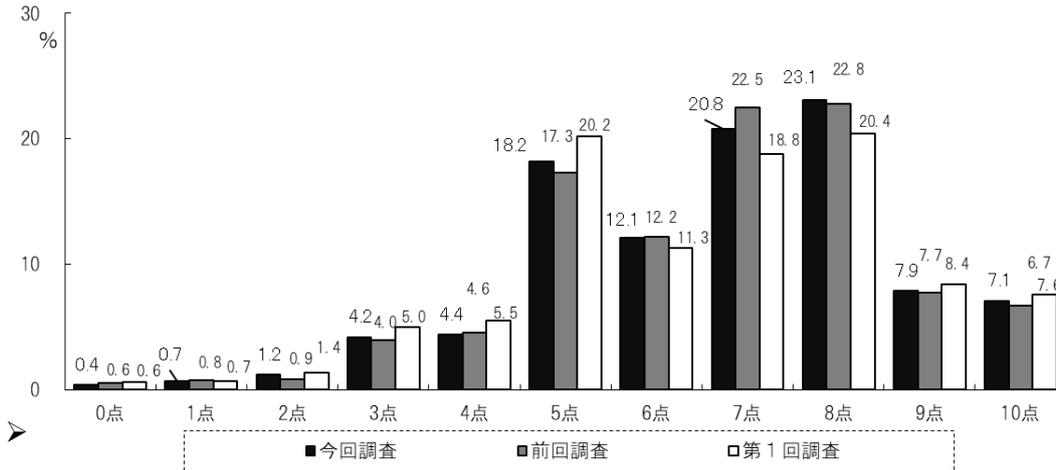
点数の分布をみると、「8点」の割合が23.1%と最も高く、次いで「7点」が20.8%、「5点」が18.2%となっており、M字型となっています。

前回調査と比べると、「5点」の割合が0.9ポイント、「10点」の割合が0.4ポイント高く、「7点」の割合が1.7ポイント、「0点」、「4点」の割合が、0.2ポイント低くなっています。第1回調査と比べると、「8点」の割合が2.7ポイント高く、「5点」が2.0ポイント低くなっています。

図表 2-1-1 日ごろ感じている幸福感の平均値



図表 2-1-2 日ごろ感じている幸福感の分布



➤ 日ごろ感じている幸福感（属性別特徴）

地域別で幸福感平均値を見ると、北勢が6.74点で最も高く、次いで伊勢志摩6.70点、中南勢6.66点の順となっています。前回調査と比較すると、伊勢志摩で0.13点、伊賀で0.02点高く、東紀州で0.08点、北勢0.04点それぞれ低くなっています。

性別で幸福感平均値を見ると、女性が6.86点で男性の6.49点より0.37点高くなっています。前回調査と比較すると、男性は0.09点低く、女性は0.01点高くなっています。第1回調査と比較すると、男性は0.17点、女性は0.06点それぞれ高くなっています。

年齢別で幸福感平均値を見ると、30歳代が6.94点で最も高く、次いで50歳代が6.78点の順となっています。前回調査と比較すると、30歳代で0.08点、50歳代で0.07点、70歳以上で0.05点それぞれ高くなっています。第1回調査と比較すると、比較できる全ての年齢階級で高くなっています。主な職業別で幸福感平均値を見ると、学生が7.30点で最も高く、次いで、専業主婦・主夫、正規職員の順となっています。前回調査と比較すると、その他の職業で0.13点、パート・バイト・派遣で0.10点、学生で0.05点それぞれ高くなっています。第1回調査と比較すると、専業主婦・主夫を除く全ての職業で高くなっています。

配偶関係別で幸福感平均値を見ると、有配偶が6.89点で最も高く、次いで離別・死別が6.32点、未婚が6.10点となっています。前回調査と比較すると、未婚で0.19点、離別・死別で0.05点それぞれ高く、有配偶で0.01点低くなっています。第1回調査と比較すると、全ての配偶関係で高くなっています。

世帯類型別で幸福感平均値を見ると、三世代世帯が6.98点で最も高く、次いで一世代世帯が6.90点、二世代世帯が6.69点、単独世帯が6.01点となっています。前回調査と比較すると、一世代世帯で0.06点、三世代世帯で0.04点それぞれ高くなっています。第1回調査と比較すると、全ての世帯で高くなっています。

世帯収入別で幸福感平均値を見ると、1,000万円以上を除く、世帯収入が高いほど高くなっています。前回調査と比較すると、800万円以上1,000万円未満で0.13点、100万円未満で0.04点、600万円以上800万円未満で0.02点それぞれ高くなっています。

図表 2-1-3 日ごろ感じている幸福度の平均値(属性項目別)

	今 回 点	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
合計	6.69	(0.00)	<0.13>
地域			
北勢	6.74	(-0.04)	<0.10>
伊賀	6.64	(0.02)	<0.13>
中南勢	6.66	(0.00)	<0.12>
伊勢志摩	6.70	(0.13)	<0.29>
東紀州	6.38	(-0.08)	<-0.09>
性別			
男性	6.49	(-0.09)	<0.17>
女性	6.86	(0.01)	<0.06>
年齢			
18歳から20歳代	6.67	(0.00)	<->
30歳代	6.94	(0.08)	<0.09>
40歳代	6.65	(-0.06)	<0.08>
50歳代	6.78	(0.07)	<0.28>
60歳代	6.59	(-0.12)	<0.10>
70歳以上	6.69	(0.05)	<0.14>
主な職業			
農林水産業	6.72	(-0.03)	<0.22>
自営業・自由業	6.72	(-0.08)	<0.07>
正規職員	6.77	(-0.08)	<0.08>
パート・アルバイト・派遣	6.71	(0.10)	<0.32>
その他の職業	6.76	(0.13)	<0.09>
学生	7.30	(0.05)	<0.72>
専業主婦・主夫	7.01	(-0.18)	<-0.03>
無職	6.36	(-0.02)	<0.13>
配偶関係			
未婚	6.10	(0.19)	<0.33>
有配偶	6.89	(-0.01)	<0.11>
離別・死別	6.32	(0.05)	<0.22>
世帯類型			
単独世帯	6.01	(-0.20)	<0.02>
一世代世帯	6.90	(0.06)	<0.16>
二世帯世帯	6.69	(-0.02)	<0.19>
三世帯世帯	6.98	(0.04)	<0.16>
世帯収入			
100万円未満	5.90	(0.04)	<->
～200万円未満	6.05	(0.01)	<->
～300万円未満	6.41	(-0.02)	<->
～400万円未満	6.59	(-0.09)	<->
～500万円未満	6.83	(0.01)	<->
～600万円未満	6.85	(-0.05)	<->
～800万円未満	7.06	(0.02)	<->
～1,000万円未満	7.38	(0.13)	<->
1,000万円以上	7.33	(-0.21)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

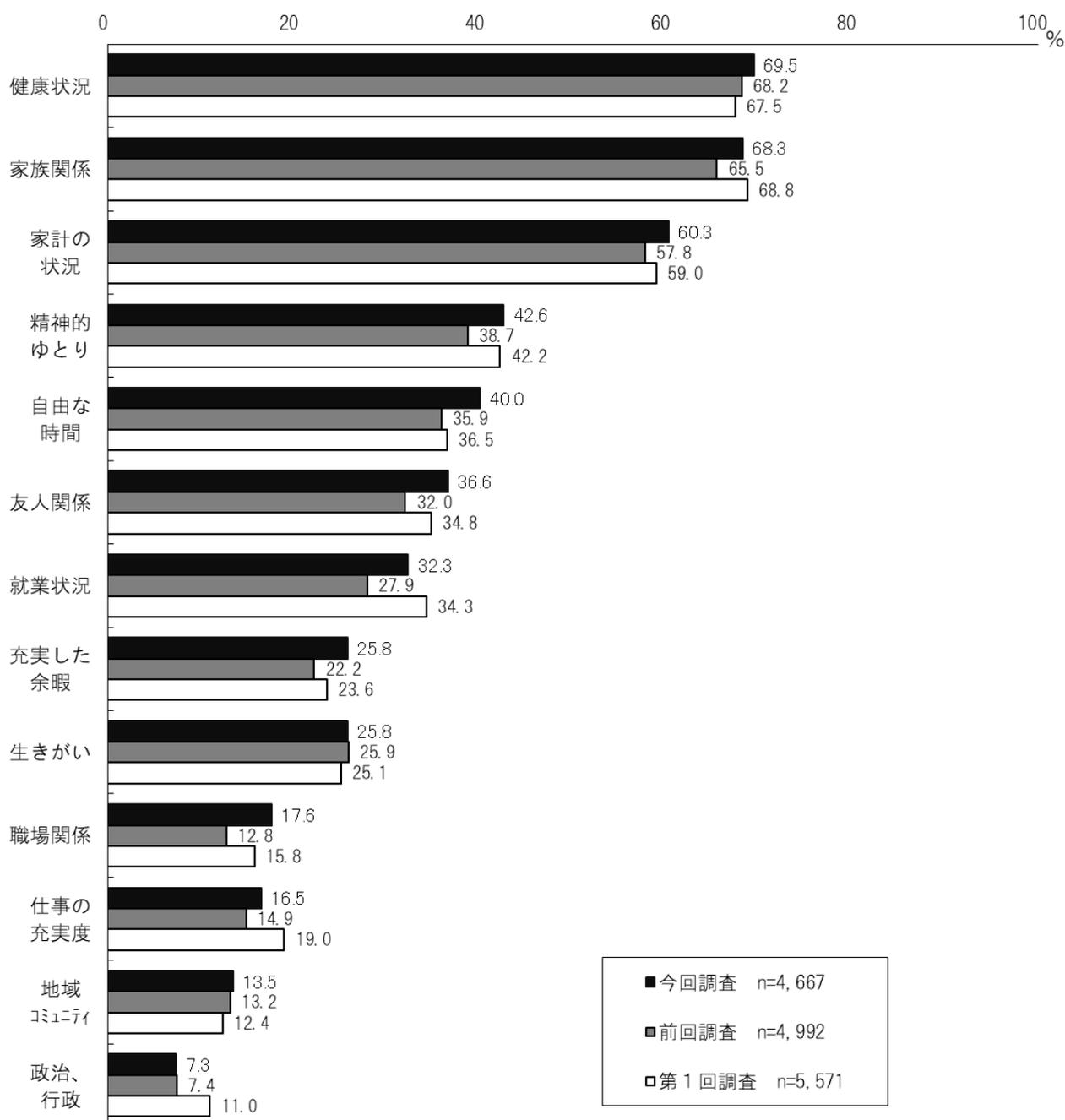
問1-2 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

➤ 幸福感を判断する際に重視した事項

幸福感を判断する際に重視した事項は、「健康状況」の割合が69.5%で最も高く、次いで「家族関係」(68.3%)、「家計の状況」(60.3%)となっています。

割合が最も高かった事項は、第4回調査、第5回調査、第8回調査では今回と同様に「健康状況」、それ以外の調査では「家族関係」となっています。

図表 2-1-4 幸福感を判断する際に重視した事項〔複数回答〕



➤ 幸福感を判断する際に重視した事項（属性別特徴）

地域別では、北勢を除く全ての地域で「健康状況」が、北勢で「家族関係」がそれぞれ最も高くなっています。

性別では、男性は「健康状況」が、女性は「家族関係」がそれぞれ最も高くなっています。

年齢別では、50歳代以上で「健康状況」が、40歳代以下で「家族関係」がそれぞれ最も高くなっています。

主な職業別では、農林水産業、自営業・自由業、パート・バイト・派遣、その他の職業、無職で「健康状況」が、正規職員、専業主婦・主夫で「家族関係」が、学生は、「友人関係」がそれぞれ最も高くなっています。

配偶関係別では、未婚と離別・死別で「健康状況」が、有配偶で「家族関係」がそれぞれ最も高くなっています。

世帯類型別では、単独世帯、一世代世帯で「健康状況」が、二世帯世帯、三世帯世帯で「家族関係」がそれぞれ最も高くなっています。

世帯収入別では、500万円未満で「健康状況」が、500万円以上で「家族関係」がそれぞれ最も高くなっています。

図表 2-1-5 幸福感を判断する際に重視した事項

(全体の上位7項目の属性別)

	健康状況	家族関係	家計の状況	精神的ゆとり	自由な時間	友人関係	就業状況	
全体	69.5	68.3	60.3	42.6	40.0	36.6	32.3	
地域	北勢	69.0	70.6	61.9	43.1	39.9	37.0	32.6
	伊賀	68.6	66.4	61.1	44.9	36.9	34.3	31.6
	中南勢	70.9	66.9	60.0	42.3	41.1	36.7	33.0
	伊勢志摩	69.9	67.6	57.8	41.4	41.4	36.3	32.1
	東紀州	68.0	59.8	52.7	37.3	32.5	36.7	27.8
性別	男性	68.5	64.3	59.8	39.7	37.6	29.4	32.8
	女性	70.6	71.6	61.3	44.6	42.1	42.3	32.6
年齢	18歳から20歳代	54.8	56.3	46.4	43.3	53.3	55.4	38.7
	30歳代	64.8	74.6	68.4	46.7	40.3	43.1	50.7
	40歳代	64.1	72.7	63.8	45.0	35.0	32.8	50.7
	50歳代	75.1	73.5	68.0	45.1	31.6	31.8	48.2
	60歳代	73.8	66.9	66.0	40.0	36.6	31.7	30.4
	70歳以上	71.2	65.6	52.4	40.1	46.1	38.2	10.5
主な職業	農林水産業	69.3	62.3	45.6	36.0	36.0	37.7	19.3
	自営業・自由業	68.5	67.6	58.9	43.1	28.9	30.9	40.2
	正規職員	65.2	71.6	64.2	43.4	37.1	35.5	52.4
	パート・バイト・派遣	71.3	69.0	64.7	43.4	37.6	36.3	47.7
	その他の職業	73.9	68.3	61.0	40.8	30.7	36.7	41.7
	学生	49.0	57.3	38.5	37.5	51.0	65.6	21.9
配偶関係	専業主婦・主夫	75.3	76.8	64.9	46.9	46.4	44.0	13.6
	無職	71.2	61.7	54.6	40.0	46.7	33.8	7.8
	未婚	61.0	48.1	56.8	47.7	48.9	48.7	44.2
	有配偶	72.6	74.8	63.1	42.0	36.6	34.4	32.6
世帯類型	離別・死別	64.8	57.9	54.4	42.0	46.2	35.9	23.3
	単独世帯	66.5	45.5	60.7	47.0	46.6	37.3	28.0
	一世代世帯	72.7	71.4	61.6	41.8	41.7	33.6	26.5
	二世帯世帯	68.8	70.3	61.8	42.7	37.9	37.9	38.3
	三世帯世帯	68.7	76.8	54.9	40.9	38.0	41.3	32.7
世帯収入	100万円未満	65.1	54.6	52.8	37.6	43.1	33.5	20.2
	~200万円未満	68.1	56.8	48.5	41.1	42.3	29.8	17.9
	~300万円未満	72.4	65.4	57.7	42.5	44.3	36.5	22.0
	~400万円未満	70.4	64.5	60.9	46.2	39.6	36.8	27.9
	~500万円未満	70.4	69.6	66.5	44.2	36.0	36.3	39.6
	~600万円未満	65.6	73.5	63.9	41.1	35.3	33.8	36.1
	~800万円未満	68.1	76.6	63.9	41.8	33.7	40.9	43.1
	~1,000万円未満	75.8	82.1	73.5	42.7	39.0	35.0	53.3
	1,000万円以上	71.8	75.6	72.8	43.6	39.4	38.1	44.6

※凡例： **第1位** **第2位** **第3位**

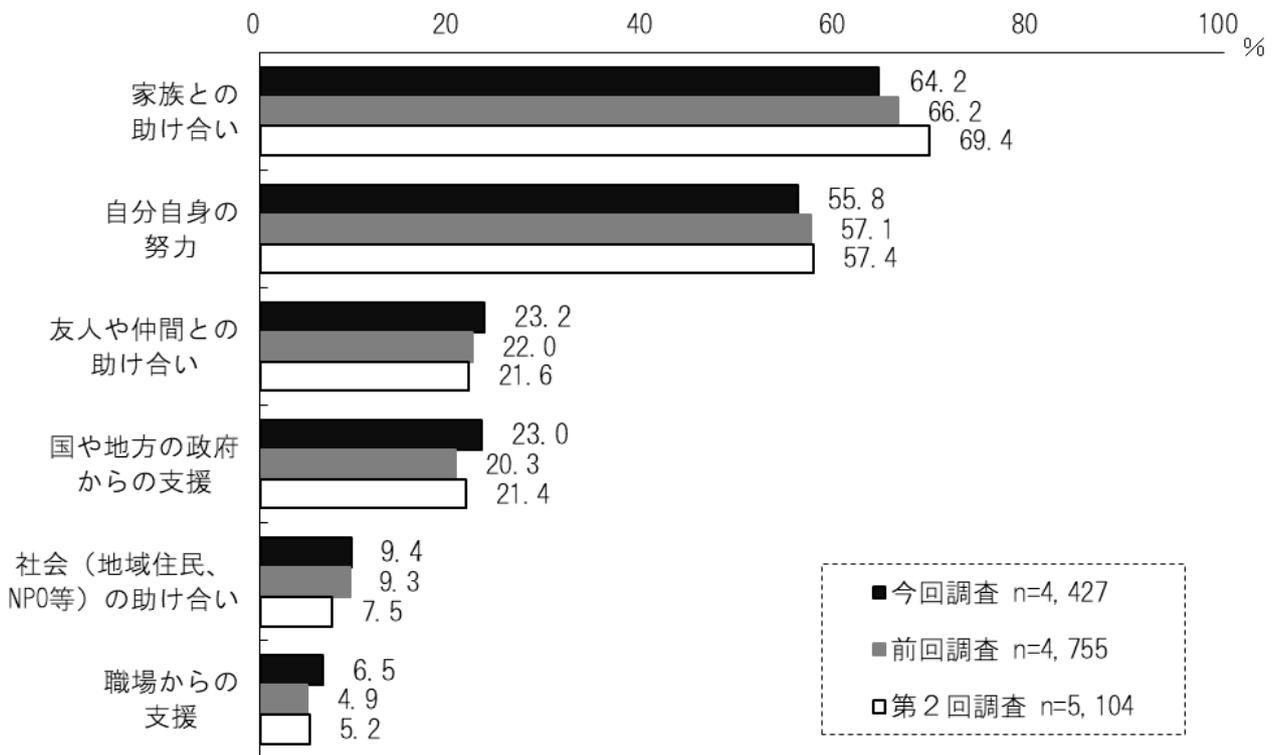
問1-3 あなたの幸福感を高めるために有効な手立ては何ですか。次の中からあなたのお考えにもっとも近いものに2つまで○をつけてください。(○は2つまで)

➤ 幸福感を高める手立て

幸福感を高める手立てについては、「家族との助け合い」が64.2%で最も高く、次いで、「自分自身の努力」(55.8%)、「友人や仲間との助け合い」(23.2%)となっています。

前回調査との比較では、「国や地方の政府からの支援」が2.7ポイント、「職場からの支援」が1.6ポイント、「友人や仲間との助け合い」が1.2ポイント、「社会(地域住民、NPO等)の助け合い」が0.1ポイントそれぞれ高く、「家族との助け合い」が2.0ポイント、「自分自身の努力」が1.3ポイントそれぞれ低くなっています。

図表 2-1-6 幸福感を高める手立て〔2つまでの複数回答〕



➤ 幸福感を高める手立て（属性別特徴）

地域別では、全ての地域で「家族との助け合い」、「自分自身の努力」の順に高くなっています。

性別では、男女とも「家族との助け合い」、「自分自身の努力」の順に高くなっています。

年齢別では、18歳から20歳代を除くすべての層で「家族との助け合い」、「自分自身の努力」の順に高くなっています。18歳から20歳代で「自分自身の努力」、「家族との助け合い」の順に高くなっています。

主な職業別に見ると、農林水産業、自営業・自由業、正規職員、パート・バイト・派遣、その他の職業、専業主婦・主夫、無職で「家族との助け合い」が、学生で「自分自身の努力」がそれぞれ最も高くなっています。

配偶関係別では、有配偶で「家族との助け合い」が、未婚と離別・死別で「自分自身の努力」がそれぞれ最も高くなっています。

世帯類型別では、単独世帯を除く全ての世帯で「家族との助け合い」が、単独世帯で「自分自身の努力」がそれぞれ最も高くなっています。

世帯収入別では、全ての世帯収入型で、「家族との助け合い」、「自分自身の努力」の順に高くなっています。

図表 2-1-7 幸福感を高める手立て（属性別）

	い家族との助け合い	自分自身の努力	助友 け人 合い や 仲 間 と の	か国 の 支 援 の 支 援 の 支 援	民、社 会 （ N P O 等 ） の 支 援 の 支 援	職 場 か ら の 支 援	
全体	64.2	55.8	23.2	23.0	9.4	6.5	
地域	北勢	65.8	56.0	22.0	22.8	9.0	6.9
	伊賀	62.5	56.4	23.8	21.7	11.4	6.1
	中南勢	62.5	55.9	24.5	23.1	9.3	7.3
	伊勢志摩	65.1	55.4	23.8	23.1	8.4	4.1
	東紀州	58.8	54.4	25.6	26.3	11.9	4.4
性別	男性	60.3	58.7	19.7	23.2	10.8	7.6
	女性	67.2	53.9	25.9	22.8	8.3	5.8
年齢	18歳から20歳代	43.4	54.9	40.1	23.2	7.4	13.8
	30歳代	63.8	46.6	23.8	25.6	4.9	18.8
	40歳代	62.5	57.7	21.1	26.5	4.9	9.0
	50歳代	64.4	57.1	19.4	24.3	6.8	9.2
	60歳代	68.8	57.6	19.8	22.9	10.9	2.9
	70歳以上	67.0	56.9	24.7	19.3	13.7	0.6
主な職業	農林水産業	67.9	57.8	25.7	20.2	14.7	0.9
	自営業・自由業	62.5	61.3	21.6	22.9	8.8	2.7
	正規職員	60.5	55.3	22.3	22.8	6.5	15.4
	パート・バイト・派遣	64.6	56.5	21.3	26.1	6.9	6.3
	その他の職業	61.7	58.9	22.5	19.6	8.6	13.9
	学生	37.9	67.8	55.2	13.8	3.4	5.7
	専業主婦・主夫	74.9	53.1	26.7	20.6	10.6	1.0
配偶関係	無職	64.2	54.6	22.0	23.8	13.7	0.7
	未婚	35.3	61.9	35.7	24.9	7.7	13.7
	有配偶	71.6	54.6	20.2	22.0	9.3	5.8
	離別・死別	53.2	57.6	26.4	26.6	12.0	3.1
世帯類型	単独世帯	34.8	61.7	30.6	31.0	13.5	6.7
	一世代世帯	69.9	55.5	19.1	20.8	9.9	5.3
	二世代世帯	65.2	55.2	24.7	23.2	7.6	7.6
	三世代世帯	74.4	54.6	23.0	20.0	10.5	5.4
世帯収入	100万円未満	54.7	51.7	23.4	28.4	12.9	3.0
	～200万円未満	56.9	52.2	25.4	27.9	11.4	2.9
	～300万円未満	60.5	56.4	24.6	24.3	11.7	4.1
	～400万円未満	65.0	53.7	25.0	24.3	12.5	5.4
	～500万円未満	66.8	60.9	19.4	22.2	8.1	6.5
	～600万円未満	64.7	51.5	21.2	23.5	7.5	9.1
	～800万円未満	68.3	58.8	23.1	19.0	6.6	8.5
	～1,000万円未満	71.5	55.3	19.2	22.5	8.1	10.5
1,000万円以上	71.3	62.4	20.5	13.9	6.3	9.6	

※凡例： 第1位 第2位 第3位

2. 地域や社会の状況についての実感

「地域や社会の状況についての実感」は、平成24年度に策定した「みえ県民カビジョン」で政策分野ごとに設定した15の「幸福実感指標」に対応した質問となっています。

「幸福実感指標」は、県民の皆さん一人ひとりが生活している中で感じる政策分野ごとの実感の推移を調べ、全体としての幸福実感を把握するための指標です。

なお、「幸福実感指標」と関連する県の政策分野は以下のとおりです。

問2	幸福実感指標	関連する県の政策分野
(1)	災害の危機への備えが進んでいると感じる県民の割合	防災・減災
(2)	必要な医療サービスを利用できていると感じる県民の割合	命を守る
(3)	必要な福祉サービスを利用できていると感じる県民の割合	共生の福祉社会
(4)	犯罪や事故が少なく、安全に暮らせていると感じる県民の割合	暮らしの安全を守る
(5)	身近な自然や環境が守られていると感じる県民の割合 (※第5回調査で質問を変更)	環境を守る
(6)	性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できていると感じる県民の割合 (※第5回調査で質問を変更)	人権の尊重と多様性を認め合う社会
(7)	子どものためになる教育が行われていると感じる県民の割合	学びの充実
(8)	結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなっていないと感じる県民の割合 (※今回調査で質問を変更)	希望がかなう少子化対策の推進
(9)	スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っていると感じる県民の割合(※第5回調査で質問を変更)	スポーツの推進
(10)	自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じる県民の割合	地域の活力の向上
(11)	三重県産の農林水産物を買いたいと感じる県民の割合	農林水産業
(12)	県内の産業活動が活発であると感じる県民の割合	強じんて多様な産業
(13)	国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいると感じる県民の割合	世界に開かれた三重
(14)	働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ていると感じる県民の割合	雇用の確保と多様な働き方
(15)	道路や公共交通機関等が整っていると感じる県民の割合	安心と活力を生み出す基盤

問2 次の(1)から(15)までの15の質問それぞれについて、あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

➤ **地域や社会の状況についての実感 (15項目全体の集計結果)**

※項目毎の集計結果は16ページから45ページに記載

○『実感している層』の割合

地域や社会の状況についての実感をおききしたところ、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した『実感している層』の割合は、「(11)三重県産の農林水産物を買いたい」が87.3%で最も高くなっています。次いで「(10)自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい」(74.8%)、「(4)犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている」(65.6%)の順で、これまでの9回の調査を通じて同順位となっています。

○『実感していない層』の割合

「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した『実感していない層』の割合は「(14)働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている」が61.9%で、第1回調査以降、継続して最も高くなっています。次いで、「(15)道路や公共交通機関等が整っている」(56.0%)、「(1)災害の危機への備えが進んでいる」(54.9%)の順となっています。

○前回調査との比較

前回調査より『実感している層』の割合が高くなったのは、14項目のうち7項目で、増加幅が大きかったのは「(6)性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できている」(+2.9ポイント)、「(13)国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる」(+2.3ポイント)、「(1)災害の危機への備えが進んでいる」(+1.8ポイント)となっています。

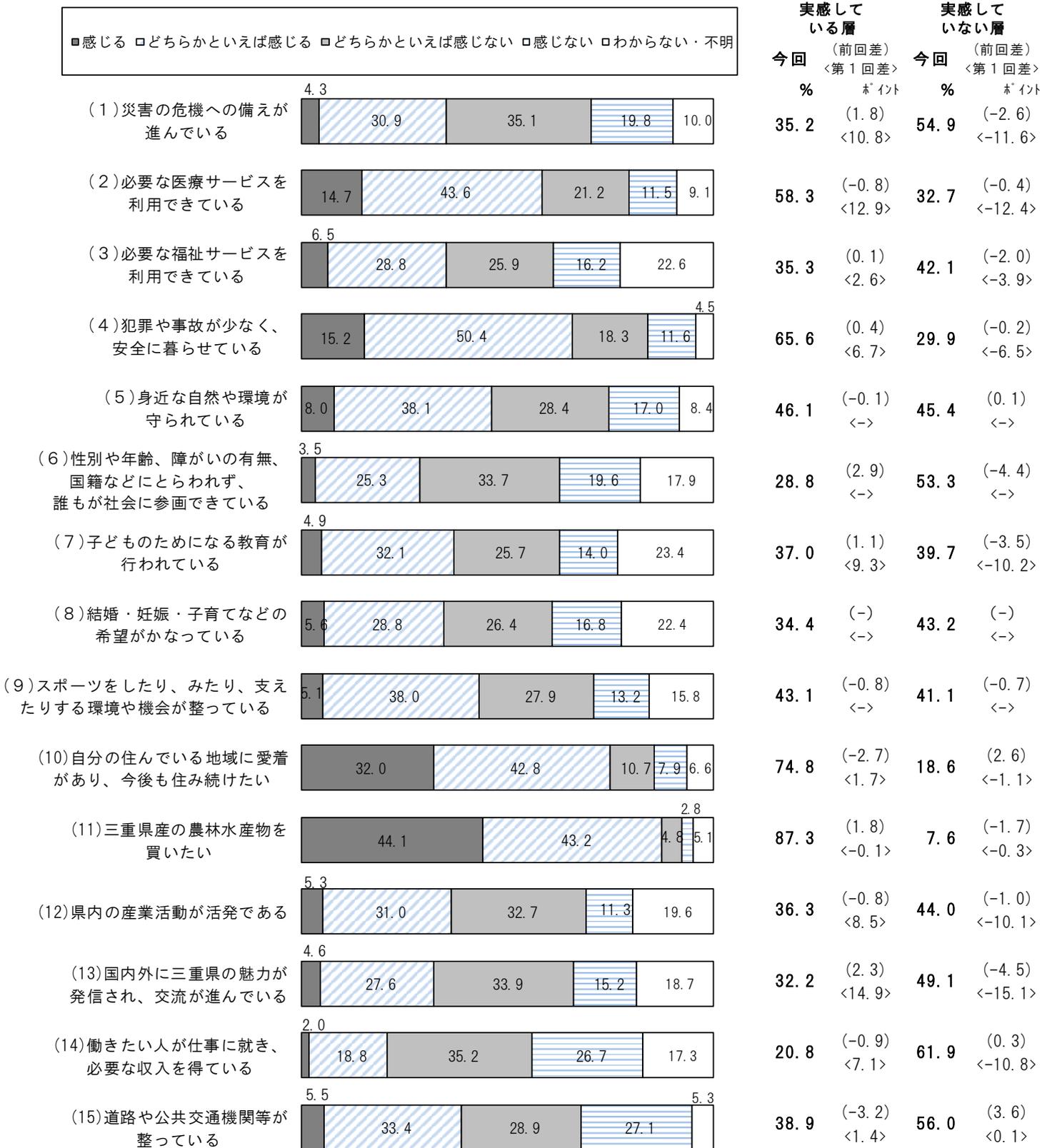
一方、『実感していない層』の割合が高くなったのは4項目で、主なものは「(15)道路や公共交通機関等が整っている」(+3.6ポイント)となっています。

○第1回調査との比較

第1回調査から質問内容を変えずに継続的におききしている11項目のうち、第1回調査より『実感している層』の割合が高くなったのは10項目で、増加幅が最も大きかったのは「(13)国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる」(+14.9ポイント)次いで、「(2)必要な医療サービスを利用できている」(+12.9ポイント)、「(1)災害の危機への備えが進んでいる」(+10.8ポイント)、「(7)子どものためになる教育が行われている」(+9.3ポイント)となっています。

一方、『実感していない層』の割合は、「(15)道路や公共交通機関等が整っている」(+0.1ポイント)を除く10項目で第1回調査より低くなっています。

図表 2-2-1 地域や社会の状況についての実感（一覧）



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

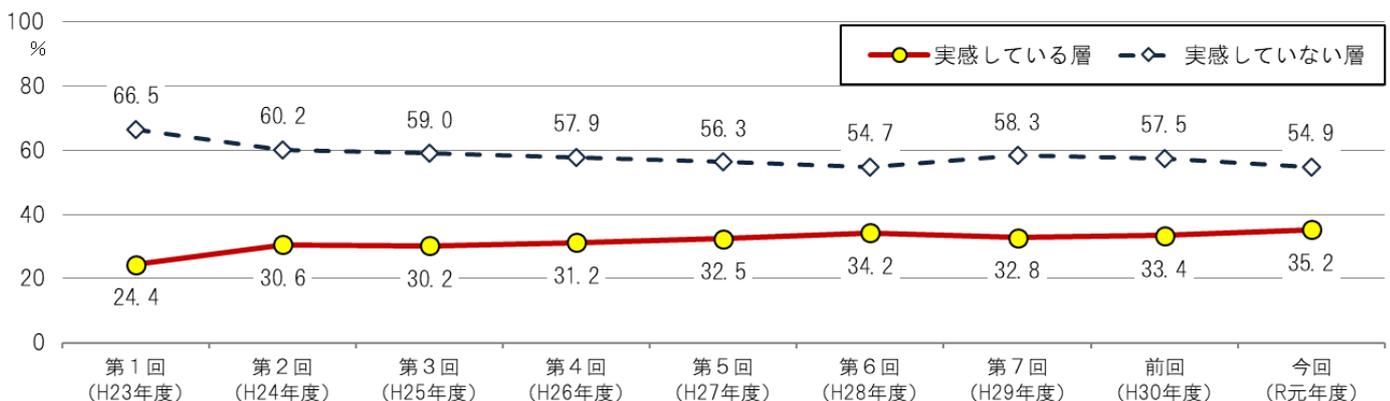
➤ 地域や社会の状況についての実感（項目毎の集計結果）

問2－（1） 災害の危機への備えが進んでいると感じますか。

（関連の政策分野：防災・減災）

- 災害の危機への備えが進んでいるかどうかの実感については、『実感している層』の割合が35.2%で、『実感していない層』の割合（54.9%）より19.7ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が1.8ポイント高く、『実感していない層』が2.6ポイント低くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、『実感している層』が10.8ポイント高く、『実感していない層』は11.6ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）
 - ・ 東紀州の『実感している層』は全体より3.5ポイント高く、前回調査より5.8ポイント低い。『実感していない層』は前回調査より12.7ポイント高い。
 - ・ 30歳代、60歳代の『実感していない層』は全体より5.6ポイント高い。
 - ・ 農林水産業の『実感している層』は全体より8.8ポイント高く、『実感していない層』は全体より5.8ポイント低い。
 - ・ 世帯収入800万円以上1,000万円未満の『実感している層』は全体より6.9ポイント高く、前回調査より10.3ポイント高い。『実感していない層』は前回調査より11.5ポイント低い。

図表 2-2-2 災害の危機への備えが進んでいる（第1回調査からの推移）



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

図表 2-2-3 災害の危機への備えが進んでいる(属性別)

	■感じる □どちらかといえば感じる □どちらかといえば感じない □感じない □わからない・不明					実感している層			実感していない層		
	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント		
全体	4.3	30.9	35.1	19.8	10.0	35.2	(1.8)	<10.8>	54.9	(-2.6)	<-11.6>
地域											
北勢	3.7	31.8	34.7	19.6	10.2	35.5	(2.6)	<12.6>	54.3	(-3.5)	<-14.8>
伊賀	3.5	32.2	33.6	17.6	13.1	35.7	(8.5)	<11.2>	51.2	(-7.6)	<-13.3>
中南勢	4.0	30.0	36.3	21.2	8.5	34.0	(0.6)	<9.2>	57.5	(-1.6)	<-7.5>
伊勢志摩	5.6	30.3	33.9	20.5	9.6	35.9	(-1.2)	<10.0>	54.4	(-1.3)	<-9.8>
東紀州	9.8	28.9	38.2	17.3	5.8	38.7	(-5.8)	<6.5>	55.5	(12.7)	<-3.9>
性別											
男性	4.4	31.7	34.4	21.2	8.3	36.1	(1.9)	<13.2>	55.6	(-3.2)	<-14.8>
女性	4.2	30.5	35.8	18.7	10.8	34.7	(1.9)	<8.8>	54.5	(-1.2)	<-8.7>
年齢											
18歳から20歳代	4.0	30.6	32.1	22.9	10.4	34.6	(5.9)	<->	55.0	(-4.3)	<->
30歳代	4.2	27.9	36.3	24.2	7.5	32.1	(2.9)	<9.8>	60.5	(-1.5)	<-9.9>
40歳代	4.1	35.5	33.9	18.0	8.5	39.6	(2.7)	<13.7>	51.9	(-5.0)	<-16.9>
50歳代	3.3	31.7	36.8	21.0	7.2	35.0	(2.9)	<12.2>	57.8	(-3.5)	<-12.8>
60歳代	3.1	29.2	37.8	22.7	7.2	32.3	(-0.3)	<9.3>	60.5	(0.0)	<-6.4>
70歳以上	5.8	30.8	33.3	16.2	13.9	36.6	(1.4)	<7.7>	49.5	(-2.3)	<-8.2>
主な職業											
農林水産業	7.8	36.2	33.6	15.5	6.9	44.0	(0.3)	<13.9>	49.1	(4.6)	<-10.1>
自営業・自由業	5.2	27.8	32.5	27.2	7.2	33.0	(-3.8)	<7.3>	59.7	(2.9)	<-7.8>
正規職員	3.1	31.7	36.7	21.3	7.3	34.8	(2.6)	<12.8>	58.0	(-3.9)	<-14.2>
パート・バイト・派遣	3.6	30.8	38.0	19.2	8.4	34.4	(1.4)	<10.7>	57.2	(-1.9)	<-11.8>
その他の職業	6.0	30.7	32.6	21.1	9.6	36.7	(9.3)	<11.0>	53.7	(-8.7)	<-11.4>
学生	6.1	35.7	28.6	22.4	7.1	41.8	(-1.0)	<15.8>	51.0	(3.4)	<-14.0>
専業主婦・主夫	4.9	32.0	36.2	17.8	9.1	36.9	(0.9)	<12.2>	54.0	(-1.0)	<-9.6>
無職	4.8	30.0	33.2	16.9	15.1	34.8	(2.1)	<8.8>	50.1	(-4.2)	<-11.4>
配偶関係											
未婚	4.3	28.0	34.4	21.6	11.7	32.3	(3.0)	<13.4>	56.0	(-3.4)	<-16.5>
有配偶	3.8	32.6	36.3	19.5	7.7	36.4	(2.4)	<11.2>	55.8	(-2.6)	<-10.9>
離別・死別	5.1	28.6	31.4	20.6	14.2	33.7	(0.8)	<7.6>	52.0	(-2.8)	<-8.7>
世帯類型											
単独世帯	5.1	29.0	30.5	22.7	12.8	34.1	(-0.8)	<9.6>	53.2	(2.2)	<-9.7>
一世代世帯	4.3	31.0	36.2	20.1	8.4	35.3	(1.1)	<10.8>	56.3	(-0.6)	<-10.8>
二世帯世帯	3.8	31.6	36.0	18.9	9.6	35.4	(2.1)	<11.3>	54.9	(-4.6)	<-12.6>
三世帯世帯	4.4	33.5	34.3	19.0	8.9	37.9	(6.2)	<12.0>	53.3	(-6.4)	<-12.1>
世帯収入											
100万円未満	5.8	25.0	27.2	21.9	20.1	30.8	(-5.2)	<->	49.1	(0.9)	<->
~200万円未満	5.6	27.2	30.9	23.3	13.2	32.8	(0.8)	<->	54.2	(-1.6)	<->
~300万円未満	4.3	27.8	38.9	17.8	11.3	32.1	(0.0)	<->	56.7	(0.0)	<->
~400万円未満	3.6	33.0	38.7	18.5	6.2	36.6	(-0.5)	<->	57.2	(1.6)	<->
~500万円未満	4.4	30.6	36.7	22.2	6.1	35.0	(4.5)	<->	58.9	(-2.0)	<->
~600万円未満	2.8	32.1	41.2	16.8	7.2	34.9	(-1.0)	<->	58.0	(2.4)	<->
~800万円未満	4.3	35.7	35.0	16.9	8.1	40.0	(6.5)	<->	51.9	(-9.6)	<->
~1,000万円未満	4.2	37.9	30.8	20.1	7.1	42.1	(10.3)	<->	50.9	(-11.5)	<->
1,000万円以上	2.5	37.1	35.2	21.0	4.1	39.6	(3.9)	<->	56.2	(-4.8)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

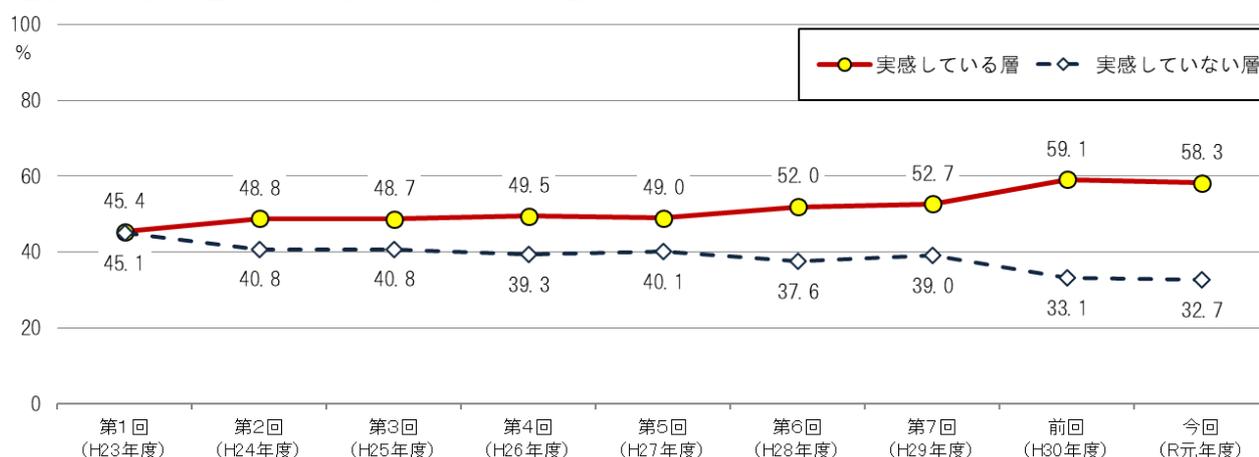
※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(2) 必要な医療サービスを利用できていると感じますか。

(関連の政策分野：命を守る)

- 必要な医療サービスを利用できているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が58.3%で、『実感していない層』の割合(32.7%)より25.6ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が0.8ポイント低くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、『実感している層』が12.9ポイント高く、『実感していない層』は12.4ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 東紀州の『実感している層』は全体より18.4ポイント低く、『実感していない層』は全体より19.3ポイント高い。
 - ・ 50歳代の『実感している層』は全体より9.5ポイント低い。
 - ・ 農林水産業の『実感している層』は全体より14.1ポイント高く、前回調査より8.2ポイント高い。
 - ・ 学生の『実感している層』は全体より14.2ポイント高く、前回調査より8.4ポイント低い。
 - ・ 世帯収入100万円未満の『実感している層』は全体より8.7ポイント低い。

図表2-2-4 必要な医療サービスを利用できている(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-5 必要な医療サービスを利用できている(属性別)

	■感じる □どちらかといえば感じる □どちらかといえば感じない □感じない □わからない・不明				実感している層			実感していない層			
	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	不明	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	不明	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	14.7		43.6	21.2	11.5	58.3	(-0.8)	<12.9>	32.7	(-0.4)	<-12.4>
地域											
北勢	14.5		44.6	20.5	11.0	59.1	(-0.7)	<11.0>	31.5	(-1.1)	<-11.4>
伊賀	11.5		41.4	22.2	14.8	52.9	(-0.7)	<23.5>	37.0	(-1.6)	<-25.2>
中南勢	16.6		45.0	21.4	8.8	61.6	(0.3)	<12.1>	30.2	(-1.8)	<-10.2>
伊勢志摩	15.2		43.8	19.3	13.2	59.0	(-1.2)	<17.3>	32.5	(-0.5)	<-16.3>
東紀州	9.8		30.1	29.5	22.5	39.9	(-8.1)	<2.9>	52.0	(15.0)	<0.7>
性別											
男性	16.7		45.4	20.1	11.2	62.1	(0.6)	<15.1>	31.3	(-1.4)	<-13.5>
女性	13.3		42.6	22.1	11.7	55.9	(-0.9)	<11.9>	33.8	(0.1)	<-12.1>
年齢											
18歳から20歳代	19.9		45.6	15.0	10.4	65.5	(0.7)	<->	25.4	(0.4)	<->
30歳代	16.7		46.2	18.0	12.3	62.9	(3.1)	<21.1>	30.3	(-5.7)	<-18.6>
40歳代	12.9		45.5	22.1	12.6	58.4	(-1.7)	<18.5>	34.7	(0.8)	<-17.3>
50歳代	8.9		39.9	27.5	15.3	48.8	(-2.3)	<9.5>	42.8	(0.9)	<-10.1>
60歳代	10.4		42.8	26.5	12.5	53.2	(-4.4)	<9.6>	39.0	(3.8)	<-7.4>
70歳以上	19.6		44.6	16.6	8.4	64.2	(-0.4)	<6.4>	25.0	(-1.2)	<-7.0>
主な職業											
農林水産業	24.1		48.3	11.2	6.0	72.4	(8.2)	<19.8>	17.2	(-6.6)	<-23.1>
自営業・自由業	16.5		38.6	20.0	15.4	55.1	(-6.4)	<9.7>	35.4	(2.9)	<-10.7>
正規職員	13.4		45.1	23.7	12.0	58.5	(-1.3)	<14.1>	35.7	(0.8)	<-12.3>
パート・アルバイト・派遣	11.2		41.6	25.2	13.1	52.8	(-0.4)	<15.8>	38.3	(-0.3)	<-14.1>
その他の職業	11.5		39.9	27.5	13.3	51.4	(0.1)	<11.9>	40.8	(-0.3)	<-11.8>
学生	29.6		42.9	11.2	7.1	72.5	(-8.4)	<16.6>	18.3	(13.5)	<-19.4>
専業主婦・主夫	12.0		46.8	21.7	9.9	58.8	(0.3)	<12.7>	31.6	(-0.8)	<-12.6>
無職	18.1		44.5	16.3	10.0	62.6	(0.4)	<10.3>	26.3	(-2.8)	<-11.0>
配偶関係											
未婚	16.0		41.8	20.8	11.2	57.8	(-1.4)	<16.7>	32.0	(-0.8)	<-16.1>
有配偶	14.0		45.7	21.4	11.2	59.7	(-0.7)	<13.6>	32.6	(-0.4)	<-12.8>
離別・死別	17.1		39.0	20.8	12.6	56.1	(1.8)	<8.5>	33.4	(-2.8)	<-8.8>
世帯類型											
単独世帯	15.0		40.6	22.9	11.0	55.6	(-0.6)	<9.8>	33.9	(0.3)	<-6.5>
一世代世帯	14.5		44.7	19.9	12.0	59.2	(0.8)	<13.3>	31.9	(-2.2)	<-13.0>
二世帯世帯	14.6		44.2	22.3	10.9	58.8	(-2.5)	<15.9>	33.2	(1.0)	<-15.1>
三世帯世帯	14.5		45.5	18.6	12.3	60.0	(-1.9)	<6.6>	30.9	(0.1)	<-7.8>
世帯収入											
100万円未満	18.3		31.3	21.4	15.6	49.6	(-8.6)	<->	37.0	(8.5)	<->
~200万円未満	16.0		41.8	18.3	13.6	57.8	(1.8)	<->	31.9	(-2.6)	<->
~300万円未満	13.5		44.4	21.4	10.8	57.9	(-0.3)	<->	32.2	(-1.6)	<->
~400万円未満	14.5		46.2	22.1	9.6	60.7	(-2.1)	<->	31.7	(0.8)	<->
~500万円未満	14.9		41.7	22.9	10.9	56.6	(1.4)	<->	33.8	(-5.5)	<->
~600万円未満	11.0		51.2	20.8	10.2	62.2	(-2.4)	<->	31.0	(1.1)	<->
~800万円未満	14.6		48.3	19.1	11.0	62.9	(5.2)	<->	30.1	(-5.7)	<->
~1,000万円未満	15.8		46.3	19.8	12.4	62.1	(-2.3)	<->	32.2	(1.7)	<->
1,000万円以上	15.6		44.1	24.1	12.4	59.7	(-6.3)	<->	36.5	(7.3)	<->

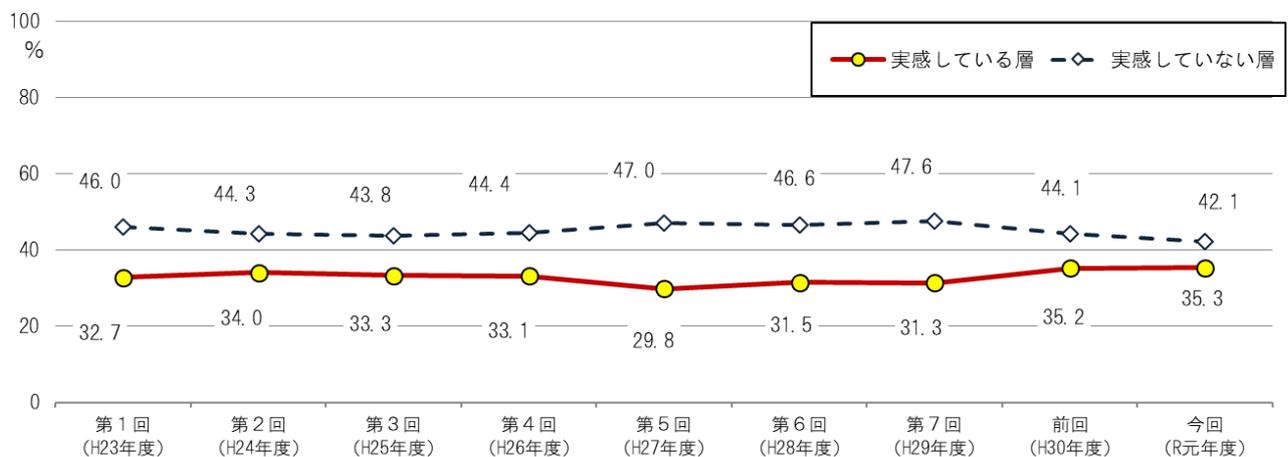
※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。
 ※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(3) 必要な福祉サービスを利用できていると感じますか。

(関連の政策分野：共生の福祉社会)

- 必要な福祉サービスを利用できているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が35.3%で、『実感していない層』の割合(42.1%)より6.8ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が0.1ポイント高く、『実感していない層』は2.0ポイント低くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、『実感している層』が2.6ポイント高く、『実感していない層』は3.9ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 東紀州の『実感している層』は全体より4.0ポイント高い。
 - ・ 50歳代の『実感している層』は全体より6.9ポイント低く、『実感していない層』は全体より9.1ポイント高い。
 - ・ 70歳以上の『実感している層』は全体より7.8ポイント高く、『実感していない層』は全体より5.4ポイント低い。
 - ・ 農林水産業の『実感している層』は全体より20.7ポイント高く、『実感していない層』は全体より17.9ポイント低い。
 - ・ 学生の『実感している層』は全体より15.8ポイント高く、前回調査より22.6ポイント高い。

図表2-2-6 必要な福祉サービスを利用できている(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-7 必要な福祉サービスを利用できている(属性別)

	感じるほどどちらかといえば感じるほどどちらかといえば感じない感じないわからない・不明					実感している層			実感していない層		
	6.5	28.8	25.9	16.2	22.6	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	6.5	28.8	25.9	16.2	22.6	35.3	(0.1)	<2.6>	42.1	(-2.0)	<-3.9>
地域											
北勢	5.8	27.0	26.4	17.3	23.5	32.8	(-0.1)	<2.1>	43.7	(-1.9)	<-3.5>
伊賀	5.4	31.2	23.5	17.0	22.9	36.6	(3.4)	<4.2>	40.5	(-5.7)	<-6.0>
中南勢	6.9	30.3	26.3	14.1	22.5	37.2	(0.6)	<2.9>	40.4	(-3.5)	<-4.7>
伊勢志摩	8.3	30.0	24.4	16.7	20.5	38.3	(-1.8)	<5.1>	41.1	(-0.1)	<-4.2>
東紀州	6.9	32.4	27.7	16.2	16.8	39.3	(-4.0)	<-3.5>	43.9	(10.4)	<5.5>
性別											
男性	6.5	31.0	26.3	15.8	20.4	37.5	(1.1)	<5.1>	42.1	(-3.8)	<-6.7>
女性	6.5	26.9	26.0	16.7	23.9	33.4	(-0.8)	<0.5>	42.7	(1.0)	<-1.0>
年齢											
18歳から20歳代	7.6	29.1	21.1	14.4	27.8	36.7	(3.4)	<->	35.5	(-5.3)	<->
30歳代	6.2	24.2	24.2	17.1	28.4	30.4	(3.8)	<1.9>	41.3	(-6.3)	<-3.6>
40歳代	4.1	26.5	25.4	17.0	27.0	30.6	(1.3)	<6.6>	42.4	(-4.4)	<-10.2>
50歳代	4.0	24.4	30.4	20.8	20.3	28.4	(-2.8)	<-1.8>	51.2	(2.1)	<-0.8>
60歳代	4.2	29.1	28.6	18.3	19.9	33.3	(-2.7)	<-0.8>	46.9	(1.9)	<-0.3>
70歳以上	10.2	32.9	24.1	12.6	20.2	43.1	(1.4)	<-0.3>	36.7	(-2.1)	<-1.8>
主な職業											
農林水産業	12.9	43.1	14.7	9.5	19.8	56.0	(8.4)	<6.3>	24.2	(-5.1)	<-12.4>
自営業・自由業	5.5	27.2	25.8	18.8	22.6	32.7	(-5.0)	<-2.9>	44.6	(-0.3)	<1.1>
正規職員	4.7	27.2	27.1	18.0	23.1	31.9	(1.1)	<3.7>	45.1	(-4.3)	<-5.6>
パート・アルバイト・派遣	4.8	23.5	30.1	17.4	24.2	28.3	(-0.2)	<0.6>	47.5	(-1.8)	<-1.6>
その他の職業	5.0	33.9	24.3	18.3	18.4	38.9	(1.7)	<10.6>	42.6	(-2.0)	<-8.0>
学生	13.3	37.8	15.3	11.2	22.4	51.1	(22.6)	<26.4>	26.5	(-2.0)	<-12.5>
専業主婦・主夫	6.5	29.6	26.2	15.0	22.7	36.1	(1.3)	<3.0>	41.2	(1.1)	<-1.3>
無職	9.0	31.0	24.2	14.3	21.5	40.0	(-0.9)	<1.6>	38.5	(-0.4)	<-5.1>
配偶関係											
未婚	6.4	26.7	22.4	16.6	27.9	33.1	(-1.5)	<6.8>	39.0	(-5.8)	<-8.7>
有配偶	5.8	29.7	27.3	15.8	21.4	35.5	(0.6)	<1.7>	43.1	(-1.4)	<-2.9>
離別・死別	9.6	28.0	23.4	18.1	21.0	37.6	(1.9)	<4.5>	41.5	(-2.9)	<-4.5>
世帯類型											
単独世帯	8.4	25.1	23.2	18.1	25.2	33.5	(-4.5)	<4.3>	41.3	(-1.1)	<-5.5>
一世代世帯	5.3	29.6	26.9	15.7	22.5	34.9	(0.6)	<2.8>	42.6	(-3.0)	<-4.7>
二世帯世帯	6.3	29.0	27.0	16.4	21.3	35.3	(1.2)	<4.5>	43.4	(-1.2)	<-3.4>
三世帯世帯	7.7	31.1	25.1	14.9	21.2	38.8	(-2.2)	<-1.5>	40.0	(0.8)	<-1.9>
世帯収入											
100万円未満	12.1	21.9	17.4	21.9	26.8	34.0	(-5.0)	<->	39.3	(0.8)	<->
~200万円未満	8.2	28.4	23.9	16.0	23.5	36.6	(-2.4)	<->	39.9	(-3.6)	<->
~300万円未満	5.9	29.9	27.0	14.8	22.4	35.8	(-0.6)	<->	41.8	(-2.4)	<->
~400万円未満	5.6	29.9	31.5	14.5	18.4	35.5	(-0.9)	<->	46.0	(2.4)	<->
~500万円未満	6.1	27.0	27.0	18.9	21.0	33.1	(-0.4)	<->	45.9	(-1.8)	<->
~600万円未満	4.7	32.9	25.5	15.5	21.4	37.6	(-1.1)	<->	41.0	(-3.2)	<->
~800万円未満	5.8	31.0	26.3	15.3	21.6	36.8	(5.1)	<->	41.6	(-6.5)	<->
~1,000万円未満	5.9	29.7	23.2	18.4	22.9	35.6	(4.3)	<->	41.6	(-5.4)	<->
1,000万円以上	6.0	30.2	25.4	16.5	21.9	36.2	(0.1)	<->	41.9	(0.3)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

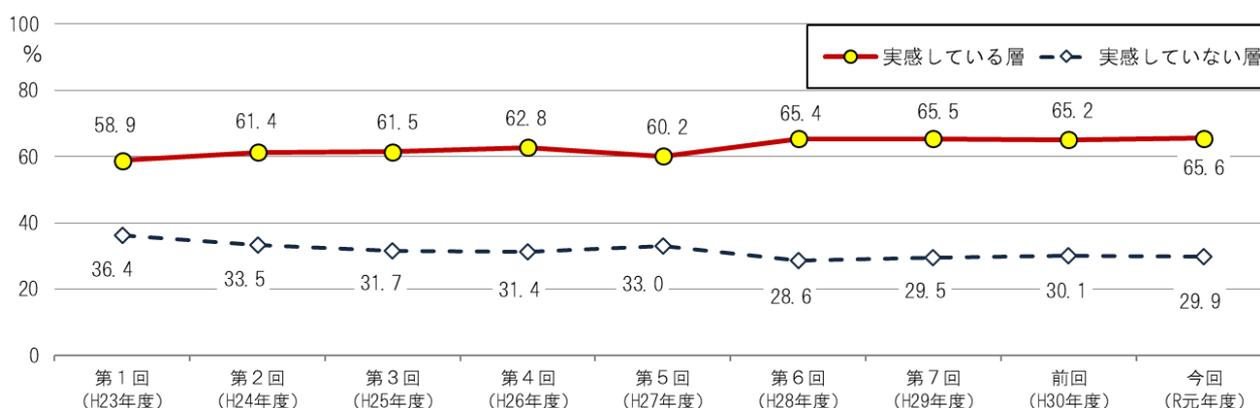
※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(4) 犯罪や事故が少なく、安全に暮らせていると感じますか。

(関連の政策分野：暮らしの安全を守る)

- 犯罪や事故が少なく、安全に暮らせているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が65.6%で、『実感していない層』の割合(29.9%)より35.7ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が0.4ポイント高く、『実感していない層』は0.2ポイント低くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、『実感している層』が6.7ポイント高く、『実感していない層』は6.5ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 東紀州の『実感している層』は全体より11.3ポイント高い。
 - ・ 18歳から20歳代の『実感していない層』は全体より5.6ポイント高い。
 - ・ 農林水産業の『実感している層』は全体より12.0ポイント高い。
 - ・ 世帯収入100万円未満の『実感している層』は全体より9.3ポイント低い。

図表2-2-8 犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-9 犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている(属性別)

	感じるほどどちらかといえば感じるほどどちらかといえば感じない感じないわからない・不明					実感している層			実感していない層				
	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント				
全体	15.2			50.4	18.3	11.6	4.5	65.6	(0.4)	<6.7>	29.9	(-0.2)	<-6.5>
地域													
北勢	13.9			50.0	18.8	12.9	4.4	63.9	(0.0)	<7.7>	31.7	(-0.5)	<-8.6>
伊賀	17.6			52.3	17.4	9.4	3.3	69.9	(4.0)	<8.0>	26.8	(-0.2)	<-5.9>
中南勢	13.0			50.3	20.2	12.0	4.5	63.3	(-0.8)	<5.7>	32.2	(0.7)	<-3.8>
伊勢志摩	20.4			50.1	14.3	10.3	4.9	70.5	(-1.4)	<7.2>	24.6	(0.5)	<-7.0>
東紀州	23.1			53.8	13.9	5.8	5.5	76.9	(10.4)	<3.2>	19.7	(-1.7)	<-1.3>
性別													
男性	17.3			51.1	17.7	10.6	3.2	68.4	(1.0)	<7.9>	28.3	(-0.5)	<-7.4>
女性	13.8			50.1	19.0	12.3	4.9	63.9	(0.8)	<6.2>	31.3	(-0.1)	<-5.6>
年齢													
18歳から20歳代	19.0			42.2	21.4	14.1	3.4	61.2	(-8.2)	<->	35.5	(8.7)	<->
30歳代	11.4			49.5	20.7	14.9	3.5	60.9	(0.9)	<0.3>	35.6	(-1.5)	<-1.3>
40歳代	12.0			54.2	20.3	11.5	1.9	66.2	(2.1)	<8.3>	31.8	(-1.6)	<-8.1>
50歳代	13.4			53.1	18.0	12.7	2.7	66.5	(1.7)	<8.7>	30.7	(-1.3)	<-8.5>
60歳代	12.3			54.9	19.1	10.5	3.2	67.2	(0.1)	<8.6>	29.6	(0.3)	<-6.6>
70歳以上	20.0			46.9	16.0	10.0	7.1	66.9	(0.9)	<7.4>	26.0	(-0.9)	<-5.6>
主な職業													
農林水産業	25.0			52.6	11.2	7.8	3.5	77.6	(6.2)	<11.9>	19.0	(-4.0)	<-6.8>
自営業・自由業	18.8			47.5	16.5	11.9	5.2	66.3	(2.0)	<6.8>	28.4	(-3.3)	<-8.5>
正規職員	12.7			53.2	19.9	12.3	2.0	65.9	(0.2)	<4.1>	32.2	(0.2)	<-3.8>
パート・バイト・派遣	11.6			51.7	21.6	11.6	3.5	63.3	(-0.8)	<8.0>	33.2	(1.1)	<-7.9>
その他の職業	13.8			49.5	21.6	11.0	4.2	63.3	(-1.7)	<2.1>	32.6	(1.2)	<0.4>
学生	37.8			34.7	12.2	11.2	4.1	72.5	(-17.9)	<11.4>	23.4	(13.8)	<-13.0>
専業主婦・主夫	13.8			54.2	16.5	11.8	3.7	68.0	(2.2)	<10.9>	28.3	(-1.1)	<-9.5>
無職	18.1			46.8	16.7	11.2	7.1	64.9	(-0.3)	<6.3>	27.9	(0.5)	<-6.3>
配偶関係													
未婚	17.6			46.7	20.6	12.6	2.4	64.3	(1.1)	<7.9>	33.2	(1.3)	<-6.2>
有配偶	14.7			53.1	17.8	10.8	3.6	67.8	(1.0)	<7.2>	28.6	(-0.7)	<-6.9>
離別・死別	16.0			44.5	19.8	12.8	6.8	60.5	(-1.4)	<6.5>	32.6	(0.2)	<-5.5>
世帯類型													
単独世帯	14.9			45.3	19.8	14.1	5.9	60.2	(-1.4)	<3.2>	33.9	(3.3)	<-1.1>
一世代世帯	16.1			50.6	18.5	10.7	4.0	66.7	(1.2)	<7.0>	29.2	(-0.4)	<-6.5>
二世帯世帯	14.8			51.7	18.5	11.2	3.9	66.5	(0.4)	<8.0>	29.7	(-0.8)	<-7.7>
三世帯世帯	14.3			53.9	17.2	10.7	4.0	68.2	(-1.4)	<7.0>	27.9	(0.8)	<-7.0>
世帯収入													
100万円未満	17.9			38.4	15.6	17.4	10.8	56.3	(-4.8)	<->	33.0	(4.6)	<->
~200万円未満	17.9			42.8	17.9	14.8	6.6	60.7	(4.6)	<->	32.7	(-6.1)	<->
~300万円未満	16.0			47.6	19.5	11.2	5.6	63.6	(0.2)	<->	30.7	(-0.2)	<->
~400万円未満	14.2			53.8	18.1	10.0	3.9	68.0	(-1.1)	<->	28.1	(0.3)	<->
~500万円未満	14.5			53.0	19.9	10.5	2.1	67.5	(-1.6)	<->	30.4	(2.2)	<->
~600万円未満	14.2			57.3	18.0	8.5	5.9	71.5	(4.8)	<->	26.5	(-3.3)	<->
~800万円未満	14.1			55.9	17.7	10.1	2.3	70.0	(0.7)	<->	27.8	(-0.2)	<->
~1,000万円未満	14.4			55.4	14.7	13.3	2.3	69.8	(3.1)	<->	28.0	(-2.8)	<->
1,000万円以上	14.3			57.1	17.1	10.2	1.3	71.4	(-0.6)	<->	27.3	(1.2)	<->

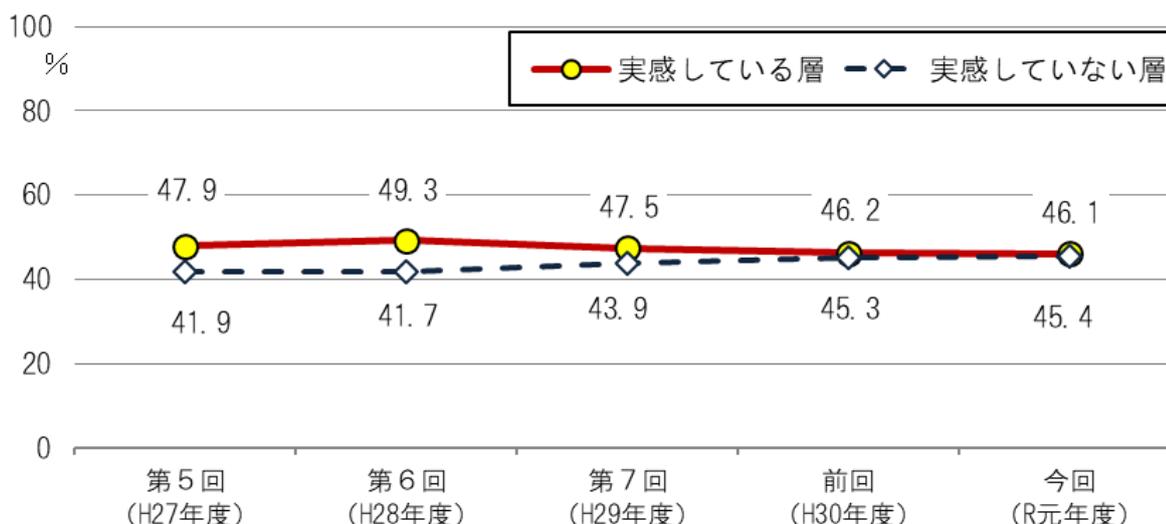
※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。
 ※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(5) 身近な自然や環境が守られていると感じますか。

(関連の政策分野：環境を守る)

- 身近な自然や環境が守られているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が46.1%で、『実感していない層』の割合(45.4%)より0.7ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が0.1ポイント低く、『実感していない層』は0.1ポイント高くなっています。
- 第1回調査から設問を変更している項目のため、第1回調査との比較は行っていません。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・伊賀の『実感している層』は全体より8.8ポイント高い。
 - ・60歳代の『実感していない層』は全体より7.3ポイント高い。
 - ・農林水産業の『実感している層』は全体より10.8ポイント高く、前回調査より14.0ポイント高い。
 - ・学生の『実感している層』は全体より19.2ポイント高く、『実感していない層』は全体より13.8ポイント低い。

図表 2-2-10 身近な自然や環境が守られている(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-11 身近な自然や環境が守られている(属性別)

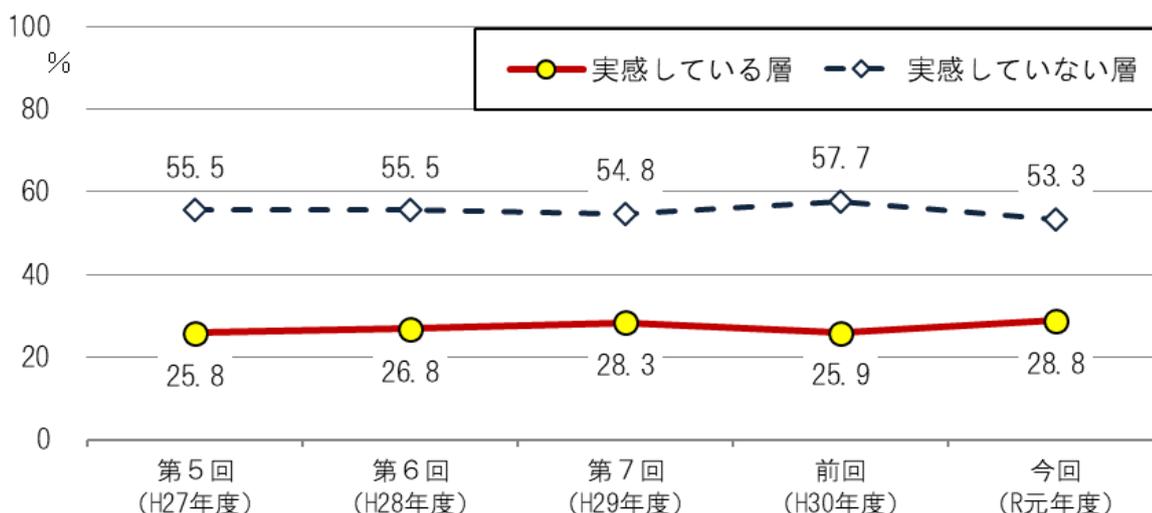
	感じる□どちらかといえば感じる□どちらかといえば感じない□感じない□わからない・不明					実感している層			実感していない層		
	8.0	38.1	28.4	17.0	8.4	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	8.0	38.1	28.4	17.0	8.4	46.1	(-0.1)	<->	45.4	(0.1)	<->
地域											
北勢	7.6	37.8	27.9	18.0	8.8	45.4	(0.1)	<->	45.9	(-1.1)	<->
伊賀	11.8	43.1	23.1	13.5	8.5	54.9	(4.9)	<->	36.6	(-2.3)	<->
中南勢	6.7	37.5	31.0	16.9	7.8	44.2	(-0.9)	<->	47.9	(1.8)	<->
伊勢志摩	8.8	38.7	26.5	17.5	8.5	47.5	(-3.5)	<->	44.0	(1.7)	<->
東紀州	8.7	38.2	32.9	14.5	5.8	46.9	(1.9)	<->	47.4	(5.2)	<->
性別											
男性	8.5	39.6	28.3	17.5	6.1	48.1	(2.2)	<->	45.8	(-2.0)	<->
女性	7.8	37.5	28.6	16.6	9.5	45.3	(-1.9)	<->	45.2	(3.1)	<->
年齢											
18歳から20歳代	12.8	33.9	32.7	14.1	6.4	46.7	(-2.3)	<->	46.8	(7.0)	<->
30歳代	6.8	37.1	29.0	17.6	9.4	43.9	(-2.0)	<->	46.6	(-0.4)	<->
40歳代	6.4	41.2	28.7	17.0	6.7	47.6	(-3.6)	<->	45.7	(4.3)	<->
50歳代	6.9	37.6	29.0	19.6	6.9	44.5	(0.8)	<->	48.6	(-0.3)	<->
60歳代	5.4	35.9	32.1	20.6	5.9	41.3	(-2.6)	<->	52.7	(4.0)	<->
70歳以上	10.5	40.1	24.6	14.0	10.9	50.6	(2.7)	<->	38.6	(-3.3)	<->
主な職業											
農林水産業	17.2	39.7	18.1	19.8	5.1	56.9	(14.0)	<->	37.9	(-8.9)	<->
自営業・自由業	8.4	34.8	29.0	20.9	6.9	43.2	(-4.7)	<->	49.9	(4.5)	<->
正規職員	5.9	40.3	29.8	18.2	5.8	46.2	(0.2)	<->	48.0	(0.6)	<->
パート・バイト・派遣	6.2	36.7	31.0	17.8	8.3	42.9	(-1.6)	<->	48.8	(2.1)	<->
その他の職業	6.4	33.9	33.5	19.7	6.4	40.3	(-2.1)	<->	53.2	(1.9)	<->
学生	26.5	38.8	22.4	9.2	3.1	65.3	(3.4)	<->	31.6	(-6.5)	<->
専業主婦・主夫	7.8	41.4	28.8	14.2	7.7	49.2	(-0.4)	<->	43.0	(3.3)	<->
無職	9.7	37.9	25.0	15.2	12.2	47.6	(0.9)	<->	40.2	(-3.4)	<->
配偶関係											
未婚	9.9	34.2	31.8	17.4	6.6	44.1	(-0.1)	<->	49.2	(2.2)	<->
有配偶	7.2	40.1	28.5	17.0	7.2	47.3	(0.6)	<->	45.5	(-0.3)	<->
離別・死別	9.8	36.3	25.8	16.5	11.7	46.1	(0.6)	<->	42.3	(-1.9)	<->
世帯類型											
単独世帯	8.6	33.3	29.9	17.3	10.9	41.9	(-3.0)	<->	47.2	(2.4)	<->
一世代世帯	7.8	39.8	28.0	17.5	6.9	47.6	(2.7)	<->	45.5	(-1.7)	<->
二世帯世帯	7.8	39.0	28.7	16.7	7.7	46.8	(-0.3)	<->	45.4	(0.7)	<->
三世帯世帯	8.3	38.6	27.5	16.4	9.1	46.9	(-4.2)	<->	43.9	(1.8)	<->
世帯収入											
100万円未満	10.3	31.3	24.1	18.3	16.1	41.6	(-7.4)	<->	42.4	(3.1)	<->
~200万円未満	11.7	34.4	26.7	16.7	10.5	46.1	(6.1)	<->	43.4	(-6.1)	<->
~300万円未満	7.2	36.6	28.9	18.9	8.4	43.8	(-2.4)	<->	47.8	(1.7)	<->
~400万円未満	6.9	42.2	29.7	15.0	6.2	49.1	(1.2)	<->	44.7	(-0.2)	<->
~500万円未満	7.6	36.3	30.2	20.3	5.5	43.9	(-3.7)	<->	50.5	(5.4)	<->
~600万円未満	6.2	43.5	29.7	14.6	5.9	49.7	(4.0)	<->	44.3	(-3.3)	<->
~800万円未満	7.2	41.4	26.5	16.8	8.1	48.6	(1.2)	<->	43.3	(-1.5)	<->
~1,000万円未満	6.8	42.1	26.6	16.1	8.5	48.9	(-0.1)	<->	42.7	(-1.8)	<->
1,000万円以上	7.3	42.9	29.5	16.8	3.5	50.2	(-1.6)	<->	46.3	(3.1)	<->

※第5回調査において設問を変更したため、第1回調査との比較は行っていません。

問2－(6) 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できていると感じますか。
(関連の政策分野：人権の尊重と多様性を認め合う社会)

- 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が 28.8%で、『実感していない層』の割合 (53.3%) より 24.5 ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が 2.9 ポイント高く、『実感していない層』は 4.4 ポイント低くなっています。
- 第1回調査から設問を変更している項目のため、第1回調査との比較は行っていません。
- 属性や属性項目における主な特徴 (全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等) は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・伊賀の『実感している層』は全体より 3.4 ポイント高い。
 - ・70歳以上の『実感していない層』は全体より 10.1 ポイント低く、前回調査より 6.1 ポイント低い。
 - ・農林水産業の『実感している層』は全体より 15.1 ポイント高く、前回調査より 17.7 ポイント高い。

図表 2-2-12 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できている(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-13 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できている

<input type="checkbox"/> 感じるほどちらかといえば感じるほどちらかといえば感じない <input type="checkbox"/> 感じない <input type="checkbox"/> わからない・不明					実感している層			実感していない層			
					今回	(前回差)	<第1回差>	今回	(前回差)	<第1回差>	
					%	ポイント	ポイント	%	ポイント	ポイント	
全体	3.5	25.3	33.7	19.6	17.9	28.8	(2.9)	<->	53.3	(-4.4)	<->
地域											
北勢	3.3	26.7	33.5	20.0	16.5	30.0	(4.4)	<->	53.5	(-5.5)	<->
伊賀	5.4	26.8	30.5	19.8	17.5	32.2	(4.3)	<->	50.3	(0.5)	<->
中南勢	3.3	23.8	34.3	20.5	18.1	27.1	(2.3)	<->	54.8	(-6.1)	<->
伊勢志摩	3.4	23.9	36.0	16.2	20.6	27.3	(0.0)	<->	52.2	(-5.5)	<->
東紀州	2.9	24.9	32.4	20.2	19.7	27.8	(-2.8)	<->	52.6	(9.8)	<->
性別											
男性	3.9	27.3	35.3	18.9	31.2	31.2	(3.6)	<->	54.2	(-4.9)	<->
女性	3.2	24.1	32.8	20.2	19.8	27.3	(3.3)	<->	53.0	(-3.4)	<->
年齢											
18歳から20歳代	6.7	30.3	27.8	19.6	15.6	37.0	(-1.0)	<->	47.4	(-2.6)	<->
30歳代	3.3	23.7	34.3	24.6	14.1	27.0	(0.1)	<->	58.9	(0.8)	<->
40歳代	2.0	27.0	35.5	19.4	15.9	29.0	(-0.1)	<->	54.9	(-3.8)	<->
50歳代	2.2	22.1	37.5	24.2	14.1	24.3	(0.4)	<->	61.7	(-3.0)	<->
60歳代	2.0	22.7	39.3	22.2	13.9	24.7	(3.6)	<->	61.5	(-2.9)	<->
70歳以上	5.1	27.7	29.0	14.2	24.0	32.8	(4.0)	<->	43.2	(-6.1)	<->
主な職業											
農林水産業	6.0	37.9	26.7	12.9	16.4	43.9	(17.7)	<->	39.6	(-11.2)	<->
自営業・自由業	5.8	24.3	35.9	20.9	13.0	30.1	(1.4)	<->	56.8	(-3.6)	<->
正規職員	2.8	25.8	36.8	22.0	12.7	28.6	(0.7)	<->	58.8	(-2.3)	<->
パート・アルバイト・派遣	2.6	26.1	34.0	21.9	15.3	28.7	(6.9)	<->	55.9	(-7.7)	<->
その他の職業	2.3	20.6	42.7	21.6	12.9	22.9	(-2.8)	<->	64.3	(2.0)	<->
学生	8.2	35.7	29.6	14.3		43.9	(1.0)	<->	43.9	(-13.2)	<->
専業主婦・主夫	3.1	22.5	33.0	18.9	22.5	25.6	(3.0)	<->	51.9	(-4.1)	<->
無職	3.9	25.2	30.0	16.4	24.6	29.1	(2.7)	<->	46.4	(-5.5)	<->
配偶関係											
未婚	4.0	23.5	31.8	23.0	17.6	27.5	(2.2)	<->	54.8	(-4.8)	<->
有配偶	3.0	26.0	36.0	19.0	16.0	29.0	(2.8)	<->	55.0	(-3.9)	<->
離別・死別	4.3	25.4	28.6	19.5	22.1	29.7	(5.8)	<->	48.1	(-8.1)	<->
世帯類型											
単独世帯	3.4	26.3	30.1	20.0	20.2	29.7	(6.5)	<->	50.1	(-4.8)	<->
一世代世帯	3.3	25.5	36.2	18.1	17.0	28.8	(2.6)	<->	54.3	(-3.4)	<->
二世帯世帯	3.2	24.4	34.1	20.8	17.6	27.6	(1.3)	<->	54.9	(-4.6)	<->
三世帯世帯	5.3	29.7	31.7	19.8	13.5	35.0	(6.9)	<->	51.5	(-6.4)	<->
世帯収入											
100万円未満	4.5	25.0	24.6	19.6	26.4	29.5	(2.7)	<->	44.2	(-2.7)	<->
~200万円未満	3.3	23.9	28.0	21.2	23.7	27.2	(2.0)	<->	49.2	(-6.1)	<->
~300万円未満	3.6	24.5	33.8	19.0	19.1	28.1	(2.8)	<->	52.8	(-3.7)	<->
~400万円未満	4.2	27.1	37.1	16.8	14.7	31.3	(4.0)	<->	53.9	(-4.7)	<->
~500万円未満	2.9	25.0	37.5	20.7	14.0	27.9	(3.4)	<->	58.2	(-3.7)	<->
~600万円未満	2.5	24.8	38.0	19.7	14.8	27.3	(-0.5)	<->	57.7	(0.9)	<->
~800万円未満	2.3	27.2	36.9	18.7	14.8	29.5	(3.0)	<->	55.6	(-6.1)	<->
~1,000万円未満	3.1	29.4	32.8	19.8	15.0	32.5	(3.2)	<->	52.6	(-9.3)	<->
1,000万円以上	3.5	26.3	34.3	24.8	11.1	29.8	(3.7)	<->	59.1	(-6.0)	<->

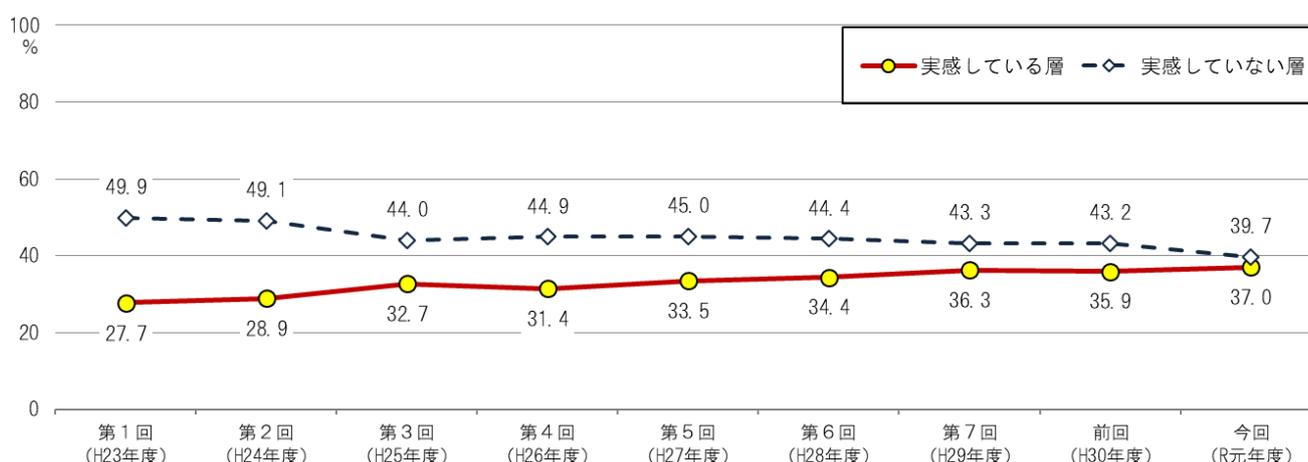
※第5回調査において設問を変更したため、第1回調査との比較は行っていません。

問2－(7) 子どものためになる教育が行われていると感じますか。

(関連の政策分野：学びの充実)

- 子どものためになる教育が行われているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が37.0%で、『実感していない層』の割合(39.7%)より2.7ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が1.1ポイント高く、『実感していない層』は3.5ポイント低くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、『実感している層』が9.3ポイント高く、『実感していない層』は10.2ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 40歳代の『実感している層』は全体より8.3ポイント高い。
 - ・ 学生の『実感している層』は全体より13.0ポイント高い。
 - ・ 未婚の『実感している層』は全体より7.3ポイント低い。
 - ・ 三世帯世帯の『実感している層』は全体より9.1ポイント高い。
 - ・ 世帯収入100万円未満の『実感している層』は全体より9.3ポイント低い。

図表 2-2-14 子どものためになる教育が行われている(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-15 子どものためになる教育が行われている(属性別)

		実感している層					実感していない層					
		今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント					
■感じる □どちらかといえば感じる □どちらかといえば感じない □感じない □わからない・不明												
全体		4.9	32.1	25.7	14.0	23.4	37.0	(1.1)	<9.3>	39.7	(-3.5)	<-10.2>
地域	北勢	4.9	34.7	24.0	13.6	22.7	39.6	(4.4)	<11.8>	37.6	(-7.8)	<-13.1>
	伊賀	7.0	27.0	27.7	14.2	24.2	34.0	(1.3)	<7.6>	41.9	(0.0)	<-6.1>
	中南勢	4.2	31.2	26.3	14.8	23.6	35.4	(-2.7)	<6.3>	41.1	(-1.6)	<-8.0>
	伊勢志摩	4.5	29.4	28.9	14.9	22.4	33.9	(-2.9)	<7.7>	43.8	(2.2)	<-7.2>
	東紀州	5.2	33.5	24.9	9.2	27.1	38.7	(4.0)	<14.1>	34.1	(2.9)	<-12.8>
性別	男性	4.8	32.3	27.1	15.1	20.7	37.1	(0.6)	<10.4>	42.2	(-4.0)	<-12.3>
	女性	4.9	32.3	24.9	13.3	24.7	37.2	(1.8)	<8.7>	38.2	(-1.4)	<-7.9>
年齢	18歳から20歳代	5.2	30.6	26.9	14.4	22.9	35.8	(-2.2)	<->	41.3	(6.2)	<->
	30歳代	6.8	32.1	26.2	15.6	19.3	38.9	(0.4)	<8.4>	41.8	(-0.9)	<-8.5>
	40歳代	4.5	40.8	23.5	14.3	16.8	45.3	(1.6)	<14.7>	37.8	(-5.6)	<-17.3>
	50歳代	3.5	30.0	30.9	16.1	19.5	33.5	(1.2)	<12.0>	47.0	(-3.4)	<-12.9>
	60歳代	1.9	30.3	28.0	17.3	22.5	32.2	(-0.2)	<8.1>	45.3	(-2.5)	<-5.7>
	70歳以上	6.9	31.1	22.2	10.3	29.5	38.0	(0.6)	<4.2>	32.5	(-3.7)	<-5.5>
主な職業	農林水産業	12.9	37.1	19.0	5.2	25.8	50.0	(13.4)	<10.1>	24.2	(-12.3)	<-16.2>
	自営業・自由業	4.1	31.9	25.2	19.7	19.1	36.0	(-1.7)	<7.0>	44.9	(-0.1)	<-7.8>
	正規職員	3.9	32.2	29.0	14.9	20.0	36.1	(-1.4)	<11.9>	43.9	(-3.1)	<-14.3>
	パート・バイト・派遣	4.1	34.1	27.4	14.1	20.1	38.2	(2.8)	<11.5>	41.5	(-5.4)	<-11.8>
	その他の職業	3.7	32.1	27.5	18.3	18.4	35.8	(2.6)	<12.7>	45.8	(-2.0)	<-4.8>
	学生	6.1	43.9	21.4	17.3	11.2	50.0	(-2.4)	<17.5>	38.7	(-4.1)	<-12.0>
	専業主婦・主夫	5.5	31.4	25.9	11.5	25.7	36.9	(0.6)	<5.8>	37.4	(-1.0)	<-5.6>
	無職	5.4	29.8	22.1	12.4	30.3	35.2	(0.9)	<7.1>	34.5	(-4.2)	<-9.0>
配偶関係	未婚	3.0	26.7	24.3	16.0	29.9	29.7	(4.9)	<9.4>	40.3	(-2.7)	<-12.4>
	有配偶	4.6	34.5	27.3	13.5	20.1	39.1	(1.2)	<9.7>	40.8	(-3.6)	<-9.7>
	離別・死別	6.7	27.5	21.6	14.7	29.4	34.2	(0.2)	<8.8>	36.3	(-4.5)	<-9.2>
世帯類型	単独世帯	4.0	27.0	22.1	14.7	32.2	31.0	(3.5)	<9.1>	36.8	(-3.1)	<-10.0>
	一世帯世帯	4.3	30.8	25.6	13.2	26.0	35.1	(1.5)	<10.8>	38.8	(-5.2)	<-11.7>
	二世帯世帯	4.7	33.8	27.5	14.3	19.8	38.5	(-0.2)	<9.8>	41.8	(-2.6)	<-9.8>
	三世帯世帯	7.5	38.6	23.0	14.7	16.3	46.1	(-0.2)	<10.3>	37.7	(-3.3)	<-9.0>
世帯収入	100万円未満	6.3	21.4	21.4	16.1	34.9	27.7	(-0.8)	<->	37.5	(2.4)	<->
	~200万円未満	5.8	26.3	23.7	13.0	31.3	32.1	(0.6)	<->	36.7	(-5.5)	<->
	~300万円未満	3.7	31.3	25.8	12.7	26.4	35.0	(-0.3)	<->	38.5	(-1.4)	<->
	~400万円未満	3.9	33.2	27.1	13.6	22.2	37.1	(-0.3)	<->	40.7	(-2.7)	<->
	~500万円未満	3.8	32.1	25.0	17.2	21.8	35.9	(0.1)	<->	42.2	(-5.3)	<->
	~600万円未満	4.0	35.9	28.9	14.2	16.9	39.9	(0.8)	<->	43.1	(-0.8)	<->
	~800万円未満	4.9	36.2	28.5	13.5	16.9	41.1	(3.8)	<->	42.0	(-5.2)	<->
	~1,000万円未満	5.6	35.6	29.1	11.6	18.1	41.2	(-0.2)	<->	40.7	(-5.0)	<->
	1,000万円以上	5.7	38.7	26.0	15.9	13.6	44.4	(2.8)	<->	41.9	(-4.7)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。
 ※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(8) 結婚・妊娠・子育てなどの希望がなくなっていると感じますか。

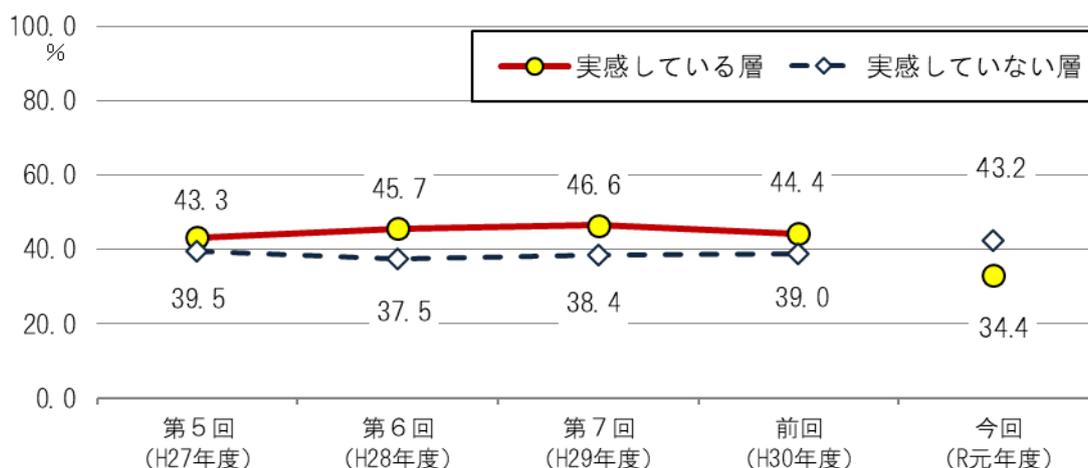
(関連の政策分野：希望がかなう少子化対策の推進)

※今回調査から前回の設問を「結婚・妊娠・子育てなどの希望がかない、子どもが豊かに育っていると感じますか」から変更しています。

- 結婚・妊娠・子育てなどの希望がなくなっているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が34.4%で、『実感していない層』の割合(43.2%)より8.8ポイント低くなっています。
- 前回調査から設問を変更している項目のため、前回調査との比較は行っていません。
- 第1回調査から設問を変更している項目のため、第1回調査との比較は行っていません。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・30歳代の『実感している層』は全体より10.6ポイント高い。
 - ・40歳代の『実感している層』は全体より11.8ポイント高い。
 - ・未婚の『実感している層』は全体より16.8ポイント低い。
 - ・単独世帯の『実感している層』は全体より12.9ポイント低い。
 - ・世帯収入1,000万円以上の『実感している層』は全体より11.3ポイント高い。

図表 2-2-16 結婚・妊娠・子育てなどの希望がなくなっている(第5回調査からの推移)

※今回調査から設問を変更しているため、前回調査までの結果は参考



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-17 結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなっていない(属性別)

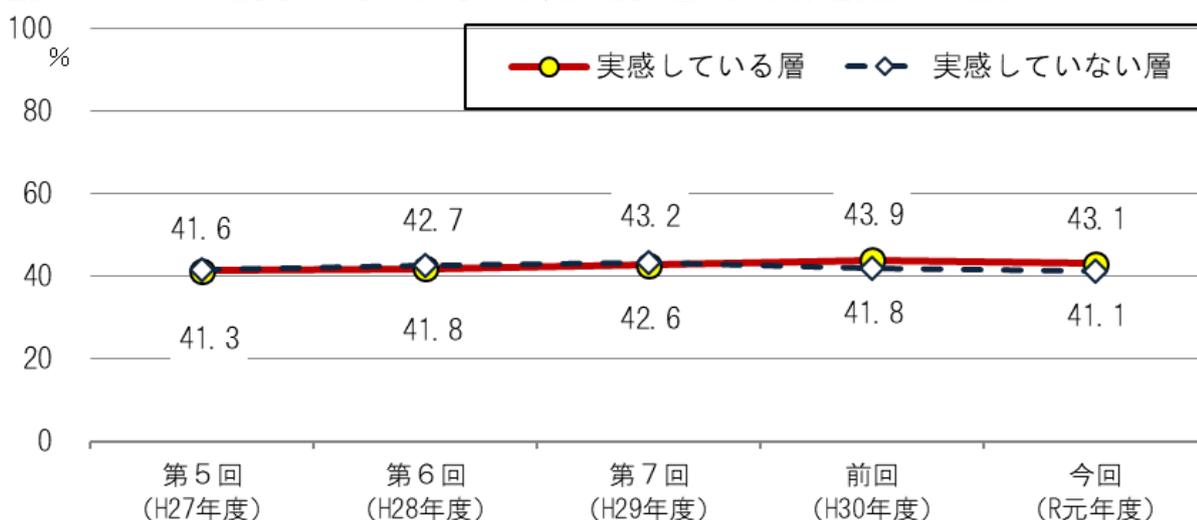
	感じる					実感している層			実感していない層		
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	5.6	28.8	26.4	16.8	22.4	34.4	(-)	<->	43.2	(-)	<->
地域											
北勢	5.9	30.4	25.2	16.5	22.1	36.3	(-)	<->	41.7	(-)	<->
伊賀	5.0	27.0	27.0	15.7	25.2	32.0	(-)	<->	42.7	(-)	<->
中南勢	5.5	28.2	27.7	17.2	21.3	33.7	(-)	<->	44.9	(-)	<->
伊勢志摩	6.1	26.3	26.3	18.1	23.1	32.4	(-)	<->	44.4	(-)	<->
東紀州	4.5	28.3	29.5	14.5	23.1	32.9	(-)	<->	44.0	(-)	<->
性別											
男性	4.3	28.2	28.2	17.9	21.3	32.5	(-)	<->	46.1	(-)	<->
女性	6.7	29.4	25.2	16.0	22.7	36.1	(-)	<->	41.2	(-)	<->
年齢											
18歳から20歳代	7.0	25.7	22.9	18.3	26.0	32.7	(-)	<->	41.2	(-)	<->
30歳代	13.4	31.6	17.8	24.2	13.0	45.0	(-)	<->	42.0	(-)	<->
40歳代	8.9	37.3	24.9	16.7	12.3	46.2	(-)	<->	41.6	(-)	<->
50歳代	3.9	32.6	28.2	17.5	17.7	36.5	(-)	<->	45.7	(-)	<->
60歳代	2.2	26.0	32.3	19.0	20.5	28.2	(-)	<->	51.3	(-)	<->
70歳以上	4.7	24.9	26.1	12.6	31.8	29.6	(-)	<->	38.7	(-)	<->
主な職業											
農林水産業	5.2	35.3	23.3	17.2	18.9	40.5	(-)	<->	40.5	(-)	<->
自営業・自由業	6.4	25.5	27.0	22.3	18.8	31.9	(-)	<->	49.3	(-)	<->
正規職員	5.6	32.9	26.8	19.7	15.0	38.5	(-)	<->	46.5	(-)	<->
パート・バイト・派遣	6.6	31.4	25.8	17.7	18.4	38.0	(-)	<->	43.5	(-)	<->
その他の職業	6.0	25.7	30.3	17.0	21.1	31.7	(-)	<->	47.3	(-)	<->
学生	6.1	26.5	19.4	15.3	32.7	32.6	(-)	<->	34.7	(-)	<->
専業主婦・主夫	8.6	29.8	28.3	11.3	22.0	38.4	(-)	<->	39.6	(-)	<->
無職	3.3	23.2	25.9	14.4	33.2	26.5	(-)	<->	40.3	(-)	<->
配偶関係											
未婚	2.1	15.5	24.2	25.8	32.5	17.6	(-)	<->	50.0	(-)	<->
有配偶	6.6	33.1	27.5	14.7	18.1	39.7	(-)	<->	42.2	(-)	<->
離別・死別	4.4	24.3	23.5	18.2	29.4	28.8	(-)	<->	41.7	(-)	<->
世帯類型											
単身世帯	3.4	18.1	25.3	20.2	32.9	21.5	(-)	<->	45.5	(-)	<->
一世代世帯	5.6	28.8	27.0	16.0	22.5	34.4	(-)	<->	43.0	(-)	<->
二世帯世帯	6.4	30.6	26.9	17.1	19.0	37.0	(-)	<->	44.0	(-)	<->
三世帯世帯	5.3	34.7	27.1	13.5	19.4	40.0	(-)	<->	40.6	(-)	<->
世帯収入											
100万円未満	4.9	21.9	22.3	17.0	33.9	26.8	(-)	<->	39.3	(-)	<->
~200万円未満	4.7	21.8	24.1	17.5	31.9	26.5	(-)	<->	41.6	(-)	<->
~300万円未満	3.6	27.1	27.3	15.9	26.1	30.7	(-)	<->	43.2	(-)	<->
~400万円未満	4.1	26.0	30.1	19.0	20.9	30.1	(-)	<->	49.1	(-)	<->
~500万円未満	5.7	29.6	29.4	17.6	17.6	35.3	(-)	<->	47.0	(-)	<->
~600万円未満	7.9	32.7	29.1	14.6	15.7	40.6	(-)	<->	43.7	(-)	<->
~800万円未満	7.6	35.9	25.8	16.8	14.0	43.5	(-)	<->	42.6	(-)	<->
~1,000万円未満	8.2	35.3	27.4	12.7	16.4	43.5	(-)	<->	40.1	(-)	<->
1,000万円以上	7.9	37.8	22.5	16.8	14.9	45.7	(-)	<->	39.3	(-)	<->

※前回調査において設問を変更したため、第1回調査、前回調査との比較は行っていません。

問2－(9) スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。
 (関連の政策分野：スポーツの推進)

- スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が43.1%で、『実感していない層』の割合(41.1%)より2.0ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が0.8ポイント低く、『実感していない層』は0.7ポイント低くなっています。
- 第1回調査から設問を変更している項目のため、第1回調査との比較は行っていません。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・伊賀の『実感している層』は全体より6.1ポイント低い。
 - ・18歳から20歳代の『実感している層』は全体より7.7ポイント高く、『実感していない層』は全体より8.4ポイント低い。
 - ・学生の『実感している層』は全体より24.2ポイント高く、前回調査より19.7ポイント高い。
 - ・世帯収入が800万円以上1,000万円未満の『実感している層』は全体より8.6ポイント高い。

図表 2-2-18 スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っている(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-19 スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っている(属性別)

	感じる					実感している層			実感していない層		
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	5.1	38.0	27.9	13.2	15.8	43.1	(-0.8)	<->	41.1	(-0.7)	<->
地域											
北勢	5.7	39.4	26.9	12.1	15.9	45.1	(0.3)	<->	39.0	(-2.6)	<->
伊賀	5.2	31.8	30.9	14.2	17.9	37.0	(-0.9)	<->	45.1	(0.1)	<->
中南勢	4.4	39.9	28.2	14.1	13.4	44.3	(-0.8)	<->	42.3	(0.6)	<->
伊勢志摩	5.6	35.5	27.3	14.9	16.7	41.1	(-3.2)	<->	42.2	(1.1)	<->
東紀州	3.5	34.1	32.4	13.9	16.2	37.6	(0.0)	<->	46.3	(3.5)	<->
性別											
男性	5.5	38.5	30.3	14.9	10.9	44.0	(-0.8)	<->	45.2	(0.5)	<->
女性	4.8	37.8	26.5	12.2	18.8	42.6	(-0.6)	<->	38.7	(0.6)	<->
年齢											
18歳から20歳代	9.5	41.3	22.9	9.8	16.5	50.8	(10.1)	<->	32.7	(-9.9)	<->
30歳代	6.2	35.2	27.9	15.4	15.4	41.4	(-3.7)	<->	43.3	(-0.6)	<->
40歳代	5.0	40.4	28.9	13.6	12.1	45.4	(-2.7)	<->	42.5	(-0.4)	<->
50歳代	3.8	38.0	30.5	13.7	14.0	41.8	(-0.5)	<->	44.2	(-1.4)	<->
60歳代	2.8	36.8	32.7	15.8	12.0	39.6	(-1.8)	<->	48.5	(3.6)	<->
70歳以上	6.0	38.1	24.8	11.6	19.6	44.1	(-1.4)	<->	36.4	(0.2)	<->
主な職業											
農林水産業	9.5	43.1	21.6	15.5	10.4	52.6	(5.7)	<->	37.1	(-1.0)	<->
自営業・自由業	6.1	35.9	28.7	15.9	13.3	42.0	(-5.3)	<->	44.6	(3.9)	<->
正規職員	4.1	38.0	30.6	14.5	12.9	42.1	(-3.1)	<->	45.1	(-0.5)	<->
パート・バイト・派遣	4.4	39.4	28.9	13.5	13.7	43.8	(1.7)	<->	42.4	(-1.2)	<->
その他の職業	6.4	37.2	30.7	14.7	11.0	43.6	(1.6)	<->	45.4	(-0.1)	<->
学生	16.3	51.0	20.4	4.1	8.2	67.3	(19.7)	<->	24.5	(-13.6)	<->
専業主婦・主夫	4.5	39.3	28.0	9.5	18.6	43.8	(-5.1)	<->	37.5	(3.0)	<->
無職	4.9	35.7	25.8	13.3	20.3	40.6	(-0.6)	<->	39.1	(-1.2)	<->
配偶関係											
未婚	6.9	35.7	25.3	13.9	18.2	42.6	(2.6)	<->	39.2	(-6.2)	<->
有配偶	4.8	39.7	29.1	12.8	13.6	44.5	(-0.8)	<->	41.9	(-0.3)	<->
離別・死別	4.8	34.1	25.8	15.2	20.1	38.9	(-1.1)	<->	41.0	(0.3)	<->
世帯類型											
単独世帯	6.3	31.0	29.5	13.5	19.6	37.3	(-1.5)	<->	43.0	(2.1)	<->
一世代世帯	4.6	40.4	27.3	14.0	13.7	45.0	(0.1)	<->	41.3	(0.1)	<->
二世帯世帯	5.2	38.0	28.4	13.0	15.4	43.2	(-1.1)	<->	41.4	(-1.6)	<->
三世帯世帯	5.1	39.0	28.9	12.7	14.3	44.1	(-3.5)	<->	41.6	(1.9)	<->
世帯収入											
100万円未満	8.0	31.7	17.0	19.2	24.1	39.7	(1.2)	<->	36.2	(-1.1)	<->
~200万円未満	4.1	34.2	28.2	15.4	18.1	38.3	(0.4)	<->	43.6	(-0.8)	<->
~300万円未満	4.3	37.3	26.6	15.0	16.9	41.6	(-0.3)	<->	41.6	(-1.5)	<->
~400万円未満	5.2	39.2	32.2	10.9	12.4	44.4	(-3.8)	<->	43.1	(3.9)	<->
~500万円未満	4.8	34.6	32.1	11.9	16.7	39.4	(-8.4)	<->	44.0	(3.1)	<->
~600万円未満	4.7	40.8	31.2	12.1	11.2	45.5	(2.7)	<->	43.3	(-1.1)	<->
~800万円未満	5.0	42.5	27.9	13.2	11.4	47.5	(0.1)	<->	41.1	(-2.6)	<->
~1,000万円未満	6.2	45.5	27.1	11.3	9.9	51.7	(3.7)	<->	38.4	(-2.7)	<->
1,000万円以上	4.8	42.5	27.9	13.0	11.7	47.3	(-2.1)	<->	40.9	(-0.2)	<->

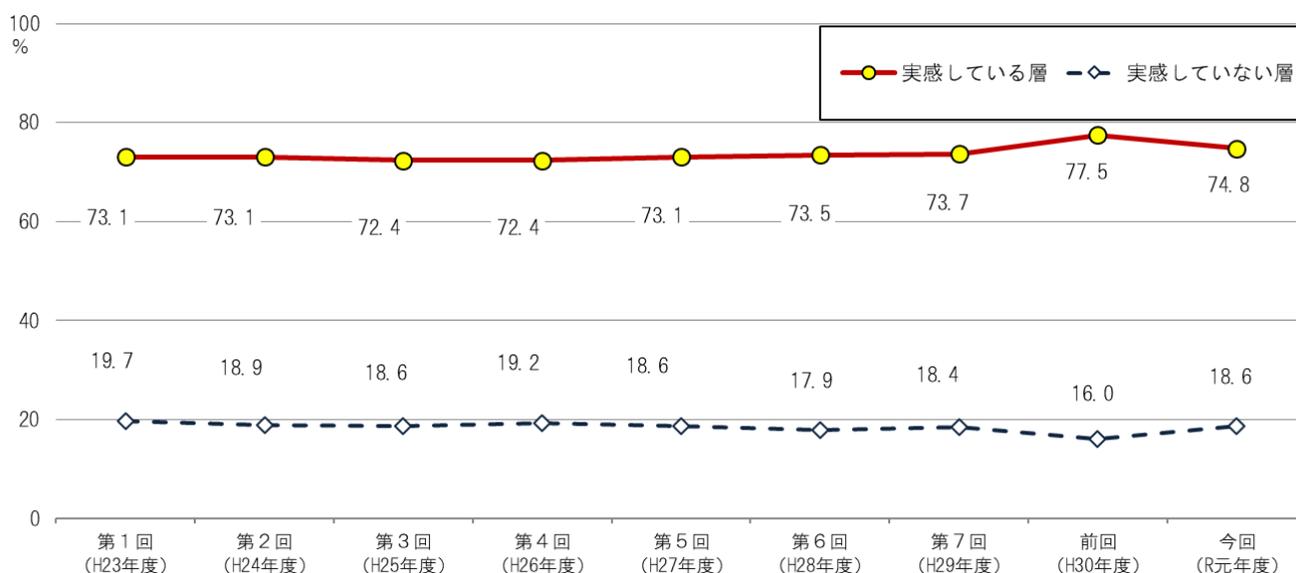
※第5回調査において設問を変更したため、第1回調査との比較は行っていません。

問2－(10) 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じますか。

(関連の政策分野：地域の活力の向上)

- 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいかどうかの実感については、『実感している層』の割合が74.8%で、『実感していない層』の割合(18.6%)より56.2ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が2.7ポイント低く、『実感していない層』は2.6ポイント高くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、『実感している層』が1.7ポイント高く、『実感していない層』は1.1ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・伊賀の『実感している層』は全体より4.0ポイント低い。
 - ・農林水産業の『実感している層』は全体より11.4ポイント高く、前回調査より7.7ポイント高い。
 - ・単独世帯の『実感している層』は全体より5.6ポイント低い。
 - ・世帯収入100万円未満の『実感している層』は全体より12.2ポイント低い。

図表 2-2-20 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-21 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい(属性別)

	感じる					感じる					実感している層			実感していない層		
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	32.0	42.8	10.7	7.9	6.6	74.8	(-2.7)	<1.7>	18.6	(2.6)	<-1.1>					
地域																
北勢	31.4	43.2	10.8	8.0	6.5	74.6	(-3.6)	<0.5>	18.8	(3.3)	<-1.1>					
伊賀	26.6	44.2	11.5	9.4	8.3	70.8	(-1.9)	<3.3>	20.9	(0.5)	<-3.8>					
中南勢	33.0	43.3	10.1	7.6	6.0	76.3	(-2.6)	<3.1>	17.7	(2.8)	<-1.3>					
伊勢志摩	35.6	40.3	10.4	7.9	5.8	75.9	(-0.5)	<2.3>	18.3	(1.7)	<0.6>					
東紀州	32.9	42.8	11.6	4.0	8.7	75.7	(2.3)	<2.5>	15.6	(-1.1)	<-3.2>					
性別																
男性	35.0	42.1	10.6	6.9	5.4	77.1	(-1.9)	<1.1>	17.5	(1.7)	<-0.4>					
女性	30.0	43.5	10.9	8.3	7.3	73.5	(-2.7)	<2.7>	19.2	(3.2)	<-2.3>					
年齢																
18歳から20歳代	28.4	44.6	11.6	6.7	8.6	73.0	(-1.1)	<->	18.3	(-3.0)	<->					
30歳代	27.3	46.4	9.9	9.0	7.5	73.7	(-3.3)	<3.9>	18.9	(1.3)	<-3.8>					
40歳代	26.2	46.1	14.3	8.3	5.1	72.3	(-4.5)	<3.5>	22.6	(6.5)	<-1.5>					
50歳代	27.7	44.9	11.7	8.5	7.2	72.6	(-4.9)	<2.3>	20.2	(4.0)	<-1.6>					
60歳代	30.2	44.2	10.9	9.2	5.5	74.4	(-2.3)	<-1.1>	20.1	(2.9)	<0.7>					
70歳以上	40.5	38.1	8.6	6.4	6.5	78.6	(-0.9)	<0.1>	15.0	(1.1)	<0.4>					
主な職業																
農林水産業	62.1	24.1	8.6	4.3	0.9	86.2	(7.7)	<0.7>	12.9	(1.8)	<2.5>					
自営業・自由業	38.8	35.4	8.7	8.1	8.9	74.2	(-5.2)	<-2.6>	16.8	(0.4)	<-0.7>					
正規職員	29.0	47.4	11.3	6.3	6.0	76.4	(-3.3)	<2.8>	17.6	(1.9)	<-2.0>					
パート・バイト・派遣	24.8	45.5	12.2	10.7	6.8	70.3	(-3.9)	<1.1>	22.9	(4.0)	<-1.5>					
その他の職業	27.5	45.9	15.6	7.8	3.2	73.4	(-4.9)	<-2.3>	23.4	(5.7)	<7.0>					
学生	29.6	44.9	12.2	7.1	6.1	74.5	(3.0)	<5.6>	19.3	(-4.5)	<-1.5>					
専業主婦・主夫	31.7	45.6	9.4	8.1	5.2	77.3	(0.3)	<7.8>	17.5	(2.3)	<-4.6>					
無職	37.0	38.4	9.5	7.4	7.7	75.4	(-1.7)	<0.5>	16.9	(2.3)	<-1.3>					
配偶関係																
未婚	28.6	44.3	11.7	7.0	8.3	72.9	(1.0)	<0.3>	18.7	(0.5)	<-0.4>					
有配偶	32.1	44.2	10.6	7.6	5.4	76.3	(-2.6)	<2.5>	18.2	(2.4)	<-1.8>					
離別・死別	35.2	37.4	9.8	9.8	7.8	72.6	(-4.3)	<-0.2>	19.6	(3.8)	<0.2>					
世帯類型																
単独世帯	30.5	38.7	12.2	9.9	8.7	69.2	(-5.2)	<0.8>	22.1	(6.1)	<-1.6>					
一世代世帯	33.6	41.3	10.7	8.7	5.7	74.9	(-1.7)	<1.5>	19.4	(1.5)	<-1.3>					
二世帯世帯	29.9	45.7	10.9	7.1	6.4	75.6	(-2.8)	<3.3>	18.0	(3.1)	<-2.4>					
三世帯世帯	37.2	42.6	8.3	6.7	5.2	79.8	(-3.4)	<-0.2>	15.0	(2.2)	<1.4>					
世帯収入																
100万円未満	31.3	31.3	8.9	12.1	16.6	62.6	(-6.8)	<->	21.0	(3.8)	<->					
~200万円未満	34.4	37.4	10.3	10.3	7.6	71.8	(-2.3)	<->	20.6	(3.2)	<->					
~300万円未満	32.8	41.0	12.6	8.3	5.4	73.8	(-1.4)	<->	20.9	(3.6)	<->					
~400万円未満	30.7	44.9	11.1	7.7	5.5	75.6	(-3.3)	<->	18.8	(3.1)	<->					
~500万円未満	32.3	43.0	9.8	7.8	7.1	75.3	(-3.3)	<->	17.6	(1.3)	<->					
~600万円未満	32.3	46.7	8.9	7.2	4.9	79.0	(-4.5)	<->	16.1	(5.0)	<->					
~800万円未満	31.4	47.2	10.8	6.1	5	78.6	(-1.1)	<->	16.9	(1.0)	<->					
~1,000万円未満	31.4	45.5	10.7	6.5	5.9	76.9	(-2.6)	<->	17.2	(1.2)	<->					
1,000万円以上	31.4	46.3	10.5	7.9		77.7	(-2.9)	<->	18.4	(1.2)	<->					

3.8

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

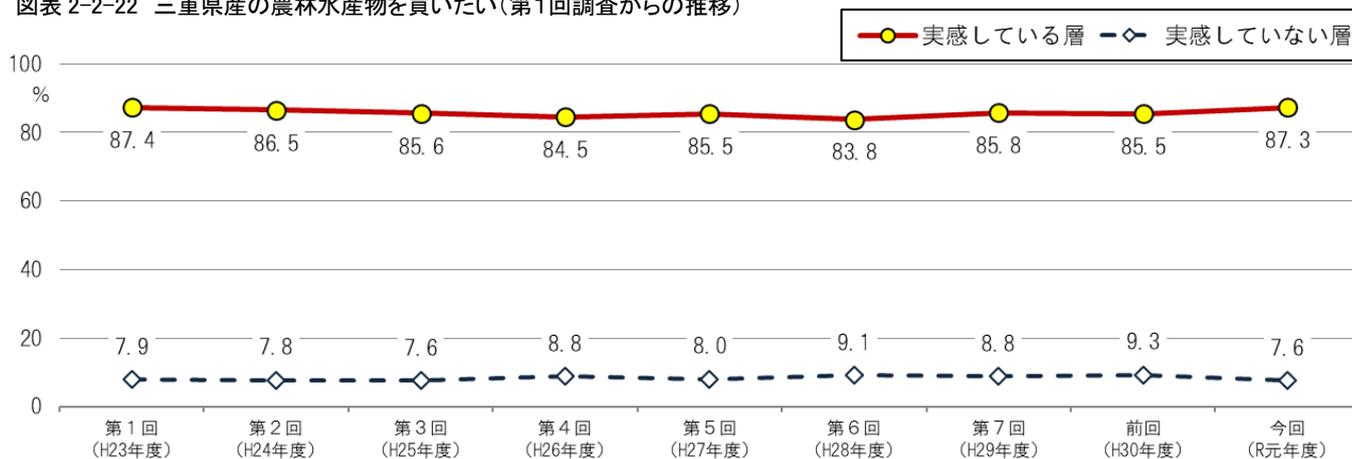
※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(11) 三重県産の農林水産物を買いたいと感じますか。

(関連の政策分野：農林水産業)

- 三重県産の農林水産物を買いたいかどうかの実感については、『実感している層』の割合が87.3%で、『実感していない層』の割合(7.6%)より79.7ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が1.8ポイント高く、『実感していない層』は1.7ポイント低くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、『実感している層』が0.1ポイント低く、『実感していない層』が0.3ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・18歳から20歳代の『実感している層』は全体より6.9ポイント低い。
 - ・農林水産業の『実感している層』は全体より7.5ポイント高い。
 - ・世帯年収100万円未満の『実感している層』は全体より10.5ポイント低い。
 - ・世帯年収500万円以上600万円未満の『実感している層』は全体より5.1ポイント高い。
 - ・世帯年収800万円以上1,000万円未満の『実感している層』は全体より5.4ポイント高い。

図表 2-2-22 三重県産の農林水産物を買いたい(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-23 三重県産の農林水産物を買いたい(属性別)

	感じる					買いたい					実感している層			実感していない層		
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	今回 %	(前回差)	<第1回差>	今回 %	(前回差)	<第1回差>
全体	44.1	43.2	4.8	2.8	5.1	87.3	(1.8)	<-0.1>	7.6	(-1.7)	<-0.3>					
地域																
北勢	41.6	44.3	5.2	3.2	5.7	85.9	(1.3)	<-1.1>	8.4	(-1.6)	<-0.8>					
伊賀	35.7	50.8	5.0	3.5	5.0	86.5	(5.2)	<-0.6>	8.5	(-4.1)	<0.5>					
中南勢	47.4	41.6	4.8	2.4	4.0	89.0	(0.4)	<1.9>	7.0	(-1.0)	<-0.2>					
伊勢志摩	51.7	38.4	3.9	2.1	4.0	90.1	(2.6)	<0.9>	6.0	(-2.0)	<0.0>					
東紀州	46.8	42.2	4.0	2.9	4.9	89.0	(9.8)	<1.9>	8.0	(-0.7)	<1.3>					
性別																
男性	40.6	45.6	6.0	3.2	4.5	86.2	(1.8)	<0.5>	9.2	(-1.7)	<-0.7>					
女性	47.6	41.1	4.0	2.5	4.8	88.7	(0.8)	<-0.6>	6.5	(-0.5)	<0.4>					
年齢																
18歳から20歳代	38.5	41.9	8.3	4.6	6.7	80.4	(-2.0)	<->	12.9	(3.6)	<->					
30歳代	44.6	42.2	4.0	3.5	5.7	86.8	(2.6)	<-1.6>	7.5	(-4.1)	<-0.6>					
40歳代	44.9	44.3	4.8	2.9	4.1	89.2	(1.4)	<0.3>	7.7	(-1.1)	<0.5>					
50歳代	45.0	43.1	5.2	3.0	6.6	88.1	(-1.5)	<-1.1>	8.2	(0.8)	<0.0>					
60歳代	42.9	48.2	3.7	2.4	2.9	91.1	(3.6)	<3.5>	5.9	(-3.2)	<-2.7>					
70歳以上	46.7	39.7	4.9	6.2	2.5	86.4	(4.2)	<1.8>	7.4	(-2.5)	<-0.2>					
主な職業																
農林水産業	58.6	36.2	2.6	0.9	0.7	94.8	(5.9)	<2.3>	3.5	(-2.1)	<0.2>					
自営業・自由業	48.1	37.7	4.9	3.8	5.5	85.8	(0.2)	<-1.9>	8.7	(-1.8)	<1.0>					
正規職員	42.4	44.6	5.3	3.5	4.3	87.0	(-1.1)	<-1.5>	8.8	(-0.4)	<0.6>					
パート・バイト・派遣	43.7	46.3	5.0	1.7	3.2	90.0	(2.2)	<1.5>	6.7	(-2.1)	<-1.0>					
その他の職業	39.0	46.8	6.4	3.2	4.6	85.8	(-1.9)	<6.2>	9.6	(4.7)	<-0.9>					
学生	42.9	42.9	5.1	5.4	4.1	85.8	(-9.5)	<-5.2>	10.2	(10.2)	<6.3>					
専業主婦・主夫	51.6	39.5	2.9	1.8	4.2	91.1	(4.6)	<0.5>	4.7	(-4.6)	<-1.3>					
無職	42.3	42.5	5.3	3.2	6.5	84.8	(2.9)	<0.9>	8.5	(-1.4)	<-1.1>					
配偶関係																
未婚	41.1	43.8	5.9	3.4	5.8	84.9	(4.6)	<-0.3>	9.3	(-3.6)	<0.0>					
有配偶	45.6	43.7	4.6	2.3	3.8	89.3	(1.9)	<0.3>	6.9	(-1.9)	<-0.4>					
離別・死別	43.2	42.1	4.5	4.0	6.2	85.3	(1.7)	<2.1>	8.5	(-1.3)	<-1.8>					
世帯類型																
単独世帯	43.2	40.8	5.5	3.3	2.3	84.0	(2.7)	<4.0>	8.7	(-0.8)	<-3.6>					
一世代世帯	46.4	42.6	4.7	2.3	3.9	89.0	(4.7)	<1.1>	7.0	(-4.0)	<-0.7>					
二世帯世帯	43.9	44.1	5.0	2.5	4.5	88.0	(-0.2)	<-0.4>	7.5	(-0.4)	<-0.1>					
三世帯世帯	44.6	43.2	4.2	3.6	4.6	87.8	(-1.2)	<-1.5>	7.8	(0.3)	<0.5>					
世帯収入																
100万円未満	37.5	39.3	6.7	4.0	12.5	76.8	(-0.1)	<->	10.7	(-1.0)	<->					
~200万円未満	41.8	42.8	5.1	3.5	6.8	84.6	(2.2)	<->	8.6	(-1.4)	<->					
~300万円未満	44.1	42.0	4.9	3.1	5.8	86.1	(2.7)	<->	8.0	(-2.9)	<->					
~400万円未満	43.8	44.3	5.7	2.3	4.0	88.1	(0.8)	<->	8.0	(-1.5)	<->					
~500万円未満	46.1	41.5	6.1	2.5	3.8	87.6	(-0.6)	<->	8.6	(-0.3)	<->					
~600万円未満	44.6	47.8	3.6	2.1	1.9	92.4	(4.4)	<->	5.7	(-2.4)	<->					
~800万円未満	45.9	44.3	4.5	2.2	3.1	90.2	(2.7)	<->	6.7	(-2.0)	<->					
~1,000万円未満	45.2	47.5	2.5	2.3	2.5	92.7	(1.8)	<->	4.8	(-2.3)	<->					
1,000万円以上	48.9	42.5	4.1	1.9	2.5	91.4	(0.7)	<->	6.0	(-0.9)	<->					

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

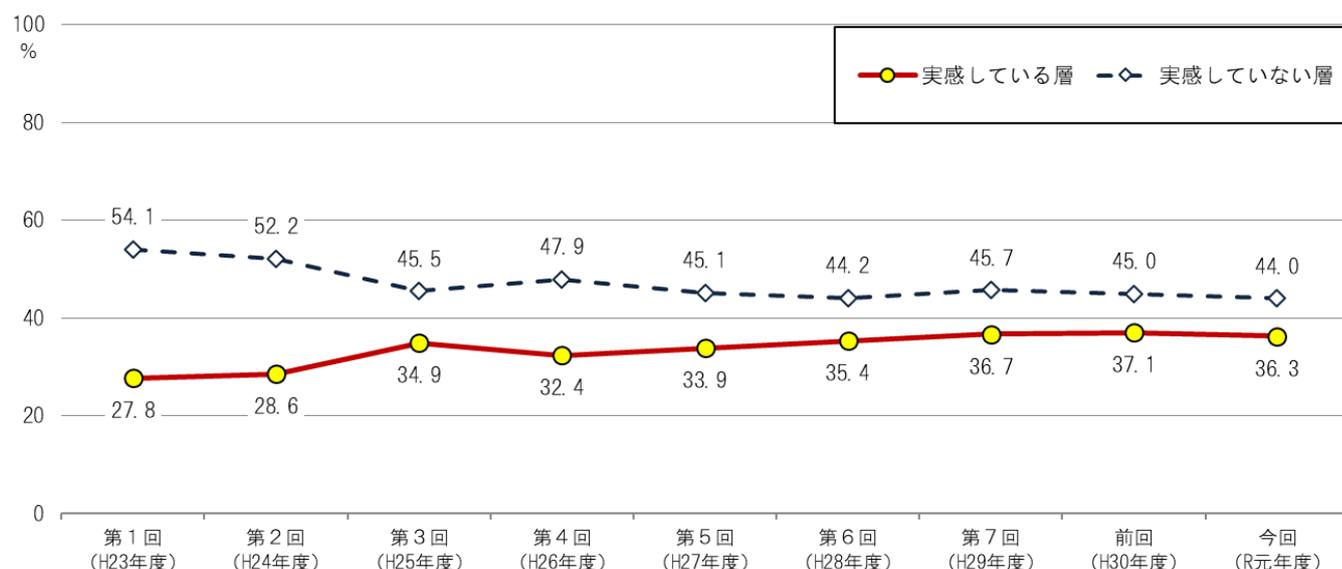
※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(12) 県内の産業活動が活発であると感じますか。

(関連の政策分野：強じんて多様な産業)

- 県内の産業活動が活発であるかどうかの実感については、『実感している層』の割合が 36.3% で、『実感していない層』の割合 (44.0%) より 7.7 ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が 0.8 ポイント低く、『実感していない層』は 1.0 ポイント低くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、『実感している層』が 8.5 ポイント高く、『実感していない層』は 10.1 ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴 (全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等) は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 東紀州の『実感している層』は全体より 16.6 ポイント低く、『実感していない層』は全体より 20.8 ポイント高い。
 - ・ 18歳から20歳代の『実感している層』は全体より 5.3 ポイント高く、『実感していない層』は 9.1 ポイント低い。
 - ・ 農林水産業の『実感している層』は全体より 15.4 ポイント高く、『実感していない層』は全体より 6.0 ポイント低い。
 - ・ 学生の『実感している層』は全体より 18.8 ポイント高く、『実感していない層』は 15.5 ポイント低い。
 - ・ 世帯年収 100 万円未満の『実感している層』は全体より 15.3 ポイント低い。

図表 2-2-24 県内の産業活動が活発である(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-25 県内の産業活動が活発である(属性別)

	感じる					実感している層			実感していない層		
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	5.3	31.0	32.7	11.3	19.6	36.3	(-0.8)	<8.5>	44.0	(-1.0)	<-10.1>
地域											
北勢	6.9	35.8	30.0	8.2	19.2	42.7	(-1.4)	<11.5>	38.2	(0.2)	<-13.5>
伊賀	5.2	27.5	33.6	12.0	21.8	32.7	(5.9)	<10.8>	45.6	(-3.9)	<-10.1>
中南勢	3.7	29.3	35.7	12.7	18.5	33.0	(-0.1)	<5.6>	48.4	(-3.2)	<-5.2>
伊勢志摩	4.0	26.0	33.9	14.8	21.3	30.0	(-2.1)	<7.8>	48.7	(-2.7)	<-11.6>
東紀州	2.9	16.8	38.2	26.6	15.7	19.7	(0.1)	<-4.8>	64.8	(11.0)	<4.9>
性別											
男性	5.5	31.5	36.5	12.0	14.5	37.0	(-1.4)	<11.7>	48.5	(-0.1)	<-13.7>
女性	5.2	31.2	29.9	10.8	23.0	36.4	(0.6)	<6.2>	40.7	(0.4)	<-6.5>
年齢											
18歳から20歳代	8.6	33.0	26.3	8.6	23.5	41.6	(5.5)	<->	34.9	(-2.1)	<->
30歳代	6.4	30.5	29.0	12.3	21.8	36.9	(-1.0)	<8.0>	41.3	(-4.6)	<-15.3>
40歳代	5.7	34.9	31.9	11.0	16.5	40.6	(-4.5)	<13.6>	42.9	(2.8)	<-16.0>
50歳代	6.1	32.6	33.8	12.0	15.4	38.7	(0.4)	<12.6>	45.8	(-3.1)	<-13.9>
60歳代	2.9	30.2	39.1	13.9	13.9	33.1	(-1.0)	<7.5>	53.0	(2.6)	<-2.7>
70歳以上	5.2	29.4	31.1	9.7	24.6	34.6	(-1.0)	<3.7>	40.8	(0.0)	<-4.7>
主な職業											
農林水産業	8.6	43.1	25.9	12.1	10.3	51.7	(10.4)	<17.9>	38.0	(-2.5)	<-13.2>
自営業・自由業	6.4	28.1	34.8	15.9	14.7	34.5	(-2.9)	<9.5>	50.7	(3.1)	<-10.0>
正規職員	6.0	32.2	35.5	12.4	14.0	38.2	(-3.7)	<11.9>	47.9	(1.0)	<-13.9>
パート・バイト・派遣	4.3	33.0	32.8	9.4	20.5	37.3	(0.9)	<7.2>	42.2	(-2.1)	<-11.0>
その他の職業	3.7	31.7	38.5	11.0	15.1	35.4	(0.4)	<10.4>	49.5	(0.4)	<-5.1>
学生	12.2	42.9	21.4	7.1	16.3	55.1	(17.0)	<20.0>	28.5	(-0.1)	<-24.8>
専業主婦・主夫	6.3	33.2	28.8	9.4	22.3	39.5	(3.3)	<7.8>	38.2	(-5.3)	<-7.2>
無職	3.7	27.0	31.7	11.7	26.0	30.7	(-3.4)	<4.8>	43.4	(0.7)	<-6.3>
配偶関係											
未婚	6.4	30.2	31.2	11.4	20.8	36.6	(2.7)	<9.6>	42.6	(-2.0)	<-13.6>
有配偶	5.0	32.4	34.1	10.9	17.6	37.4	(-1.3)	<9.0>	45.0	(-1.1)	<-9.9>
離別・死別	5.6	28.0	28.3	13.0	25.1	33.6	(2.2)	<7.9>	41.3	(-1.3)	<-7.7>
世帯類型											
単独世帯	6.1	27.0	31.4	12.2	23.3	33.1	(1.4)	<7.2>	43.6	(2.1)	<-8.4>
一世帯世帯	4.3	30.4	34.7	12.1	18.6	34.7	(-1.3)	<7.7>	46.8	(0.0)	<-9.0>
二世帯世帯	6.0	33.2	32.0	10.4	18.5	39.2	(-1.2)	<11.8>	42.4	(-1.6)	<-12.4>
三世帯世帯	4.2	32.7	31.7	11.3	20.2	36.9	(0.1)	<3.7>	43.0	(-4.4)	<-8.5>
世帯収入											
100万円未満	2.7	18.3	26.8	18.3	34.0	21.0	(-10.3)	<->	45.1	(7.5)	<->
~200万円未満	5.3	25.5	28.4	13.2	27.6	30.8	(0.3)	<->	41.6	(-6.0)	<->
~300万円未満	4.4	29.0	33.8	12.4	20.3	33.4	(-2.0)	<->	46.2	(1.8)	<->
~400万円未満	4.7	31.5	36.9	10.5	16.3	36.2	(-3.5)	<->	47.4	(1.6)	<->
~500万円未満	5.9	29.3	35.9	11.5	17.4	35.2	(-5.5)	<->	47.4	(2.6)	<->
~600万円未満	2.8	38.6	33.3	9.6	15.7	41.4	(2.8)	<->	42.9	(-2.2)	<->
~800万円未満	7.0	35.5	32.8	8.8	15.8	42.5	(3.0)	<->	41.6	(-6.7)	<->
~1,000万円未満	8.2	37.3	31.6	10.2	12.7	45.5	(5.9)	<->	41.8	(-5.4)	<->
1,000万円以上	5.7	38.4	35.2	11.7	8.9	44.1	(-0.5)	<->	46.9	(2.7)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

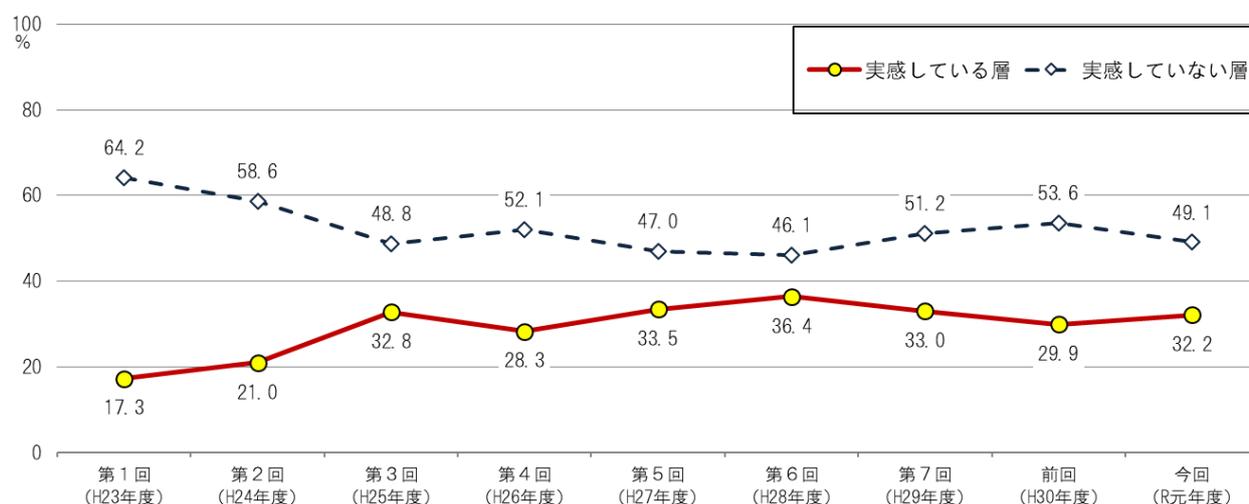
※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(13) 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいると感じますか。

(関連の政策分野：世界に開かれた三重)

- 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいるかどうかの実感については、『実感している層』の割合が32.2%で、『実感していない層』の割合(49.1%)より16.9ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が2.3ポイント高く、『実感していない層』は4.5ポイント低くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、『実感している層』が14.9ポイント高く、『実感していない層』は15.1ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 東紀州の『実感している層』は全体より5.6ポイント低い。
 - ・ 60歳代の『実感している層』は全体より5.7ポイント低い。
 - ・ 農林水産業の『実感している層』は全体より10.9ポイント高く、前回調査より10.5ポイント高い。
 - ・ 世帯収入100万円未満の『実感している層』は全体より8.5ポイント低い。

図表 2-2-26 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-27 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる(属性別)

	感じる □どちらかといえば感じる □どちらかといえば感じない □感じない □わからない・不明					実感している層			実感していない層		
	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント		
全体	4.6	27.6	33.9	15.2	18.7	32.2	(2.3)	<14.9>	49.1	(-4.5)	<-15.1>
地域											
北勢	4.3	28.5	33.2	15.6	18.4	32.8	(3.1)	<15.6>	48.8	(-5.0)	<-16.6>
伊賀	4.8	23.5	36.8	13.9	20.9	28.3	(1.8)	<14.0>	50.7	(-2.7)	<-15.8>
中南勢	4.7	28.4	33.8	16.3	16.8	33.1	(2.1)	<14.1>	50.1	(-5.0)	<-11.7>
伊勢志摩	5.5	28.6	32.7	13.5	19.7	34.1	(0.3)	<16.8>	46.2	(-4.6)	<-18.6>
東紀州	2.9	23.7	39.3	14.5	19.7	26.6	(4.7)	<12.8>	53.8	(1.2)	<-7.4>
性別											
男性	4.6	26.3	36.7	17.6	14.7	30.9	(2.9)	<15.0>	54.3	(-3.8)	<-14.5>
女性	4.7	28.9	32.2	13.5	20.8	33.6	(0.7)	<15.0>	45.7	(-2.2)	<-15.0>
年齢											
18歳から20歳代	7.0	30.0	28.4	17.4	17.1	37.0	(-2.8)	<->	45.8	(2.3)	<->
30歳代	5.5	26.4	31.9	20.9	15.4	31.9	(3.0)	<14.1>	52.8	(-5.0)	<-17.3>
40歳代	5.6	29.7	33.9	16.4	14.5	35.3	(-1.4)	<18.2>	50.3	(-1.1)	<-19.0>
50歳代	3.8	30.7	33.9	17.4	14.2	34.5	(2.4)	<20.5>	51.3	(-5.3)	<-21.2>
60歳代	2.4	24.1	40.2	16.6	16.5	26.5	(0.9)	<10.3>	56.8	(-1.9)	<-6.6>
70歳以上	5.3	27.5	32.1	10.6	24.6	32.8	(3.2)	<11.7>	42.7	(-5.8)	<-8.0>
主な職業											
農林水産業	7.8	35.3	29.3	13.8	13.8	43.1	(10.5)	<21.0>	43.1	(-2.9)	<-17.9>
自営業・自由業	4.1	24.6	39.1	18.0	14.2	28.7	(-4.7)	<13.1>	57.1	(4.5)	<-10.5>
正規職員	4.8	28.5	34.1	19.9	12.7	33.3	(2.6)	<17.8>	54.0	(-4.4)	<-18.7>
パート・バイト・派遣	3.6	29.2	35.2	13.9	18.2	32.8	(1.0)	<15.5>	49.1	(-4.7)	<-16.8>
その他の職業	3.7	27.5	37.6	18.8	12.4	31.2	(6.4)	<17.4>	56.4	(-4.3)	<-12.7>
学生	7.1	29.6	31.6	19.4	12.2	36.7	(3.4)	<17.2>	51.0	(12.9)	<-16.6>
専業主婦・主夫	5.0	30.1	31.1	11.8	22.0	35.1	(3.9)	<17.3>	42.9	(-8.6)	<-19.1>
無職	4.7	25.2	33.0	11.5	25.6	29.9	(2.5)	<10.4>	44.5	(-6.0)	<-9.4>
配偶関係											
未婚	5.3	26.1	31.5	19.2	18.0	31.4	(-0.9)	<13.9>	50.7	(-1.0)	<-18.4>
有配偶	4.2	29.0	35.3	14.5	17.0	33.2	(3.1)	<16.1>	49.8	(-5.5)	<-15.6>
離別・死別	5.0	24.0	31.5	16.2	23.4	29.0	(0.7)	<10.2>	47.7	(-2.1)	<-6.4>
世帯類型											
単独世帯	4.0	22.1	36.0	15.0	22.9	26.1	(-1.3)	<9.0>	51.0	(2.2)	<-8.1>
一世代世帯	3.6	27.6	35.0	16.0	17.8	31.2	(1.9)	<15.6>	51.0	(-3.0)	<-14.2>
二世帯世帯	5.2	29.2	33.7	14.8	17.0	34.4	(2.2)	<16.4>	48.5	(-6.0)	<-17.3>
三世帯世帯	5.1	27.3	33.9	14.1	19.6	32.4	(4.6)	<12.8>	48.0	(-7.3)	<-14.9>
世帯収入											
100万円未満	5.4	18.3	26.8	16.1	33.4	23.7	(-3.1)	<->	42.9	(-6.1)	<->
~200万円未満	4.1	24.9	30.2	13.4	27.4	29.0	(-1.0)	<->	43.6	(-5.4)	<->
~300万円未満	4.3	24.7	37.4	14.2	19.4	29.0	(-1.1)	<->	51.6	(-0.5)	<->
~400万円未満	3.6	28.3	38.4	13.9	15.9	31.9	(3.2)	<->	52.3	(-3.8)	<->
~500万円未満	5.0	28.9	34.4	17.2	14.5	33.9	(3.2)	<->	51.6	(-3.7)	<->
~600万円未満	3.0	31.2	35.9	16.3	13.6	34.2	(2.0)	<->	52.2	(-3.3)	<->
~800万円未満	5.9	31.4	33.5	14.8	14.4	37.3	(8.9)	<->	48.3	(-9.3)	<->
~1,000万円未満	4.2	30.8	31.9	17.8	15.3	35.0	(2.2)	<->	49.7	(-7.1)	<->
1,000万円以上	4.1	29.2	38.1	20.0	8.6	33.3	(-1.4)	<->	58.1	(0.4)	<->

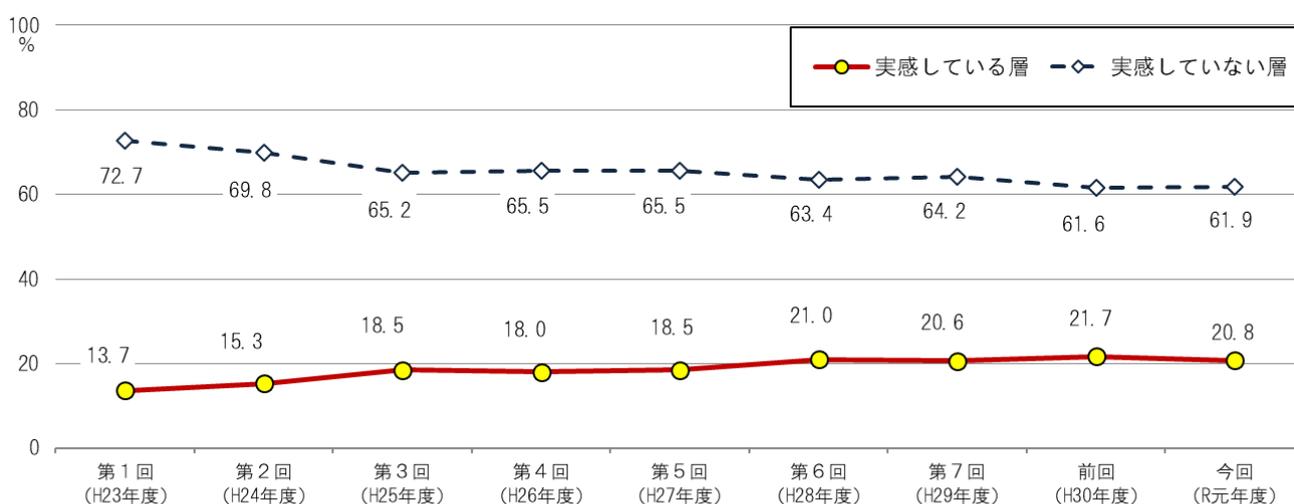
※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。
 ※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(14) 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ていると感じますか。

(関連の政策分野：雇用の確保と多様な働き方)

- 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が20.8%で、『実感していない層』の割合(61.9%)より41.1ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が0.9ポイント低く、『実感していない層』は0.3ポイント高くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、『実感している層』が7.1ポイント高く、『実感していない層』は10.8ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・北勢の『実感している層』は全体より3.9ポイント高く、『実感していない層』は全体より4.4ポイント低い。
 - ・40歳代の『実感している層』は全体より4.2ポイント高い。
 - ・農林水産業の『実感している層』は全体より14.5ポイント高く、『実感していない層』は全体より11.9ポイント低い。
 - ・学生の『実感している層』は全体より12.9ポイント高く、『実感していない層』は全体より18.0ポイント低い。
 - ・世帯収入100万円未満の『実感している層』は全体より9.2ポイント低い。

図表 2-2-28 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-29 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている(属性別)

	感じる					実感している層			実感していない層		
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	20.0	18.8	35.2	26.7	17.3	20.8	(-0.9)	<7.1>	61.9	(0.3)	<-10.8>
地域											
北勢	24.0	22.7	32.8	24.7	17.9	24.7	(0.2)	<8.8>	57.5	(-1.4)	<-13.8>
伊賀	22.6	16.3	37.3	27.5	16.4	18.9	(-2.7)	<9.6>	64.8	(6.0)	<-9.4>
中南勢	17.7	16.8	38.4	26.2	16.8	18.5	(-2.3)	<4.3>	64.6	(0.2)	<-6.3>
伊勢志摩	22.6	14.4	37.1	29.4	16.5	17.0	(-0.6)	<7.3>	66.5	(-0.6)	<-12.4>
東紀州	12.3	9.8	31.8	41.0	15.1	12.1	(-0.7)	<2.3>	72.8	(8.7)	<-5.4>
性別											
男性	21.2	19.2	37.2	26.2	15.2	21.4	(-2.0)	<7.2>	63.4	(0.3)	<-12.6>
女性	19.9	18.7	33.9	27.2	18.4	20.6	(0.5)	<7.3>	61.1	(1.4)	<-9.3>
年齢											
18歳から20歳代	33.4	21.4	34.6	24.8	15.9	24.8	(-1.1)	<->	59.4	(-0.8)	<->
30歳代	18.8	17.8	34.9	31.6	13.8	19.6	(-2.2)	<3.6>	66.5	(1.0)	<-6.8>
40歳代	19.9	23.1	34.5	28.1	12.4	25.0	(-2.9)	<12.4>	62.6	(2.2)	<-17.7>
50歳代	16.6	19.3	36.7	31.5	10.9	20.9	(-2.3)	<9.8>	68.2	(1.7)	<-13.2>
60歳代	13.3	15.3	41.2	29.7	12.4	16.6	(-0.5)	<4.2>	70.9	(2.4)	<-2.4>
70歳以上	22.7	18.6	31.5	21.0	26.1	21.3	(-0.6)	<5.5>	52.5	(-0.7)	<-8.9>
主な職業											
農林水産業	6.9	28.4	29.3	20.7	14.7	35.3	(6.7)	<15.1>	50.0	(-3.9)	<-14.3>
自営業・自由業	24.0	17.1	34.8	33.6	12.4	19.1	(-6.4)	<5.9>	68.4	(6.9)	<-6.8>
正規職員	24.3	22.2	37.9	26.5	11.2	24.5	(-2.5)	<8.6>	64.4	(1.5)	<-12.1>
パート・バイト・派遣	15.5	16.3	37.9	32.3	11.9	17.8	(0.7)	<6.5>	70.2	(-1.6)	<-8.9>
その他の職業	14.4	16.1	39.0	32.1	11.5	17.5	(-3.3)	<2.3>	71.1	(7.0)	<0.7>
学生	33.3	30.6	29.6	14.3	22.4	33.7	(-9.2)	<18.1>	43.9	(20.1)	<-21.1>
専業主婦・主夫	16.6	20.2	36.2	21.7	20.2	21.8	(3.4)	<9.0>	57.9	(-2.1)	<-13.6>
無職	17.8	15.6	30.9	24.5	27.3	17.4	(-1.4)	<4.9>	55.4	(-1.1)	<-11.4>
配偶関係											
未婚	20.6	17.9	31.7	29.4	18.4	20.5	(0.6)	<6.8>	61.1	(0.5)	<-13.6>
有配偶	19.6	20.1	37.4	25.7	15.2	21.7	(-0.9)	<7.8>	63.1	(0.6)	<-10.8>
離別・死別	18.6	15.4	30.2	29.9	22.0	18.0	(-0.8)	<5.4>	60.1	(-1.1)	<-6.6>
世帯類型											
単独世帯	16.7	14.5	32.2	29.7	21.9	16.2	(-3.8)	<2.7>	61.9	(7.3)	<-5.0>
一世帯世帯	21.5	19.6	35.2	26.2	17.4	21.1	(0.3)	<7.1>	61.4	(-0.3)	<-10.6>
二世帯世帯	21.4	19.1	36.5	27.1	14.9	21.5	(-2.0)	<9.0>	63.6	(-0.2)	<-12.7>
三世帯世帯	22.0	20.2	36.8	23.6	17.4	22.2	(-0.5)	<4.4>	60.4	(-3.2)	<-8.2>
世帯収入											
100万円未満	11.3	8.5	26.3	37.9	24.1	11.6	(-4.7)	<->	64.2	(6.9)	<->
~200万円未満	17.3	13.8	26.7	32.3	23.9	17.1	(1.8)	<->	59.0	(-4.8)	<->
~300万円未満	16.9	15.5	36.4	28.2	19.0	16.4	(-1.1)	<->	64.6	(0.4)	<->
~400万円未満	18.1	17.0	40.8	25.7	15.3	18.1	(-4.4)	<->	66.5	(4.4)	<->
~500万円未満	19.3	17.8	37.3	29.3	14.3	19.1	(-1.7)	<->	66.6	(0.8)	<->
~600万円未満	24.5	22.7	36.1	26.3	13.4	24.2	(2.4)	<->	62.4	(-2.7)	<->
~800万円未満	28.4	26.1	39.5	21.4	11.0	28.1	(1.5)	<->	60.9	(0.7)	<->
~1,000万円未満	26.8	24.0	35.6	24.6	13.0	26.8	(-5.8)	<->	60.2	(2.4)	<->
1,000万円以上	28.9	26.0	40.3	18.4	12.3	28.9	(-3.6)	<->	58.7	(3.8)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

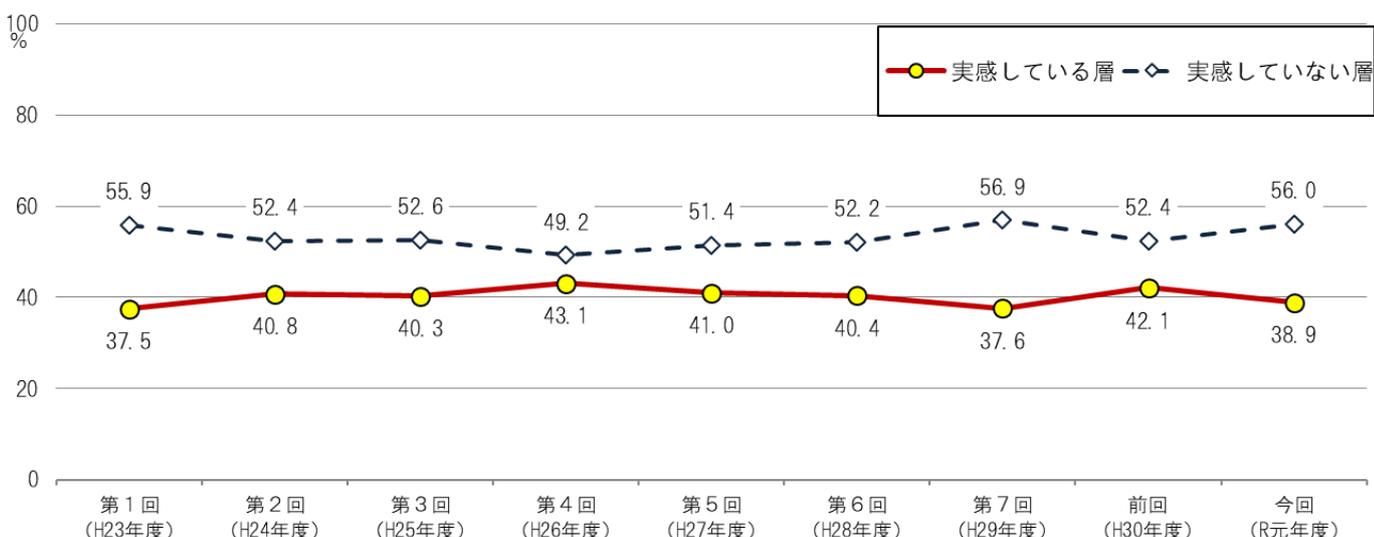
※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(15) 道路や公共交通機関等が整っていると感じますか。

(関連の政策分野：安心と活力を生み出す基盤)

- 道路や公共交通機関等が整っているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が38.9%で、『実感していない層』の割合(56.0%)より17.1ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が3.2ポイント低く、『実感していない層』は3.6ポイント高くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、『実感している層』が1.4ポイント高く、『実感していない層』は0.1ポイント高くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・伊賀の『実感している層』は全体より9.2ポイント低く、『実感していない層』は全体より10.2ポイント高い。
 - ・18歳から20歳代の『実感している層』は全体より9.1ポイント高く、『実感していない層』は全体より9.6ポイント低い。
 - ・学生の『実感している層』は全体より16.2ポイント高く、『実感していない層』は全体より12.2ポイント低い。
 - ・世帯収入1,000万円以上の『実感している層』は全体より8.7ポイント高く、『実感していない層』は全体より5.2ポイント低い。

図表 2-2-30 道路や公共交通機関等が整っている(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-31 道路や公共交通機関等が整っている(属性別)

	感じるほどどちらかといえば感じるほどどちらかといえば感じない口感じない口わからない・不明					実感している層			実感していない層		
	5.8	33.4	28.9	27.1	5.3	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	5.8	33.4	28.9	27.1	5.3	38.9	(-3.2)	<1.4>	56.0	(3.6)	<0.1>
地域											
北勢	6.2	37.8	26.5	24.1	5.3	44.0	(0.2)	<1.7>	50.6	(-0.6)	<-1.7>
伊賀	4.6	25.1	30.3	35.9	4.2	29.7	(0.6)	<4.2>	66.2	(2.7)	<-1.9>
中南勢	5.4	31.5	31.2	27.5	4.3	36.9	(-8.4)	<-3.0>	58.7	(8.7)	<6.6>
伊勢志摩	4.8	30.3	31.5	27.3	6.1	35.1	(-3.9)	<4.4>	58.8	(3.7)	<-2.3>
東紀州	2.9	27.7	26.6	37.0	5.8	30.6	(-3.0)	<11.9>	63.6	(5.2)	<-12.8>
性別											
男性	5.8	34.8	29.5	26.4	3.5	40.6	(-1.5)	<2.7>	55.9	(1.7)	<-1.6>
女性	5.4	32.5	28.8	27.2	6.0	37.9	(-4.8)	<0.7>	56.0	(5.7)	<1.3>
年齢											
18歳から20歳代	5.8	42.2	22.9	23.5	5.5	48.0	(-5.7)	<->	46.4	(4.8)	<->
30歳代	6.2	38.5	27.9	24.2	3.3	44.7	(1.1)	<7.2>	52.1	(-1.1)	<-7.6>
40歳代	5.8	34.6	29.8	27.3	2.3	40.4	(-4.3)	<4.6>	57.1	(4.9)	<-1.9>
50歳代	3.7	31.5	30.2	30.3	4.4	35.2	(-5.7)	<-0.6>	60.5	(3.9)	<0.4>
60歳代	3.3	31.2	33.0	29.7	2.8	34.5	(-4.5)	<-3.0>	62.7	(6.0)	<6.3>
70歳以上	7.5	32.0	27.3	24.9	8.3	39.5	(-4.1)	<-0.3>	52.2	(4.8)	<4.3>
主な職業											
農林水産業	8.6	36.2	31.0	20.7	3.4	44.8	(1.2)	<8.2>	51.7	(2.5)	<-4.6>
自営業・自由業	7.2	29.6	30.4	27.0	5.7	36.8	(-9.7)	<-5.3>	57.4	(7.8)	<5.2>
正規職員	5.3	37.4	28.6	26.2	2.6	42.7	(1.8)	<4.1>	54.8	(-1.3)	<-3.6>
パート・バイト・派遣	3.9	32.2	33.0	26.9	4.0	36.1	(-4.8)	<-0.5>	59.9	(5.7)	<1.6>
その他の職業	4.6	28.4	34.4	29.8	2.8	33.0	(-8.1)	<0.2>	64.2	(9.3)	<4.9>
学生	6.1	49.0	21.4	22.4	1.0	55.1	(-6.8)	<16.1>	43.8	(10.5)	<-14.7>
専業主婦・主夫	4.9	34.3	29.0	26.9	5.0	39.2	(-3.9)	<4.7>	55.9	(5.2)	<-1.9>
無職	6.6	30.8	25.3	28.4	9.0	37.4	(-4.3)	<0.0>	53.7	(3.1)	<1.6>
配偶関係											
未婚	5.8	36.0	25.9	26.9	5.4	41.8	(0.7)	<2.8>	52.8	(-0.5)	<-2.7>
有配偶	5.0	34.3	30.7	26.2	3.7	39.3	(-3.3)	<1.7>	56.9	(3.6)	<0.3>
離別・死別	6.7	27.4	25.9	32.0	8.0	34.1	(-6.5)	<-2.3>	57.9	(6.4)	<4.7>
世帯類型											
単独世帯	5.5	29.0	28.2	29.9	7.4	34.5	(-3.6)	<-0.4>	58.1	(6.0)	<3.7>
一世帯世帯	5.9	32.5	29.4	28.6	3.6	38.4	(-3.1)	<0.9>	58.0	(4.9)	<1.9>
二世帯世帯	4.9	35.4	29.3	25.3	5.1	40.3	(-3.8)	<2.2>	54.6	(2.4)	<-1.8>
三世帯世帯	5.9	33.3	29.5	26.1	5.2	39.2	(-4.6)	<0.5>	55.6	(3.7)	<0.5>
世帯収入											
100万円未満	8.0	24.6	18.8	34.8	13.8	32.6	(-3.8)	<->	53.6	(2.2)	<->
~200万円未満	6.8	27.2	22.6	35.4	8.1	34.0	(-5.0)	<->	58.0	(5.1)	<->
~300万円未満	4.7	31.8	29.9	27.1	6.4	36.5	(-5.3)	<->	57.0	(4.0)	<->
~400万円未満	5.7	34.6	32.5	24.3	2.8	40.3	(-2.4)	<->	56.8	(5.0)	<->
~500万円未満	5.5	30.4	32.9	28.9	2.3	35.9	(-8.3)	<->	61.8	(8.7)	<->
~600万円未満	5.1	36.7	31.2	23.6	3.4	41.8	(1.8)	<->	54.8	(-1.5)	<->
~800万円未満	4.9	36.2	32.3	24.1	2.5	41.1	(-1.3)	<->	56.4	(2.1)	<->
~1,000万円未満	4.8	39.5	26.6	26.3	2.8	44.3	(-2.7)	<->	52.9	(1.7)	<->
1,000万円以上	3.2	44.4	26.7	24.1	1.6	47.6	(2.0)	<->	50.8	(-1.2)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

3. 行動計画に関すること

「みえ県民カビジョン・第二次行動計画」及び「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」で設定した施策の成果をあらわす指標（第二次・県民指標及び第三次・主指標）の一部については、県民の皆さんの実感や状況で成果を測ることとしており、その実感や状況をみえ県民意識調査で把握します。

みえ県民意識調査で把握する指標の一覧については、以下のとおりです。

※問毎の集計結果は 48 ページから 67 ページに記載

問番号	(第二次) 県民指標 / (第三次) 主指標	関連する県の施策
問3	人権が尊重されている社会になっていると感じる県民の割合	人権が尊重される社会づくり（二次・三次）
問4	あらゆる分野で女性の社会参画が進んでいると感じる県民の割合	あらゆる分野における女性活躍の推進（二次）
問5	多文化共生の社会になっていると感じる県民の割合	多文化共生社会づくり（二次・三次）
問6	地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じる県民の割合	少子化対策を進めるための環境づくり（二次）
問7	成人の週1回以上の運動・スポーツ実施率 （※前回調査から質問内容を変更）	地域スポーツと障がい者スポーツの推進（二次・三次）
問8	地域活動等を行っている県民の割合	協創のネットワークづくり（二次）
問9	魅力ある県産農林水産物や加工品が販売されていると感じる県民の割合	農林水産業のイノベーションを支える人材育成と新たな価値の創出（二次）
問10	得たいと思う県情報が得られていると感じる県民の割合	広聴広報の充実（二次）
問11	性別による固定的な役割分担意識を持つ県民の割合	あらゆる分野における女性活躍とダイバーシティの推進（三次）
問12	県の広報活動により情報が伝わっていると感じる県民の割合	広聴広報の充実（三次）

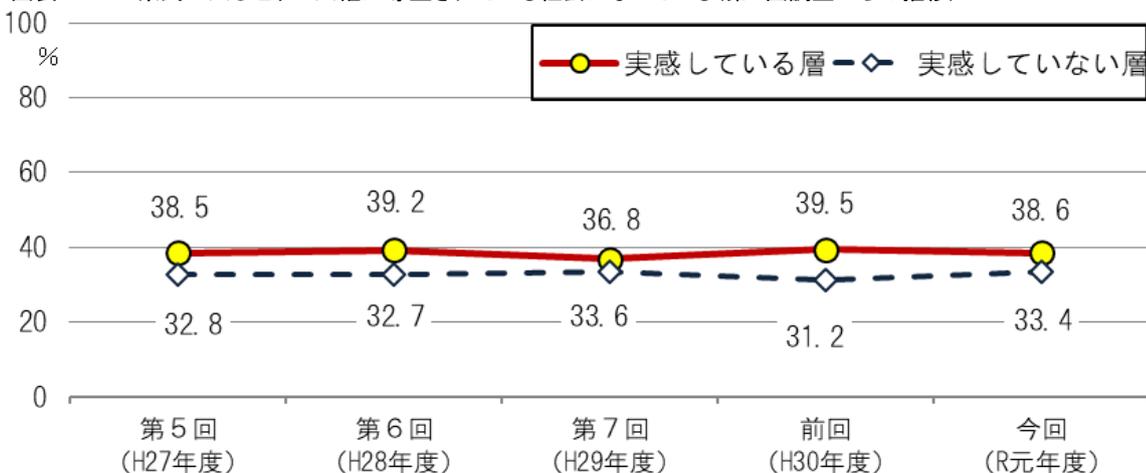
➤ 県民の皆さんの実感や状況

問3 県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっていると感じますか。

(関連する県の施策：人権が尊重される社会づくり 二次・三次)

- 県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が38.6%で、『実感していない層』の割合(33.4%)より5.2ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が0.9ポイント低く、『実感していない層』は2.2ポイント高くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・東紀州地域の『実感している層』は全体より7.4ポイント低く、前回調査よりも12.8ポイント低い。
 - ・18歳から20歳代の『実感していない層』は全体より7.1ポイント低く、前回調査よりも7.0ポイント低い。
 - ・農林水産業の『実感している層』は全体より16.5ポイント高く、『実感していない層』は全体より9.3ポイント低い。
 - ・学生の『実感している層』は全体より17.5ポイント高く、『実感していない層』は全体より22.2ポイント低い。
 - ・世帯収入100万円未満の『実感している層』は全体よりも8.3ポイント低く、前回調査より7.8ポイント低い。

図表 2-3-1 県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっている(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-3-2 県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっている(属性別)

	■感じる □どちらかといえば感じる □どちらかといえば感じない □感じない □わからない・不明					実感している層		実感していない層	
						%	(前回差) ポイント	%	(前回差) ポイント
全体	4.6	34.0	21.7	11.7	27.9	38.6	(-0.9)	33.4	(2.2)
地域									
北勢	5.3	34.7	19.9	11.1	29.0	40.0	(1.1)	31.0	(-0.8)
伊賀	3.9	31.6	25.5	13.9	25.1	35.5	(-3.6)	39.4	(10.3)
中南勢	4.1	35.1	23.7	10.7	26.4	39.2	(-1.6)	34.4	(4.4)
伊勢志摩	4.0	34.7	20.1	13.8	27.5	38.7	(-0.5)	33.9	(1.5)
東紀州	4.6	26.6	23.7	15.0	30.1	31.2	(-12.8)	38.7	(11.5)
性別									
男性	5.4	38.3	22.5	11.5	22.5	43.7	(1.1)	34.0	(1.5)
女性	4.2	31.3	21.2	11.8	31.6	35.5	(-0.1)	33.0	(3.7)
年齢									
18歳から20歳代	7.6	33.6	16.5	9.8	32.4	41.2	(3.2)	26.3	(-7.0)
30歳代	4.2	30.5	18.5	13.8	32.9	34.7	(-1.0)	32.3	(1.5)
40歳代	2.9	30.8	24.0	11.7	30.6	33.7	(-3.5)	35.7	(7.0)
50歳代	2.7	33.6	25.1	14.4	24.3	36.3	(2.3)	39.5	(-0.4)
60歳代	2.6	33.5	27.5	12.7	23.8	36.1	(-0.3)	40.2	(5.7)
70歳以上	7.2	37.8	17.2	9.5	28.3	45.0	(-1.8)	26.7	(2.2)
主な職業									
農林水産業	6.0	49.1	12.9	11.2	20.7	55.1	(4.3)	24.1	(1.9)
自営業・自由業	5.8	34.8	22.0	13.9	23.5	40.6	(-1.4)	35.9	(4.0)
正規職員	3.9	35.7	22.9	10.5	27.1	39.5	(3.0)	33.4	(-2.1)
パート・バイト・派遣	2.9	31.0	24.2	13.3	28.6	33.9	(-0.3)	37.5	(2.4)
その他の職業	3.2	33.0	28.4	12.4	22.9	36.2	(-5.4)	40.8	(4.5)
学生	12.2	43.9	5.1	6.1	32.7	56.1	(-1.0)	11.2	(-17.3)
専業主婦・主夫	4.5	32.2	21.4	8.9	33.0	36.7	(1.9)	30.3	(4.5)
無職	6.0	33.7	19.6	13.2	27.5	39.7	(-4.2)	32.8	(5.9)
配偶関係									
未婚	6.2	31.0	20.2	13.4	29.2	37.2	(0.2)	33.6	(-0.1)
有配偶	4.1	35.5	22.4	11.0	27.0	39.6	(-0.9)	33.4	(2.6)
離別・死別	5.3	33.1	19.2	14.1	28.3	38.4	(3.6)	33.3	(-0.6)
世帯類型									
単独世帯	5.3	33.7	20.0	14.1	26.9	39.0	(1.8)	34.1	(3.0)
一世代世帯	4.5	36.3	21.7	10.9	26.6	40.8	(-1.5)	32.6	(2.8)
二世帯世帯	4.6	32.1	22.0	12.3	29.0	36.7	(-1.4)	34.3	(1.5)
三世帯世帯	4.6	39.0	21.8	8.5	26.2	43.6	(3.5)	30.3	(3.2)
世帯収入									
100万円未満	7.1	23.2	20.5	17.9	31.2	30.3	(-7.8)	38.4	(10.4)
～200万円未満	6.8	32.1	19.1	14.4	27.5	38.9	(1.0)	33.5	(2.0)
～300万円未満	4.0	34.5	24.1	12.0	25.4	38.5	(-0.8)	36.1	(5.8)
～400万円未満	3.9	37.4	22.7	13.1	22.9	41.3	(-0.9)	35.8	(3.4)
～500万円未満	3.8	33.8	24.3	10.3	27.7	37.6	(-1.7)	34.6	(1.2)
～600万円未満	4.7	34.2	21.4	9.3	30.3	38.9	(-1.1)	30.7	(2.6)
～800万円未満	3.8	38.6	22.7	9.2	25.8	42.4	(4.1)	31.9	(-1.7)
～1,000万円未満	2.8	36.2	20.1	10.5	30.5	39.0	(-0.6)	30.6	(-0.7)
1,000万円以上	5.4	38.4	21.0	11.1	24.1	43.8	(-2.5)	32.1	(1.2)

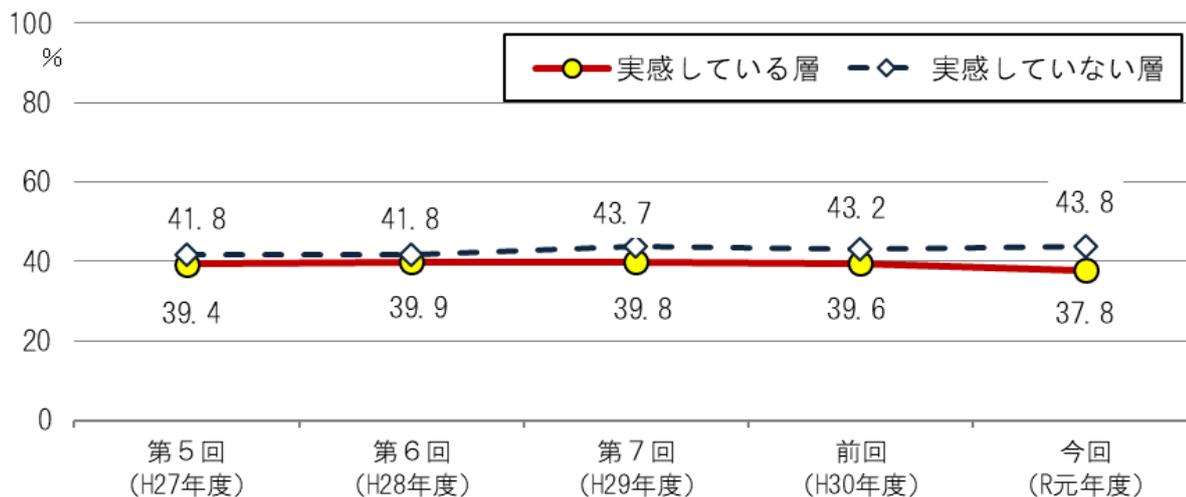
※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

問4 あらゆる分野で女性の社会参画が進んでいると感じますか。

(関連する県の施策：あらゆる分野における女性活躍の推進 二次)

- あらゆる分野で女性の社会参画が進んでいるかどうかの実感については、『実感している層』の割合が37.8%で、『実感していない層』の割合(43.8%)より6.0ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が1.8ポイント低く、『実感していない層』は0.6ポイント高くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 男性の『実感している層』は全体より4.8ポイント高く、女性より7.8ポイント高い。
 - ・ 18歳から20歳代の『実感している層』は前回調査より11.5ポイント低い。
 - ・ 農林水産業の『実感している層』は全体より7.9ポイント高く、『実感していない層』は全体より8.5ポイント低い。
 - ・ 学生の『実感している層』は全体より12.2ポイント高く、『実感していない層』は全体より14.3ポイント低い。
 - ・ 世帯収入1,000万円以上の『実感している層』は全体より7.3ポイント高い。

図表 2-3-3 あらゆる分野で女性の社会参画が進んでいる(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-3-4 あらゆる分野で女性の社会参画が進んでいる(属性別)

					実感している層		実感していない層		
					%	(前回差) ポイント	%	(前回差) ポイント	
■感じる □どちらかといえば感じる □どちらかといえば感じない □感じない □わからない・不明									
全体	6.0	31.8	26.2	17.6	18.4	37.8	(-1.8)	43.8	(0.6)
地域									
北勢	6.1	32.4	25.7	17.7	18.1	38.5	(-1.4)	43.4	(0.3)
伊賀	6.5	34.0	23.7	15.9	19.9	40.5	(1.9)	39.6	(-0.4)
中南勢	6.2	32.5	27.4	16.9	17.0	38.7	(-0.5)	44.3	(-0.4)
伊勢志摩	4.8	29.9	27.1	18.0	20.3	34.7	(-6.2)	45.1	(1.4)
東紀州	5.8	26.6	28.3	24.3	15.1	32.4	(-6.9)	52.6	(10.4)
性別									
男性	7.9	34.7	25.6	16.5	15.3	42.6	(0.6)	42.1	(-1.5)
女性	4.6	30.2	26.7	18.6	19.9	34.8	(-2.1)	45.3	(2.5)
年齢									
18歳から20歳代	8.9	33.3	19.6	17.1	21.1	42.2	(-11.5)	36.7	(1.5)
30歳代	6.4	32.7	25.3	22.2	13.4	39.1	(-6.2)	47.5	(7.9)
40歳代	7.0	30.0	26.6	20.8	15.6	37.0	(-4.8)	47.4	(4.4)
50歳代	5.1	34.3	26.8	20.1	13.8	39.4	(-0.8)	46.9	(0.0)
60歳代	3.1	30.0	32.9	18.1	16.0	33.1	(-1.8)	51.0	(2.9)
70歳以上	7.1	32.7	23.5	13.4	23.3	39.8	(-0.4)	36.9	(-1.9)
主な職業									
農林水産業	7.8	37.9	25.0	10.3	19.0	45.7	(-1.9)	35.3	(2.8)
自営業・自由業	9.3	32.8	27.5	16.5	14.0	42.1	(-0.9)	44.0	(1.0)
正規職員	7.1	34.4	26.1	20.3	12.0	41.5	(-4.1)	46.4	(3.2)
パート・バイト・派遣	4.1	31.2	27.1	21.5	16.0	35.3	(-0.1)	48.6	(0.2)
その他の職業	6.4	33.9	28.0	14.7	17.0	40.3	(-5.7)	42.7	(3.8)
学生	9.2	40.8	17.3	12.2	20.4	50.0	(2.4)	29.5	(-8.6)
専業主婦・主夫	5.2	28.5	31.4	13.4	21.5	33.7	(2.3)	44.8	(0.6)
無職	4.9	30.1	23.5	16.6	24.9	35.0	(-1.9)	40.1	(-1.7)
配偶関係									
未婚	6.9	30.2	22.9	20.8	19.2	37.1	(-5.5)	43.7	(4.2)
有配偶	5.9	33.0	27.8	17.3	16.0	38.9	(-0.9)	45.1	(0.8)
離別・死別	4.8	28.0	23.4	19.5	24.3	32.8	(-4.1)	42.9	(-0.3)
世帯類型									
単独世帯	5.7	31.8	24.6	17.5	20.4	37.5	(-2.5)	42.1	(1.8)
一世代世帯	6.7	31.8	27.0	17.6	16.8	38.5	(-0.6)	44.6	(0.2)
二世帯世帯	5.1	31.7	26.9	18.8	17.5	36.8	(-3.6)	45.7	(2.1)
三世帯世帯	7.3	35.0	25.1	13.1	19.4	42.3	(2.3)	38.2	(-4.3)
世帯収入									
100万円未満	5.4	25.9	23.2	20.5	25.0	31.3	(-3.0)	43.7	(6.1)
~200万円未満	6.4	31.1	21.8	17.1	23.7	37.5	(0.4)	38.9	(-1.1)
~300万円未満	5.9	28.6	26.6	17.5	21.4	34.5	(-2.2)	44.1	(-1.4)
~400万円未満	5.2	33.7	28.4	16.8	15.9	38.9	(-4.7)	45.2	(0.8)
~500万円未満	4.6	32.1	30.4	17.6	15.3	36.7	(-2.8)	48.0	(2.7)
~600万円未満	4.5	32.1	31.2	17.8	14.4	36.6	(-6.4)	49.0	(7.6)
~800万円未満	6.8	34.6	25.9	17.5	15.1	41.4	(0.6)	43.4	(-1.0)
~1,000万円未満	7.3	35.0	26.6	18.4	12.7	42.3	(-2.2)	45.0	(1.8)
1,000万円以上	8.3	36.6	24.1	22.2	8.6	45.1	(2.3)	46.3	(-1.2)

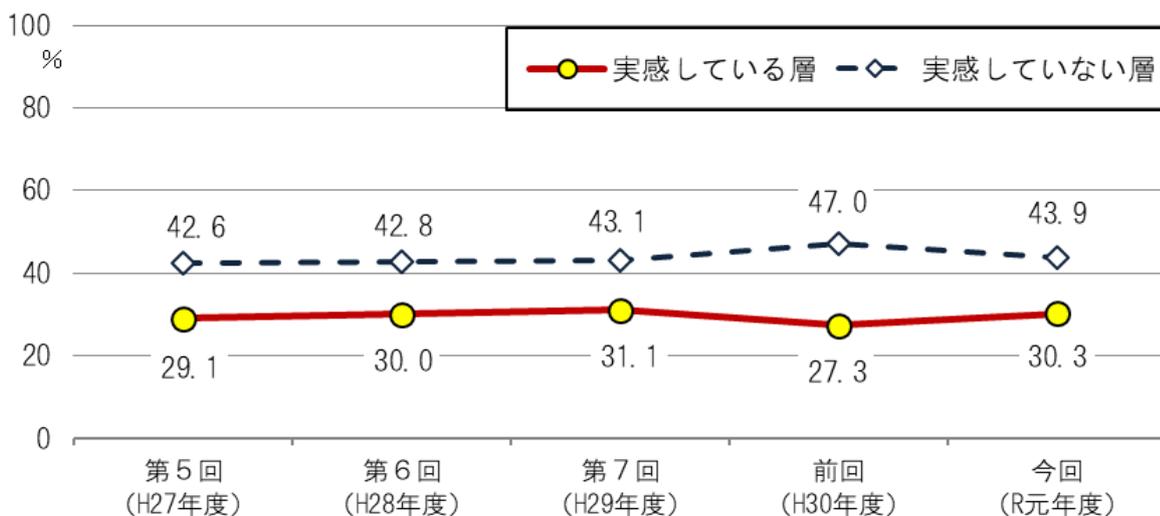
※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

問5 外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっていると感じますか。

(関連する県の施策：多文化共生社会づくり 二次・三次)

- 外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が30.3%で、『実感していない層』の割合(43.9%)より13.6ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が3.0ポイント高く、『実感していない層』は3.1ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・伊賀の『実感している層』は前回調査より7.3ポイント高い。
 - ・18歳から20歳代の『実感している層』は全体より15.6ポイント高く、『実感していない層』は全体より15.5ポイント低い。
 - ・30歳代の『実感している層』は全体より10.2ポイント高く、前回調査より7.4ポイント高い。
 - ・学生の『実感している層』は全体より23.8ポイント高く、『実感していない層』は全体より17.4ポイント低い。
 - ・無職の『実感している層』は全体より7.2ポイント低い。
 - ・未婚の『実感している層』は全体より6.4ポイント高く、前回より6.5ポイント高い。
 - ・世帯収入600万円以上800万円未満の『実感している層』は全体よりも8.3ポイント高い。

図表 2-3-5 外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっている(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-3-6 外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっている(属性別)

	■感じる □どちらかといえば感じる □どちらかといえば感じない □感じない □わからない・不明					実感している層		実感していない層	
						%	(前回差) ポイント	%	(前回差) ポイント
全体	3.8	26.5	25.9	18.0	25.8	30.3	(3.0)	43.9	(-3.1)
地域									
北勢	4.4	28.5	26.2	17.0	24.0	32.9	(4.4)	43.2	(-3.5)
伊賀	5.0	30.5	23.7	17.6	23.1	35.5	(7.3)	41.3	(-2.8)
中南勢	3.4	26.1	26.6	19.0	24.9	29.5	(2.0)	45.6	(-3.9)
伊勢志摩	1.8	20.1	25.4	20.5	32.2	21.9	(-0.8)	45.9	(-1.2)
東紀州	2.9	20.2	28.3	15.6	33.0	23.1	(-6.4)	43.9	(8.0)
性別									
男性	3.9	24.8	29.0	21.6	20.7	28.7	(2.3)	50.6	(-1.2)
女性	3.6	28.2	23.9	15.4	28.9	31.8	(3.0)	39.3	(-1.6)
年齢									
18歳から20歳代	8.6	37.3	16.5	11.9	25.7	45.9	(-1.3)	28.4	(-6.7)
30歳代	5.3	35.2	24.0	15.8	19.8	40.5	(7.4)	39.8	(-7.8)
40歳代	4.7	32.2	24.7	17.7	20.8	36.9	(-0.2)	42.4	(1.1)
50歳代	4.2	25.6	30.2	19.1	21.1	29.8	(0.5)	49.3	(-1.2)
60歳代	1.0	24.4	29.7	21.9	23.0	25.4	(2.3)	51.6	(0.1)
70歳以上	3.3	21.5	25.0	17.5	32.8	24.8	(1.4)	42.5	(-2.1)
主な職業									
農林水産業	2.6	26.7	22.4	20.7	27.6	29.3	(6.2)	43.1	(-2.9)
自営業・自由業	3.2	24.1	27.0	23.8	22.0	27.3	(-0.4)	50.8	(-0.9)
正規職員	5.1	29.0	28.3	18.4	19.2	34.1	(1.5)	46.7	(-3.6)
パート・バイト・派遣	3.6	31.2	25.5	18.4	21.4	34.8	(5.3)	43.9	(-1.4)
その他の職業	5.5	27.1	29.8	17.4	20.2	32.6	(2.1)	47.2	(-3.7)
学生	9.2	44.9	15.3	11.2	19.4	54.1	(1.7)	26.5	(-6.8)
専業主婦・主夫	3.2	24.6	27.7	13.6	30.9	27.8	(2.0)	41.3	(-1.4)
無職	2.1	21.0	23.8	18.6	34.5	23.1	(0.8)	42.4	(-1.9)
配偶関係									
未婚	6.6	30.1	23.8	16.3	23.2	36.7	(6.5)	40.1	(-4.9)
有配偶	3.1	26.8	27.4	19.0	23.7	29.9	(2.7)	46.4	(-2.3)
離別・死別	4.3	23.2	23.2	16.6	32.6	27.5	(0.9)	39.8	(-2.5)
世帯類型									
単独世帯	4.2	25.3	24.6	17.1	28.8	29.5	(3.8)	41.7	(-1.7)
一世帯世帯	2.7	25.4	27.0	19.1	25.8	28.1	(3.1)	46.1	(-3.9)
二世帯世帯	4.2	27.8	26.0	18.6	23.5	32.0	(2.2)	44.6	(-2.1)
三世帯世帯	4.4	29.7	25.1	13.1	27.7	34.1	(4.5)	38.2	(-5.4)
世帯収入									
100万円未満	4.9	21.9	20.1	20.1	33.0	26.8	(2.6)	40.2	(-0.8)
～200万円未満	3.3	23.0	22.0	17.3	34.4	26.3	(1.6)	39.3	(-0.1)
～300万円未満	3.1	23.7	27.0	18.3	28.0	26.8	(2.1)	45.3	(-2.7)
～400万円未満	2.6	26.3	26.8	19.0	25.3	28.9	(1.8)	45.8	(-3.1)
～500万円未満	3.6	25.4	30.8	17.0	23.1	29.0	(-0.6)	47.8	(-0.4)
～600万円未満	4.2	27.8	29.7	17.4	20.8	32.0	(3.5)	47.1	(-0.7)
～800万円未満	3.8	34.8	23.8	19.3	18.4	38.6	(7.1)	43.1	(-7.5)
～1,000万円未満	4.0	30.8	25.1	18.1	22.1	34.8	(3.0)	43.2	(-5.5)
1,000万円以上	4.8	27.3	30.2	20.3	17.4	32.1	(1.9)	50.5	(-4.4)

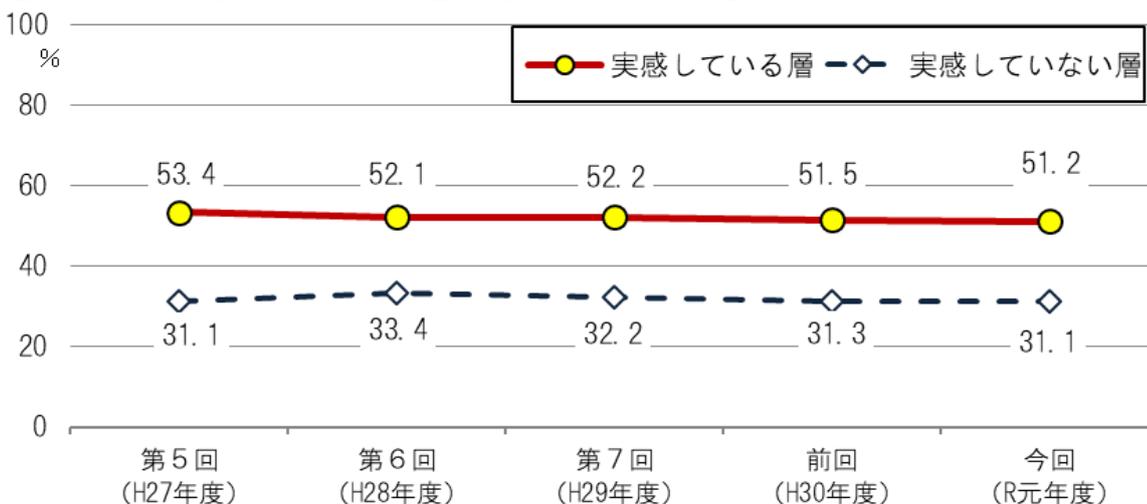
※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

問6 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じますか。

(関連する県の施策：少子化対策を進めるための環境づくり 二次)

- 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が51.2%で、『実感していない層』の割合(31.1%)より20.1ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が0.3ポイント、『実感していない層』が0.2ポイントいずれも低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 70歳以上の『実感している層』は全体より6.3ポイント高く、『実感していない層』は全体より7.5ポイント低い。
 - ・ 農林水産業の『実感している層』は前回よりも18.3ポイント低く、『実感していない層』は前回調査より18.9ポイント高い。
 - ・ 正規職員の『実感している層』は全体より5.4ポイント低い。
 - ・ 専業主婦・主夫の『実感している層』は全体より5.4ポイント高い。
 - ・ 未婚の『実感している層』は全体より10.6ポイント低い。
 - ・ 三世帯世帯の『実感している層』は、全体より8.6ポイント高い。
 - ・ 世帯収入100万円未満の『実感している層』は全体より6.6ポイント低い。

図表 2-3-7 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っている(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-3-8 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っている(属性別)

	■感じる □どちらかといえば感じる □どちらかといえば感じない □感じない □わからない・不明					実感している層		実感していない層	
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	%	(前回差) ポイント	%	(前回差) ポイント
全体	10.7	40.5	18.0	13.1	17.7	51.2	(-0.3)	31.1	(-0.2)
地域									
北勢	10.4	41.4	17.2	13.0	18.0	51.8	(-0.4)	30.2	(-1.1)
伊賀	12.4	38.3	16.3	13.5	19.4	50.7	(0.0)	29.8	(-2.2)
中南勢	10.8	41.1	19.0	13.5	15.6	51.9	(2.2)	32.5	(-0.5)
伊勢志摩	10.9	37.9	19.9	12.8	18.4	48.8	(-2.9)	32.7	(2.0)
東紀州	8.1	43.9	20.2	12.1	15.7	52.0	(-4.1)	32.3	(10.9)
性別									
男性	9.8	39.5	19.6	15.3	15.9	49.3	(-1.1)	34.9	(0.2)
女性	11.4	41.6	17.0	11.4	18.6	53.0	(-0.1)	28.4	(1.4)
年齢									
18歳から20歳代	13.5	35.8	17.1	12.2	21.4	49.3	(-5.4)	29.3	(0.6)
30歳代	11.6	38.9	16.5	17.4	15.6	50.5	(-2.1)	33.9	(1.1)
40歳代	7.7	43.3	18.7	15.5	14.8	51.0	(-0.8)	34.2	(-0.3)
50歳代	6.4	39.2	22.5	15.7	16.3	45.6	(-1.6)	38.2	(1.7)
60歳代	6.0	42.0	20.8	14.0	17.2	48.0	(0.4)	34.8	(0.6)
70歳以上	16.4	41.1	14.6	9.0	18.9	57.5	(0.7)	23.6	(-0.9)
主な職業									
農林水産業	19.8	31.0	16.4	20.7	12.1	50.8	(-18.3)	37.1	(18.9)
自営業・自由業	10.4	40.9	19.7	13.6	15.4	51.3	(0.9)	33.3	(-1.3)
正規職員	7.2	38.6	19.8	16.6	17.7	45.8	(-1.5)	36.4	(-2.8)
パート・バイト・派遣	8.3	44.3	17.7	14.1	15.5	52.6	(-0.6)	31.8	(3.0)
その他の職業	8.7	40.8	24.3	11.0	15.1	49.5	(-2.3)	35.3	(-0.1)
学生	19.4	36.7	18.4	11.2	14.3	56.1	(-1.1)	29.6	(10.6)
専業主婦・主夫	12.1	44.5	17.8	8.4	17.1	56.6	(1.5)	26.2	(1.3)
無職	13.8	39.4	15.2	10.7	20.9	53.2	(1.1)	25.9	(-1.5)
配偶関係									
未婚	9.1	31.5	17.0	13.0	29.4	40.6	(-0.6)	30.0	(0.1)
有配偶	10.6	42.9	18.8	13.5	14.3	53.5	(-0.1)	32.3	(0.2)
離別・死別	11.7	40.0	16.0	12.0	20.3	51.7	(3.3)	28.0	(-2.0)
世帯類型									
単独世帯	9.1	36.8	15.4	13.7	25.0	45.9	(1.7)	29.1	(-0.4)
一世代世帯	10.5	40.4	19.4	12.1	17.6	50.9	(-1.1)	31.5	(0.5)
二世帯世帯	10.2	41.5	17.9	14.2	16.2	51.7	(0.0)	32.1	(-1.1)
三世帯世帯	14.1	45.7	17.0	10.5	12.7	59.8	(-1.2)	27.5	(0.1)
世帯収入									
100万円未満	12.5	32.1	12.1	18.3	25.0	44.6	(-4.0)	30.4	(4.4)
～200万円未満	16.0	35.0	14.6	12.8	21.6	51.0	(3.4)	27.4	(0.0)
～300万円未満	10.6	41.0	18.9	11.9	17.6	51.6	(-1.1)	30.8	(1.0)
～400万円未満	12.3	37.9	19.3	13.4	17.1	50.2	(-5.5)	32.7	(2.8)
～500万円未満	9.9	41.1	19.9	14.5	14.5	51.0	(-1.4)	34.4	(1.6)
～600万円未満	7.9	48.8	18.9	12.5	11.9	56.7	(2.7)	31.4	(-0.1)
～800万円未満	8.1	44.1	20.2	11.7	15.8	52.2	(1.6)	31.9	(-5.1)
～1,000万円未満	9.0	45.5	17.8	14.1	13.6	54.5	(2.2)	31.9	(-3.0)
1,000万円以上	9.2	42.5	18.7	17.1	12.4	51.7	(-2.2)	35.8	(0.2)

※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

問7 1週間にどのくらい運動やスポーツを実施していますか。

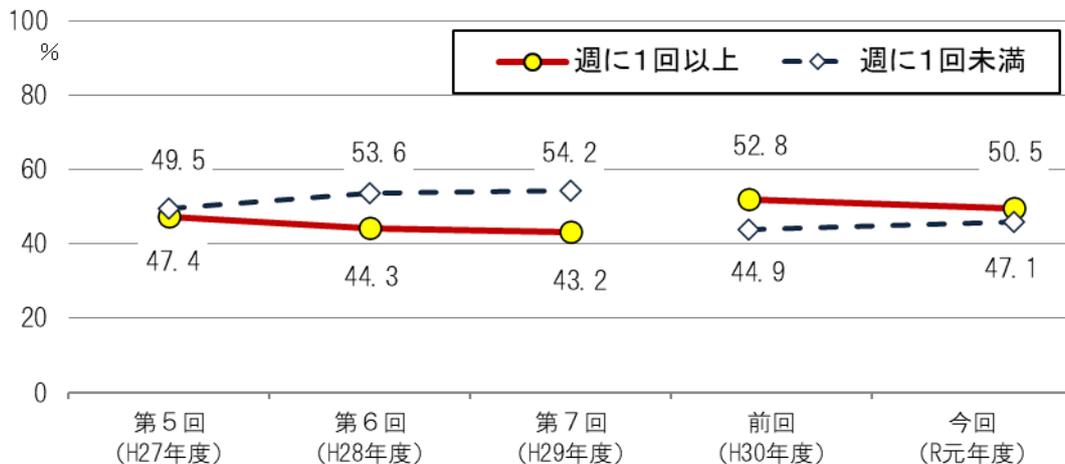
(関連する県の施策：地域スポーツと障がい者スポーツの推進 二次・三次)

※前回調査から設問を変更しています。

- 1週間にどのくらい運動やスポーツを実施しているかの状況については、『週に1回以上』の割合が50.5%で、『週に1回未満』の割合(47.1%)より3.4ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『週に1回以上』が2.3ポイント低く、『週に1回未満』が2.2ポイント高くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差が大きい項目)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・18歳から20歳代の『週1回未満』は前回調査より10.7ポイント低い。
 - ・30歳代の『週に1回以上』は全体より10.2ポイント低く、『週に1回未満』は全体より11.0ポイント高い。
 - ・40歳代の『週に1回以上』は全体より8.6ポイント低く、『週に1回未満』は全体より10.1ポイント高い。
 - ・70歳以上の『週に1回以上』は全体より9.1ポイント高く、『週に1回未満』は全体より9.9ポイント低い。
 - ・正規職員の『週に1回以上』は全体より7.8ポイント低く、『週に1回未満』は全体より8.3ポイント高い。
 - ・学生の『週に1回以上』は全体より8.7ポイント高く、前回調査より16.4ポイント高い。
 - ・無職の『週に1回以上』は全体より9.0ポイント高く、『週に1回未満』は全体より10.2ポイント低い。

図表 2-3-9 1週間にどのくらい運動やスポーツを実施しているか(第5回調査からの推移)

※前回調査から設問を変更しているため、第7回調査までの結果は参考



※「週に1回以上」の割合・・・「毎日」から「週に1～2回」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

※「週に1回未満」の割合・・・「月に1～2回」と「運動していない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-3-10 1週間にどのくらい運動やスポーツを実施しているか(属性別)

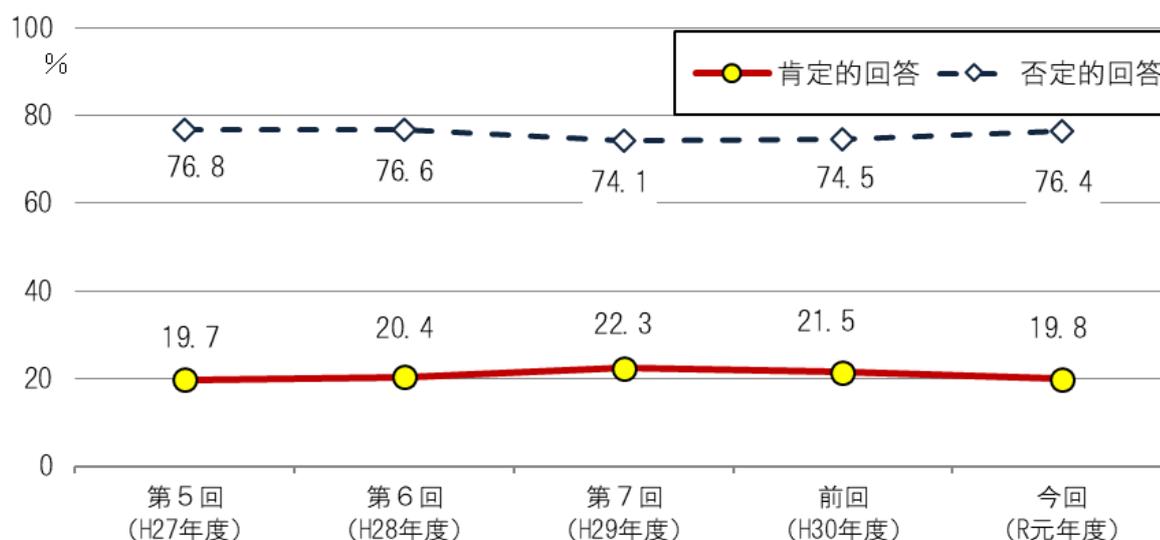
	■毎日 □週に5~6回 □週に3~4回 □週に1~2回 □月に1~2回 □運動していない □わからない・不明							週に1回以上		週に1回未満	
								%	(前回差) ポイント	%	(前回差) ポイント
全体	9.8	7.4	12.7	20.6	11.9	35.2	2.4	50.5	<-2.3>	47.1	<2.2>
地域											
北勢	9.2	8.0	13.0	20.6	11.5	35.2	2.5	50.8	<-2.3>	46.7	<1.8>
伊賀	9.2	4.8	12.9	21.4	11.8	38.3	1.8	48.3	<-2.8>	50.1	<4.4>
中南勢	9.8	7.6	11.8	20.7	12.9	35.5	1.6	49.9	<-2.9>	48.4	<4.2>
伊勢志摩	11.7	7.1	14.0	18.9	11.9	33.9	2.6	51.7	<-1.1>	45.8	<-0.3>
東紀州	9.2	6.4	12.1	24.3	10.4	34.1	3.5	52.0	<-2.9>	44.5	<2.9>
性別											
男性	10.1	7.1	13.2	21.2	14.4	31.5	2.5	51.6	<-1.7>	45.9	<1.2>
女性	9.7	7.7	12.2	20.2	10.1	38.2	1.8	49.8	<-2.6>	48.3	<3.4>
年齢											
18歳から20歳代	8.0	10.4	10.4	17.4	17.1	33.3	3.4	46.2	<9.1>	50.4	<-10.7>
30歳代	6.2	5.9	8.4	19.8	16.3	41.8	1.7	40.3	<5.4>	58.1	<-6.2>
40歳代	6.1	6.3	8.3	21.2	15.4	41.8	0.9	41.9	<-1.3>	57.2	<2.0>
50歳代	9.0	6.4	10.4	19.8	14.0	39.4	0.9	45.6	<0.0>	53.4	<0.7>
60歳代	8.9	7.6	13.0	23.6	10.7	34.2	1.9	53.1	<-3.4>	44.9	<3.0>
70歳以上	14.0	8.2	17.4	20.0	7.8	29.4	3.2	59.6	<-3.4>	37.2	<3.9>
主な職業											
農林水産業	12.1	3.4	12.9	21.6	8.6	37.1	4.3	50.0	<2.3>	45.7	<-5.1>
自営業・自由業	10.1	6.1	9.6	18.0	14.8	39.7	1.8	43.8	<-2.2>	54.5	<3.2>
正規職員	6.1	6.4	8.8	21.4	17.0	38.4	1.8	42.7	<-2.1>	55.4	<1.5>
パート・バイト・派遣	7.5	6.0	12.4	20.7	12.7	39.6	1.0	46.6	<-2.0>	52.3	<2.5>
その他の職業	10.6	6.4	11.0	21.6	15.6	33.0	1.8	49.6	<-3.9>	48.6	<3.9>
学生	16.3	14.3	9.2	19.4	17.3	19.4	4.1	59.2	<16.4>	36.7	<-15.6>
専業主婦・主夫	10.8	10.2	15.5	20.7	9.2	32.4	1.1	57.2	<-6.1>	41.6	<7.1>
無職	13.9	8.6	16.6	20.4	6.2	30.7	3.6	59.5	<-2.5>	36.9	<2.4>
配偶関係											
未婚	6.2	8.6	10.2	20.6	15.5	36.0	2.7	45.6	<2.8>	51.5	<-3.5>
有配偶	9.7	7.3	12.9	21.2	11.7	35.5	1.6	51.1	<-3.2>	47.2	<3.1>
離別・死別	14.2	6.7	13.4	17.8	10.2	35.0	2.5	52.1	<-2.2>	45.2	<2.6>
世帯類型											
単身世帯	10.5	9.5	13.3	21.3	10.3	32.4	2.7	54.6	<-1.4>	42.7	<2.8>
一世帯世帯	11.1	7.7	14.8	22.1	11.1	31.2	2.0	55.7	<-3.4>	42.3	<3.3>
二世帯世帯	9.1	6.7	11.0	20.7	12.8	38.2	1.4	47.5	<0.0>	51.0	<0.4>
三世帯世帯	8.1	7.5	12.7	17.6	12.7	37.4	4.0	45.9	<-4.8>	50.1	<3.2>
世帯収入											
100万円未満	13.4	5.4	11.2	22.3	6.7	33.9	7.1	52.3	<3.0>	40.6	<-6.7>
~200万円未満	9.3	8.0	12.8	18.5	10.7	38.3	2.4	48.6	<-7.9>	49.0	<9.0>
~300万円未満	10.6	9.1	14.7	20.6	9.9	32.8	2.4	55.0	<-5.2>	42.7	<5.1>
~400万円未満	9.8	8.3	15.0	21.6	10.5	32.2	2.6	54.7	<-1.8>	42.7	<1.0>
~500万円未満	9.0	6.7	14.0	22.2	12.6	34.8	0.8	51.9	<2.1>	47.4	<-1.0>
~600万円未満	9.3	6.8	11.3	20.6	13.4	38.0	0.6	48.0	<-6.3>	51.4	<7.3>
~800万円未満	7.7	5.6	12.4	20.2	17.1	35.5	1.4	45.9	<-1.1>	52.6	<0.9>
~1,000万円未満	10.5	7.3	11.0	22.3	14.1	33.6	1.2	51.1	<-1.7>	47.7	<1.4>
1,000万円以上	9.2	7.9	10.2	21.6	12.7	36.5	1.9	48.9	<0.8>	49.2	<-0.9>

※「週に1回以上」の割合・・・「毎日」から「週に1~2回」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「週に1回未満」の割合・・・「月に1~2回」と「運動していない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

問8 NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加されていますか。
 (関連する県の施策：協創のネットワークづくり 二次)

- NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加しているかどうかの実感については、『肯定的回答』の割合が19.8%で、『否定的回答』の割合(76.4%)より56.6ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『肯定的回答』が1.7ポイント低く、『否定的回答』は1.9ポイント高くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・東紀州の『肯定的回答』は前回調査より8.6ポイント低く、『否定的回答』は前回調査より12.7ポイント高い。
 - ・18歳から20歳代の『肯定的回答』は前回調査より5.8ポイント高く、『否定的回答』は前回調査より9.0ポイント低い。
 - ・70歳以上の『肯定的回答』は全体より6.5ポイント高く、『否定的回答』は全体より7.6ポイント低い。
 - ・農林水産業の『肯定的回答』は全体より18.1ポイント高く、『否定的回答』は全体より17.7ポイント低い。
 - ・未婚の『肯定的回答』は全体より7.3ポイント低く、『否定的回答』は全体より7.4ポイント高い。

図表 2-3-11 NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加している
 (第5回調査からの推移)



※「肯定的回答」の割合・・・「している」と「どちらかといえばしている」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「否定的内容」の割合・・・「していない」と「どちらかといえばしていない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-3-12 NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加している(属性別)

	■ している □ どちらかといえばしている ▨ どちらかといえばしていない □ していない □ わからない・不明					肯定的回答		否定的回答	
	7.9	11.9	14.5	61.9	3.8	%	(前回差) ポイント	%	(前回差) ポイント
全体						19.8	(-1.7)	76.4	(1.9)
地域									
北勢	7.1	10.9	13.5	64.7	3.8	18.0	(-2.8)	78.2	(2.5)
伊賀	12.0	12.4	13.3	59.0	3.3	24.4	(-0.8)	72.3	(1.9)
中南勢	7.8	12.9	16.3	60.1	3.1	20.7	(1.7)	76.4	(-0.6)
伊勢志摩	7.1	13.0	14.0	61.0	5.0	20.1	(-5.0)	75.0	(4.0)
東紀州	11.0	11.0	16.8	56.6	4.6	22.0	(-8.6)	73.4	(12.7)
性別									
男性	7.7	13.3	16.5	58.8	3.8	21.0	(-3.1)	75.3	(2.7)
女性	8.1	10.8	12.9	64.6	3.6	18.9	(0.7)	77.5	(0.4)
年齢									
18歳から20歳代	3.4	9.8	9.5	72.2	5.2	13.2	(5.8)	81.7	(-9.0)
30歳代	4.8	9.0	10.8	71.6	3.7	13.8	(-1.2)	82.4	(1.4)
40歳代	5.4	9.2	13.9	69.2	2.3	14.6	(-2.4)	83.1	(3.6)
50歳代	5.6	9.5	15.1	66.1	3.6	15.1	(-4.1)	81.2	(2.7)
60歳代	10.9	11.6	14.9	60.6	2.0	22.5	(-0.4)	75.5	(1.0)
70歳以上	10.5	15.8	16.4	52.4	4.9	26.3	(0.4)	68.8	(0.7)
主な職業									
農林水産業	18.1	19.8	21.6	37.1	3.5	37.9	(0.6)	58.7	(0.7)
自営業・自由業	10.1	12.2	17.1	58.3	2.3	22.3	(-6.0)	75.4	(7.1)
正規職員	4.7	10.3	14.4	67.3	3.3	15.0	(-0.7)	81.7	(-0.6)
パート・バイト・派遣	6.2	11.3	13.4	67.4	1.7	17.5	(-2.7)	80.8	(4.5)
その他の職業	11.5	11.5	10.1	62.8	4.1	23.0	(-3.1)	72.9	(1.6)
学生	3.1	13.3	14.3	65.3	4.1	16.4	(2.1)	79.6	(-6.1)
専業主婦・主夫	10.0	12.5	16.7	57.4	3.4	22.5	(1.7)	74.1	(-0.8)
無職	9.2	12.6	13.8	58.7	5.7	21.8	(-0.4)	72.5	(0.5)
配偶関係									
未婚	5.0	7.5	8.3	75.5	3.7	12.5	(-3.5)	83.8	(3.5)
有配偶	8.2	12.9	16.1	59.8	3.1	21.1	(-1.1)	75.9	(1.4)
離別・死別	9.9	11.2	10.7	63.8	4.3	21.1	(-0.2)	74.5	(1.1)
世帯類型									
単独世帯	9.5	11.2	11.2	64.8	3.3	20.7	(0.4)	76.0	(2.1)
一世代世帯	9.0	13.5	15.6	58.1	3.7	22.5	(-0.4)	73.7	(0.5)
二世帯世帯	6.3	10.8	14.9	65.1	2.9	17.1	(-3.3)	80.0	(3.2)
三世帯世帯	10.5	13.3	13.5	56.6	6.1	23.8	(-0.5)	70.1	(-1.4)
世帯収入									
100万円未満	5.8	12.9	7.6	66.5	7.1	18.7	(0.3)	74.1	(2.2)
~200万円未満	8.2	10.5	11.5	64.2	5.5	18.7	(-2.0)	75.7	(2.6)
~300万円未満	8.7	12.2	16.6	58.8	3.7	20.9	(-1.2)	75.4	(0.6)
~400万円未満	10.5	12.4	15.8	58.3	3.0	22.9	(-3.9)	74.1	(3.8)
~500万円未満	7.8	12.0	14.5	62.7	2.9	19.8	(-2.0)	77.2	(1.5)
~600万円未満	6.8	13.0	15.3	63.3	1.7	19.8	(1.2)	78.6	(-0.2)
~800万円未満	7.2	11.5	14.4	64.7	2.1	18.7	(-4.0)	79.1	(3.4)
~1,000万円未満	7.1	10.7	15.5	63.8	2.9	17.8	(-3.9)	79.3	(3.5)
1,000万円以上	7.6	14.6	12.4	63.5	1.9	22.2	(1.3)	75.9	(-1.3)

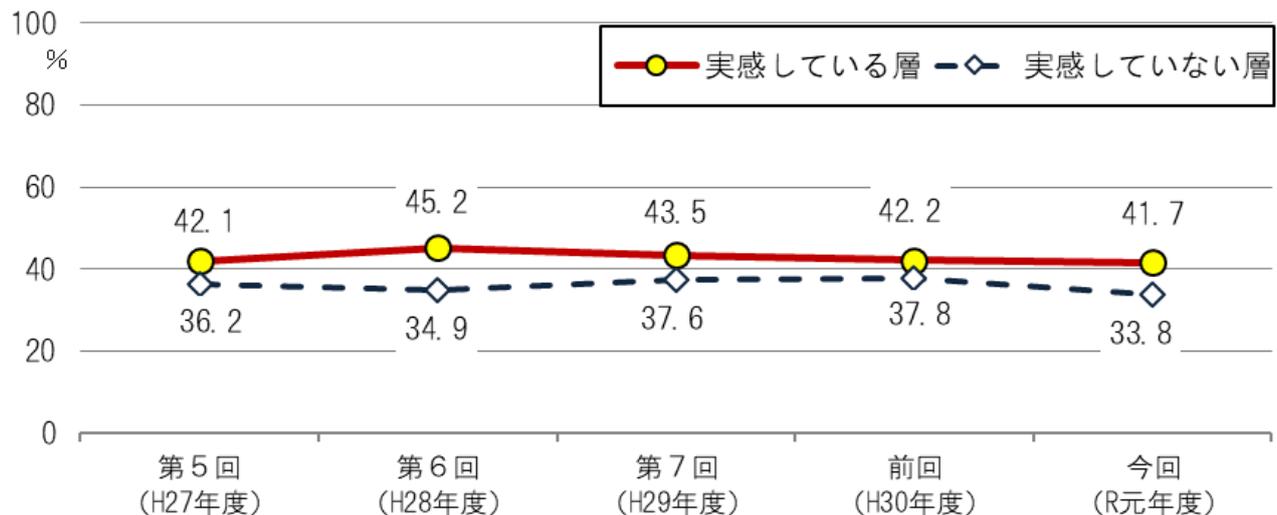
※「肯定的回答」の割合・・・「している」と「どちらかといえばしている」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「否定的回答」の割合・・・「していない」と「どちらかといえばしていない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

問9 魅力ある県産農林水産物や加工品が販売されていると感じますか。

(関連する県の施策：農林水産業のイノベーションを支える人材育成と新たな価値の創出 二次)

- 魅力ある県産農林水産物や加工品が販売されているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が41.7%で、『実感していない層』の割合(33.8%)より7.9ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が0.5ポイント低く、『実感していない層』が4.0ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・東紀州の『実感していない層』は全体より11.3ポイント高く、前回調査より12.7ポイント高い。
 - ・女性の『実感していない層』は全体より5.7ポイント低く、男性より13.1ポイント低い。
 - ・18歳から20歳代の『実感していない層』は全体より10.5ポイント低く、前回調査より7.3ポイント低い。
 - ・学生の『実感している層』は全体より11.3ポイント高く、前回調査より18.4ポイント低い。また、『実感していない層』は全体より12.4ポイント低く、前回調査より11.9ポイント高い。
 - ・世帯収入100万円未満の『実感している層』は全体より13.5ポイント低い。

図表 2-3-13 魅力ある県産農林水産物や加工品が販売されている(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-3-14 魅力ある県産農林水産物や加工品が販売されている(属性別)

					実感している層		実感していない層		
■感じる □どちらかといえば感じる □どちらかといえば感じない □感じない □わからない・不明					%	(前回差) ポイント	%	(前回差) ポイント	
全体	6.9	34.8	19.7	14.1	24.5	41.7	(-0.5)	33.8	(-4.0)
地域									
北勢	6.0	32.1	20.7	14.9	26.3	38.1	(-0.7)	35.6	(-5.0)
伊賀	5.9	34.0	18.3	15.9	26.0	39.9	(3.6)	34.2	(-4.9)
中南勢	8.3	37.9	17.9	13.5	22.4	46.2	(-0.9)	31.4	(-4.0)
伊勢志摩	7.4	39.5	19.3	10.9	22.9	46.9	(-3.3)	30.2	(-2.8)
東紀州	6.9	31.2	27.2	17.9	16.8	38.1	(-4.7)	45.1	(12.7)
性別									
男性	5.7	31.9	23.1	18.1	21.3	37.6	(-1.3)	41.2	(-2.5)
女性	7.9	37.5	17.2	10.9	26.5	45.4	(-1.4)	28.1	(-2.2)
年齢									
18歳から20歳代	10.4	31.2	13.5	9.8	35.2	41.6	(-3.8)	23.3	(-7.3)
30歳代	10.8	33.8	16.0	12.1	27.2	44.6	(-0.2)	28.1	(-8.2)
40歳代	7.6	38.6	19.6	13.7	20.5	46.2	(0.2)	33.3	(-2.0)
50歳代	6.3	38.6	19.8	14.4	20.9	44.9	(-2.1)	34.2	(-3.9)
60歳代	3.4	37.4	23.5	15.7	20.0	40.8	(-0.2)	39.2	(-2.9)
70歳以上	7.3	31.3	19.8	14.4	27.1	38.6	(0.1)	34.2	(-2.1)
主な職業									
農林水産業	6.0	40.5	27.6	15.5	10.3	46.5	(-3.5)	43.1	(10.6)
自営業・自由業	5.5	34.8	22.3	13.9	23.5	40.3	(-4.9)	36.2	(-2.9)
正規職員	7.2	34.6	20.3	16.0	21.8	41.8	(-1.2)	36.3	(-4.5)
パート・バイト・派遣	6.6	37.5	18.8	12.3	24.8	44.1	(-3.0)	31.1	(-2.9)
その他の職業	6.4	33.0	22.5	16.5	21.5	39.4	(2.2)	39.0	(-4.4)
学生	7.1	45.9	14.3	7.1	25.5	53.0	(-18.4)	21.4	(11.9)
専業主婦・主夫	9.5	40.3	17.2	9.5	23.4	49.8	(3.5)	26.7	(-6.9)
無職	6.0	29.9	19.6	15.8	28.8	35.9	(-0.2)	35.4	(-3.0)
配偶関係									
未婚	9.1	33.0	17.6	11.7	28.6	42.1	(-3.0)	29.3	(-4.4)
有配偶	6.4	36.9	20.3	14.4	22.0	43.3	(0.1)	34.7	(-4.3)
離別・死別	6.9	30.1	19.5	15.2	28.3	37.0	(-1.4)	34.7	(-0.6)
世帯類型									
単独世帯	6.7	32.6	19.6	14.1	27.1	39.3	(-0.1)	33.7	(0.0)
一世代世帯	6.8	35.6	20.6	15.8	21.1	42.4	(0.7)	36.4	(-3.0)
二世帯世帯	7.1	35.8	19.2	12.7	25.2	42.9	(-2.5)	31.9	(-5.1)
三世帯世帯	6.1	35.2	19.8	13.5	25.4	41.3	(1.7)	33.3	(-6.4)
世帯収入									
100万円未満	6.3	21.9	18.3	16.5	37.0	28.2	(-2.8)	34.8	(1.8)
～200万円未満	8.6	26.3	16.3	17.1	31.7	34.9	(-4.2)	33.4	(-1.6)
～300万円未満	6.8	32.8	21.3	14.0	25.1	39.6	(-2.2)	35.3	(-2.3)
～400万円未満	5.1	35.9	22.9	14.9	21.2	41.0	(-1.0)	37.8	(-3.4)
～500万円未満	5.2	35.9	23.5	14.9	20.5	41.1	(-2.5)	38.4	(-2.3)
～600万円未満	5.7	42.0	19.5	14.0	18.7	47.7	(2.7)	33.5	(-5.4)
～800万円未満	8.8	36.4	19.8	12.8	22.1	45.2	(-1.3)	32.6	(-5.8)
～1,000万円未満	7.6	39.5	18.4	13.6	20.9	47.1	(-0.7)	32.0	(-7.9)
1,000万円以上	7.6	41.9	21.9	15.6	13.0	49.5	(1.7)	37.5	(-0.2)

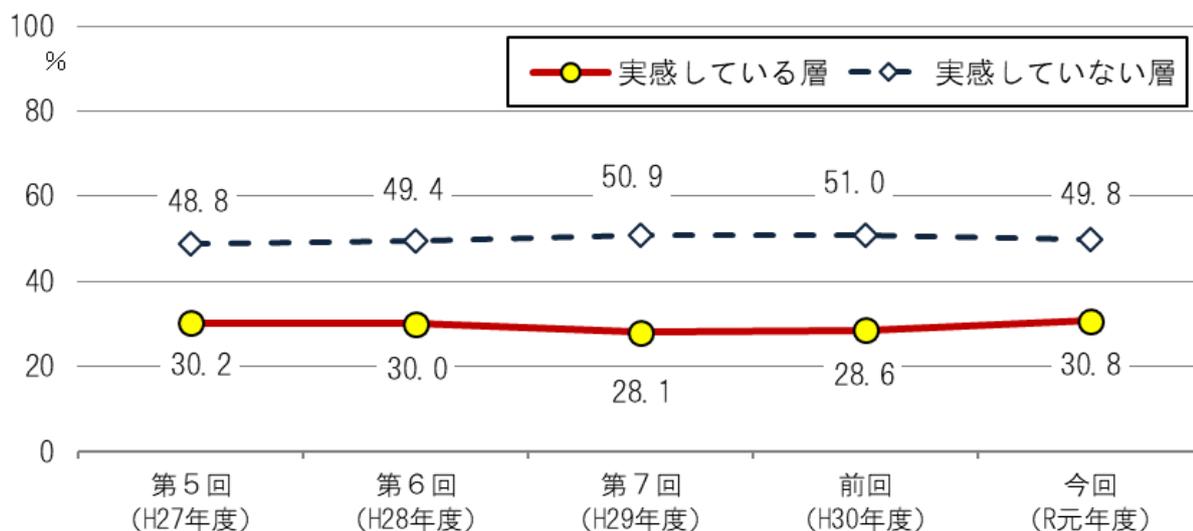
※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

問 10 得たいと思う県の情報が、得られていると感じますか。

(関連する県の施策：広聴広報の充実 二次)

- 得たいと思う県の情報が、得られているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が30.8%で、『実感していない層』の割合(49.8%)より19.0ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、『実感している層』が2.2ポイント高く、『実感していない層』は1.2ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 東紀州の『実感している層』は全体より8.9ポイント低く、前回調査より10.4ポイント低い。また、『実感していない層』は全体より9.2ポイント高く、前回調査より20.8ポイント高い。
 - ・ 60歳代の『実感していない層』は全体より7.0ポイント高い。
 - ・ 学生の『実感している層』は全体より7.0ポイント高く、『実感していない層』は全体より14.1ポイント低く、前回調査より11.9ポイント低い。
 - ・ 単独世帯の『実感していない層』は前回調査より9.4ポイント高い。
 - ・ 世帯収入600万円以上から800万円未満の『実感している層』は前回調査より8.7ポイント高く、『実感していない層』は前回調査より7.0ポイント低い。

図表 2-3-15 得たいと思う県の情報が、得られている(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-3-16 得たいと思う県の情報が、得られている(属性別)

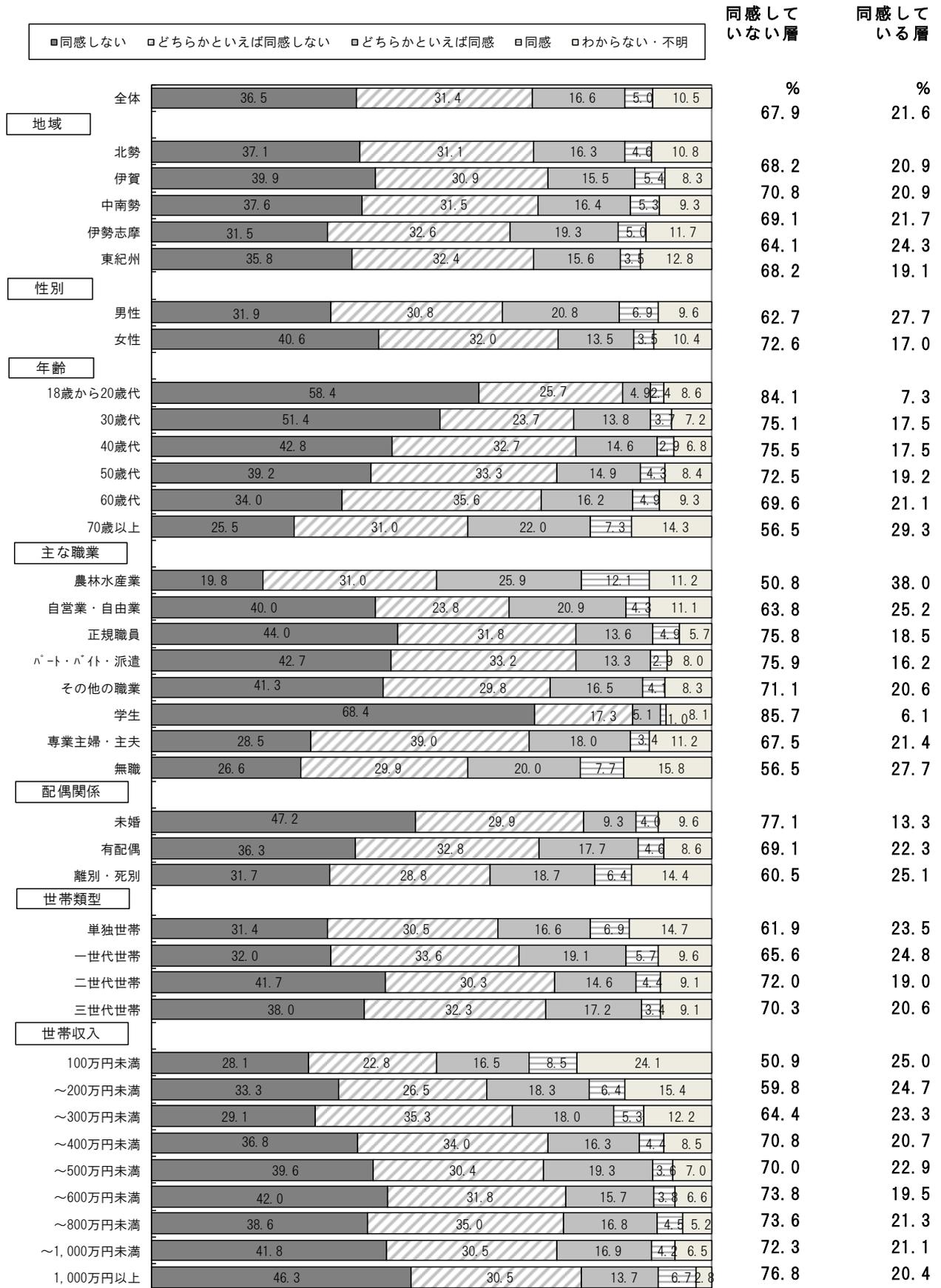
		■感じる □どちらかといえば感じる □どちらかといえば感じない □感じない □わからない・不明					実感している層		実感していない層	
							%	(前回差) ポイント	%	(前回差) ポイント
地域	全体	4.0	26.8	34.4	15.4	19.4	30.8	(2.2)	49.8	(-1.2)
	北勢	3.6	27.6	33.8	15.0	20.1	31.2	(3.2)	48.8	(-2.6)
	伊賀	5.4	25.7	35.3	15.3	18.3	31.1	(5.1)	50.6	(-2.2)
	中南勢	4.1	27.2	35.3	15.4	18.1	31.3	(1.3)	50.7	(-2.1)
	伊勢志摩	3.9	26.5	33.4	16.4	19.9	30.4	(0.8)	49.8	(1.8)
	東紀州	4.0	17.9	40.5	18.5	19.1	21.9	(-10.4)	59.0	(20.8)
性別	男性	3.8	25.2	35.8	18.4	16.8	29.0	(0.9)	54.2	(-1.3)
	女性	4.1	28.0	33.8	13.1	20.9	32.1	(2.9)	46.9	(1.4)
年齢	18歳から20歳代	5.5	25.1	29.1	16.2	24.1	30.6	(-2.8)	45.3	(2.7)
	30歳代	4.6	26.2	34.5	17.1	17.6	30.8	(3.3)	51.6	(-0.6)
	40歳代	2.9	28.2	34.8	14.9	19.2	31.1	(0.6)	49.7	(1.5)
	50歳代	3.0	24.8	38.9	14.9	18.5	27.8	(4.1)	53.8	(-5.5)
	60歳代	1.4	25.8	39.7	17.1	16.0	27.2	(1.5)	56.8	(1.4)
	70歳以上	6.1	28.3	30.8	13.9	20.9	34.4	(1.7)	44.7	(0.3)
	主な職業	農林水産業	6.9	30.2	28.4	19.8	14.7	37.1	(2.9)	48.2
自営業・自由業		3.2	24.3	39.7	17.1	15.6	27.5	(-0.6)	56.8	(3.9)
正規職員		3.7	23.8	36.9	17.8	17.9	27.5	(1.0)	54.7	(-1.7)
パート・バイト・派遣		2.4	26.2	39.2	13.9	18.2	28.6	(1.8)	53.1	(-0.8)
その他の職業		4.1	27.5	31.7	15.6	21.1	31.6	(9.4)	47.3	(-9.8)
学生		4.1	33.7	25.5	10.2	26.5	37.8	(4.5)	35.7	(-11.9)
専業主婦・主夫		4.7	31.1	33.2	10.4	20.7	35.8	(3.4)	43.6	(-1.3)
無職		5.1	27.4	30.3	16.3	20.9	32.5	(1.6)	46.6	(0.3)
配偶関係		未婚	4.3	24.3	31.4	17.6	22.4	28.6	(1.1)	49.0
有配偶	3.6	27.8	36.5	14.6	17.4	31.4	(2.4)	51.1	(-1.7)	
離別・死別	4.5	25.6	29.9	17.9	22.1	30.1	(2.3)	47.8	(2.4)	
世帯類型	単独世帯	5.1	22.5	33.1	18.9	20.4	27.6	(-2.4)	52.0	(9.4)
	一世代世帯	4.1	27.7	35.7	14.6	17.9	31.8	(2.4)	50.3	(-2.7)
	二世帯世帯	3.7	27.3	35.3	14.9	18.8	31.0	(2.7)	50.2	(-2.5)
	三世帯世帯	2.8	27.1	32.9	15.4	21.8	29.9	(2.3)	48.3	(0.9)
	世帯収入	100万円未満	4.0	22.3	26.8	20.5	26.3	26.3	(1.2)	47.3
～200万円未満		5.6	23.3	28.8	16.7	25.8	28.9	(0.4)	45.5	(-0.8)
～300万円未満		4.0	24.1	39.0	13.8	19.1	28.1	(-3.1)	52.8	(3.8)
～400万円未満		3.9	29.7	35.1	15.8	15.3	33.6	(3.0)	50.9	(-2.6)
～500万円未満		4.0	27.0	38.2	15.1	15.6	31.0	(0.5)	53.3	(0.0)
～600万円未満		2.3	27.0	39.3	15.1	16.3	29.3	(4.7)	54.4	(-0.1)
～800万円未満		3.4	31.9	36.0	11.9	16.8	35.3	(8.7)	47.9	(-7.0)
～1,000万円未満		2.3	29.7	34.2	16.9	16.9	32.0	(2.0)	51.1	(-1.4)
1,000万円以上		4.4	27.6	33.0	20.0	14.9	32.0	(-0.4)	53.0	(-2.4)

※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

問 11「男は仕事、女は家庭」のように性別によって役割を固定する考え方についてどう思いますか。
(関連する県の施策：あらゆる分野における女性活躍とダイバーシティの推進 三次)

- 「男は仕事、女は家庭」のように性別によって役割を固定する考え方については、『同感していない層』の割合が 67.9%で、『同感している層』の割合 (21.6%) より 46.3 ポイント高くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴 (全体との差が大きい項目) は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 男性の『同感している層』は全体より 6.1 ポイント高く、女性より 10.7 ポイント高い。
 - ・ 18 歳から 20 歳代の『同感していない層』は全体より 16.2 ポイント高く、『同感している層』は全体より 14.3 ポイント低い。
 - ・ 農林水産業の『同感していない層』は全体より 17.1 ポイント低く、『同感している層』は全体より 16.4 ポイント高い。
 - ・ 学生の『同感していない層』は全体より 17.8 ポイント高く、『同感している層』は全体より 15.5 ポイント低い。
 - ・ 未婚の『同感していない層』は全体より 9.2 ポイント高い。
 - ・ 世帯収入 1,000 万円以上の『同感していない層』は全体より 8.9 ポイント高い。

図表 2-3-17 「男は仕事、女は家庭」のように性別によって役割を固定する考え方(属性別)



※「同感していない層」の割合・・・「同感しない」と「どちらかといえば同感しない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「同感している層」の割合・・・「同感」と「どちらかといえば同感」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

問 12 県の広報活動により、県の情報が伝わっていると感じますか。

(関連する県の施策：広聴広報の充実 三次)

- 県の広報活動により、県の情報が伝わっているかどうかの実感については、『実感している層』の割合が 28.9%で、『実感していない層』の割合(54.9%)より 26.0 ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 東紀州地域の『実感している層』は全体より 5.7 ポイント低い。
 - ・ 60 歳代の『実感していない層』は全体より 6.1 ポイント高い。
 - ・ 農林水産業の『実感している層』は全体より 9.0 ポイント高い。
 - ・ 学生の『実感している層』は全体より 5.8 ポイント高く、『実感していない層』は全体より 13.1 ポイント低い。
 - ・ 未婚の『実感している層』は全体より 5.3 ポイント低い。
 - ・ 世帯収入 1,000 万円以上の『実感していない層』は全体より 9.2 ポイント高い。

図表 2-3-18 県の広報活動により、県の情報が伝わっている(属性別)

		■感じる	□どちらかといえば感じる	□どちらかといえば感じない	□感じない	□わからない・不明	実感している層 %	実感していない層 %
全体		3.7	25.2	38.0	16.9	16.3	28.9	54.9
地域								
	北勢	3.6	25.4	36.8	17.8	16.4	29.0	54.6
	伊賀	3.7	25.5	39.4	16.6	14.9	29.2	56.0
	中南勢	4.0	26.2	39.9	16.5	13.5	30.2	56.4
	伊勢志摩	3.2	24.4	37.2	14.9	20.2	27.6	52.1
	東紀州	3.5	19.7	39.3	16.8	20.8	23.2	56.1
性別								
	男性	3.8	24.1	39.3	20.0	12.9	27.9	59.3
	女性	3.6	26.2	37.3	14.7	18.2	29.8	52.0
年齢								
	18歳から20歳代	3.1	22.6	30.6	20.2	23.5	25.7	50.8
	30歳代	3.5	24.6	35.4	21.5	14.9	28.1	56.9
	40歳代	3.1	28.7	37.6	16.5	14.2	31.8	54.1
	50歳代	3.0	22.3	44.6	16.1	14.0	25.3	60.7
	60歳代	1.4	23.3	44.1	16.9	14.3	24.7	61.0
	70歳以上	6.0	27.1	33.8	15.6	17.5	33.1	49.4
主な職業								
	農林水産業	6.0	31.9	34.5	18.1	9.5	37.9	52.6
	自営業・自由業	3.8	24.6	35.7	21.7	14.2	28.4	57.4
	正規職員	2.7	21.2	42.1	19.7	14.3	23.9	61.8
	パート・バイト・派遣	2.7	26.0	41.4	16.0	13.9	28.7	57.4
	その他の職業	5.5	28.0	35.3	16.5	14.7	33.5	51.8
	学生	5.1	29.6	24.5	17.3	23.4	34.7	41.8
	専業主婦・主夫	3.2	30.7	39.6	10.2	16.2	33.9	49.8
	無職	5.0	24.2	33.7	17.2	19.9	29.2	50.9
配偶関係								
	未婚	3.4	20.2	36.5	19.2	20.8	23.6	55.7
	有配偶	3.1	27.5	39.3	16.5	13.7	30.6	55.8
	離別・死別	5.0	21.3	35.8	17.4	20.5	26.3	53.2
世帯類型								
	単独世帯	5.7	21.3	36.8	19.2	16.9	27.0	56.0
	一世代世帯	3.6	26.2	39.1	17.0	14.1	29.8	56.1
	二世帯世帯	3.6	25.7	37.9	16.8	16.1	29.3	54.7
	三世帯世帯	2.2	25.0	38.6	15.2	19.0	27.2	53.8
世帯収入								
	100万円未満	5.8	19.6	29.0	21.9	23.6	25.4	50.9
	～200万円未満	6.2	21.8	33.5	16.9	21.6	28.0	50.4
	～300万円未満	2.9	25.8	40.9	15.5	14.8	28.7	56.4
	～400万円未満	3.9	28.6	37.7	15.5	14.2	32.5	53.2
	～500万円未満	4.2	24.9	40.3	18.2	12.4	29.1	58.5
	～600万円未満	2.1	28.0	40.3	19.7	9.7	30.1	60.0
	～800万円未満	2.9	28.3	41.6	13.0	14.2	31.2	54.6
	～1,000万円未満	2.3	28.0	39.3	17.2	13.3	30.3	56.5
	1,000万円以上	2.9	23.2	44.4	19.7	9.8	26.1	64.1

※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

4. SDGs、Society 5.0 に関すること

三重県では、令和2年度から「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」をスタートしました。第三次行動計画においては、「県民力でめざす『幸福実感日本一』の三重」の社会像を、あらためて「三重県らしい、多様で、包容力ある持続可能な社会」ととらえた上で、「令和」の時代に留意すべき新しい概念である SDGs、Society 5.0 の視点を取り入れて、その実現をめざすこととしています。

今回の調査では、それぞれの「認知度」と「SDGs の目標の効果に期待するもの」、「Society 5.0 の実現を期待する分野」について記載しています。

項目	質問文の概要
SDGs について(問 13)	・あなたは SDGs という言葉を知っていますか。
SDGs の効果を期待する目標について(問 14)	・あなたは SDGs の 17 の目標のうち、どの目標の効果に期待しますか。期待する目標をすべて選んでください。
Society 5.0 について(問 15)	・あなたは Society 5.0 という言葉を知っていますか。
Society 5.0 の実現を期待する分野について(問 16)	・あなたが Society 5.0 の実現に期待する分野をすべて選んでください。

問 13 あなたは SDGs（エスディーズ）という言葉を知っていますか。

➤ SDGs の認知度

- 回答者の認知度は、「よく知っている」が 3.3%、「少し知っている」が 6.2%、「聞いたことがある」が 12.9%、「知らない」が 77.6%となっています。

図表 2-4-1 SDGsの認知度



※「よく知っている」、「少し知っている」、「聞いたことがある」を合計して「少しでも知っている層」と呼ぶ。

- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差が大きい項目）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）
- ・地域別で『少しでも知っている層』の割合を見ると、北勢（23.1%）が全体より高い。
 - ・年齢別で『少しでも知っている層』の割合を見ると、18歳から20歳代（29.1%）、40歳代（24.5%）、50歳代（24.3%）、30歳代（24.2%）が全体より高い。
 - ・主な職業別で『少しでも知っている層』の割合を見ると、学生（41.2%）、正規職員（31.5%）、その他の職業（26.4%）が全体より高い。
 - ・世帯収入別で『少しでも知っている層』の割合を見ると、300万円以上400万円未満、500万円以上が全体より高い。

図表 2-4-2 SDGsの認知度(属性別)

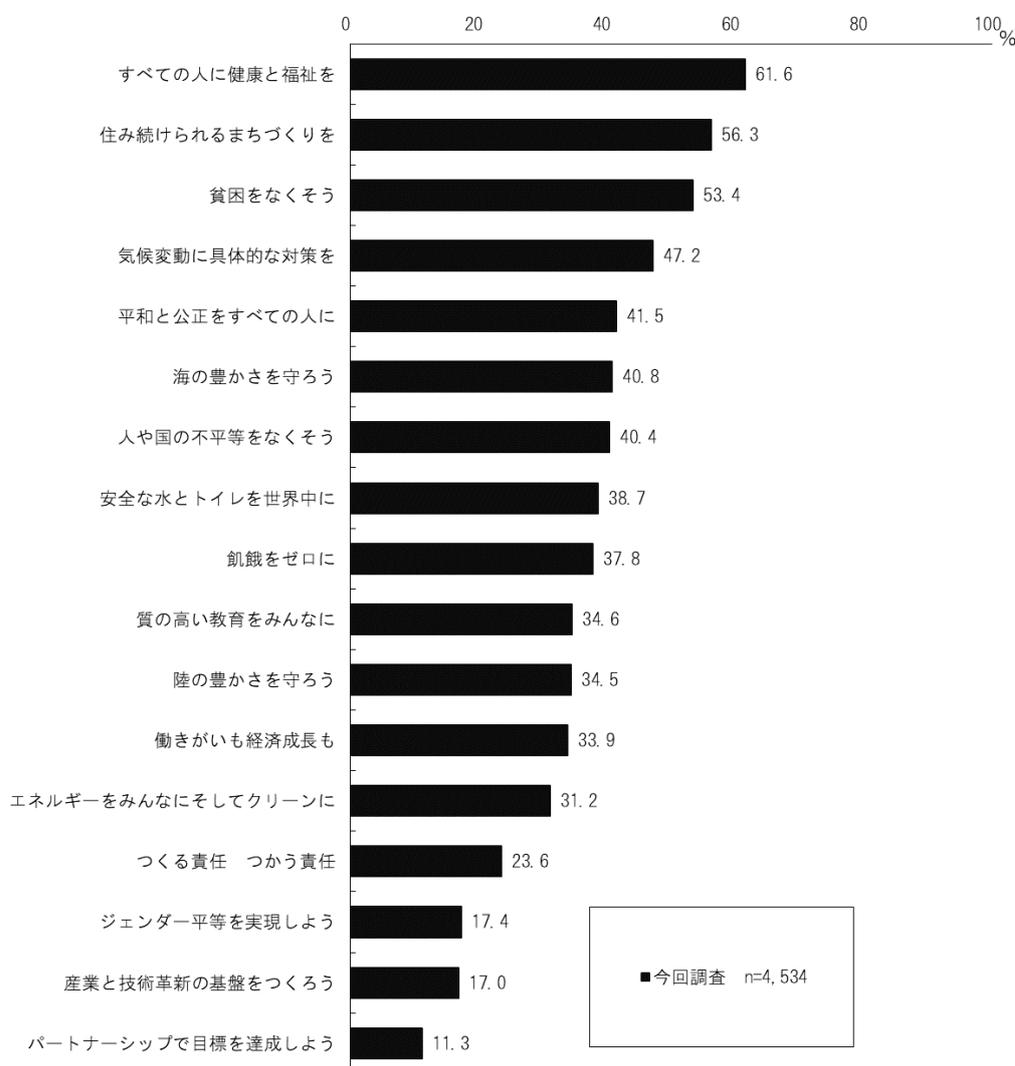
		<input type="checkbox"/> よく知っている <input type="checkbox"/> 少し知っている <input type="checkbox"/> 聞いたことがある <input type="checkbox"/> 知らない				少しでも知っている層	知らない層
						%	%
地域	全体	3.3	6.2	12.9	77.6	22.4	77.6
	北勢	3.1	6.4	13.6	76.9	23.1	76.9
	伊賀	3.7	5.9	12.0	78.4	21.6	78.4
	中南勢	3.7	6.4	12.2	77.6	22.3	77.6
	伊勢志摩	3.4	6.3	11.5	78.7	21.2	78.7
	東紀州	1.8	4.1	13.5	80.6	19.4	80.6
性別	男性	4.8	7.9	13.5	73.8	26.2	73.8
	女性	2.2	5.1	12.5	80.2	19.8	80.2
年齢	18歳から20歳代	9.2	8.6	11.3	70.9	29.1	70.9
	30歳代	5.5	6.4	12.3	75.8	24.2	75.8
	40歳代	5.0	8.0	11.5	75.6	24.5	75.6
	50歳代	4.5	8.8	11.0	75.8	24.3	75.8
	60歳代	1.9	5.4	13.4	79.4	20.7	79.4
	70歳以上	1.4	2.2	14.9	80.0	20.0	80.0
	主な職業	0.9	1.7				
	農林水産業	2.2	6.1	12.2	83.5	16.5	83.5
	自営業・自由業	1.8	6.5	12.3	79.5	20.6	79.5
	正規職員	8.2	10.3	13.0	68.4	31.5	68.4
	パート・バイト・派遣	1.3	4.4	11.5	82.8	17.2	82.8
	その他の職業	3.2	8.8	14.4	73.6	26.4	73.6
	学生	16.5	14.4	10.3	58.8	41.2	58.8
	専業主婦・主夫	1.7	4.2	13.5	81.6	18.4	81.6
	無職	1.0	3.8	13.6	81.6	18.4	81.6
配偶関係	未婚	7.7	6.9	11.8	73.6	26.4	73.6
	有配偶	2.8	6.6	12.9	77.7	22.3	77.7
	離別・死別	2.1	4.4	12.5	80.9	19.0	80.9
世帯類型	単独世帯	4.4	5.6	13.3	76.6	23.3	76.6
	一世代世帯	2.6	6.1	13.8	77.5	22.5	77.5
	二世帯世帯	3.6	6.7	12.4	77.3	22.7	77.3
	三世帯世帯	3.0	6.0	12.6	78.4	21.6	78.4
世帯収入	100万円未満	1.4	4.2	9.5	85.9	14.1	85.9
	～200万円未満	1.0	2.3	11.5	85.2	14.8	85.2
	～300万円未満	2.4	4.2	14.2	80.4	19.6	80.4
	～400万円未満	1.7	7.3	13.6	77.4	22.6	77.4
	～500万円未満	2.7	4.4	12.2	80.7	19.3	80.7
	～600万円未満	3.6	6.8	14.3	75.3	24.7	75.3
	～800万円未満	6.4	8.4	12.6	72.7	27.4	72.7
	～1,000万円未満	6.5	7.6	12.7	73.1	26.8	73.1
	1,000万円以上	9.2	16.8	13.3	60.6	39.3	60.6

問 14 あなたは SDGs の 17 の目標のうち、どの目標の効果に期待しますか。期待する目標をすべて選んでください。(〇はいくつでも)

➤ SDGs の目標の効果への期待

SDGs の目標のうち、どの目標の効果に期待するか質問したところ、「すべての人に健康と福祉を」が 61.6%と最も高く、次いで「住み続けられるまちづくりを」(56.3%)、「貧困をなくそう」(53.4%)の順となっています。

図表 2-4-3 SDGsの目標の効果への期待 [複数回答]



○ 属性や属性項目における主な特徴（全体との差が大きい項目等）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）

- ・地域別では、北勢、中南勢、伊勢志摩、東紀州で、「すべての人に健康と福祉を」が、伊賀は「住み続けられるまちづくりを」がそれぞれ最も高い。
- ・性別では、男女ともに「すべての人に健康と福祉を」がそれぞれ最も高い。

- ・年齢別では、全ての年代で「すべての人に健康と福祉を」がそれぞれ最も高い。
- ・主な職業では、自営業・自由業、正規職員、パート・バイト・派遣、その他職業、専業主婦・主夫、無職で「すべての人に健康と福祉を」が、農林水産業で「住み続けられるまちづくりを」が、学生で、「質の高い教育をみんなに」がそれぞれ最も高い。
- ・配偶関係別では、全ての関係で「すべての人に健康と福祉を」がそれぞれ最も高い。
- ・世帯類型別では、全ての類型で「すべての人に健康と福祉を」がそれぞれ最も高い。
- ・世帯収入別では、全てで「すべての人に健康と福祉を」がそれぞれ最も高い。

図表 2-4-4 SDGsの目標の効果への期待(属性別)

	すべての人に健康と福祉を	住み続けられるまちづくりを	貧困をなくそう	気候変動に具体的な対策を	平和と公正をすべての人に	海の豊かさを守ろう	人や国の不平等をなくそう	安全な水とトイレを世界中に	飢餓をゼロに	質の高い教育をみんなに	陸の豊かさを守ろう	働きがいも経済成長も	人なみにそしてクリーンに	エネルギーをみんなに	つくる責任つかう責任	ジェンダー平等を実現しよう	産業と技術革新の基盤をつくろう	パートナーシップで目標を達成しよう
全体	61.6	56.3	53.4	47.2	41.5	40.8	40.4	38.7	37.8	34.6	34.5	33.9	31.2	23.6	17.4	17.0	11.3	
地域	北勢	59.8	54.2	52.1	47.2	40.7	40.1	39.4	39.8	38.4	35.0	34.3	33.5	31.3	23.3	17.4	16.9	10.9
	伊賀	61.2	62.8	55.7	47.9	42.2	34.5	42.7	41.1	39.7	35.2	32.0	35.2	35.8	25.6	19.2	17.4	12.1
	中南勢	63.1	55.9	52.6	46.5	42.9	40.0	41.4	36.8	35.9	33.3	34.7	34.1	29.8	22.6	18.0	16.3	11.6
	伊勢志摩	64.3	58.6	55.4	45.5	40.2	47.7	39.8	38.3	36.9	36.2	36.1	33.8	29.1	23.8	15.0	17.3	11.6
	東紀州	65.2	57.3	61.0	56.7	40.2	45.7	39.0	32.9	40.9	31.1	33.5	34.8	35.4	26.2	16.5	20.1	8.5
性別	男性	58.1	55.4	50.5	44.3	37.5	40.2	37.3	34.0	33.4	32.8	33.8	34.5	31.8	22.5	15.1	21.0	11.3
	女性	64.5	57.4	55.8	49.6	44.8	41.6	42.9	42.4	41.2	36.3	35.3	33.6	31.0	24.5	19.2	13.9	11.3
年齢	18歳から20歳代	52.7	48.0	49.5	34.5	38.2	34.2	43.6	38.9	30.7	40.4	29.5	37.9	25.7	24.1	29.5	16.6	13.5
	30歳代	58.7	53.8	52.5	39.9	44.2	37.2	38.1	40.6	38.1	49.1	33.6	44.4	32.3	25.6	30.5	20.2	14.1
	40歳代	57.5	51.9	53.1	41.5	44.8	39.7	41.0	39.2	38.2	41.0	35.3	37.3	32.0	21.9	21.6	16.5	11.4
	50歳代	59.8	50.7	55.0	47.0	39.2	38.7	38.7	40.3	40.7	32.1	32.3	34.8	31.6	22.7	16.7	15.5	9.1
	60歳代	63.2	56.5	53.0	53.8	40.0	39.8	39.2	34.6	38.5	30.3	31.5	28.5	32.6	23.2	13.0	14.4	9.7
	70歳以上	67.2	64.5	54.4	51.5	42.5	46.1	41.9	40.0	37.2	30.1	38.9	30.8	31.1	24.7	11.7	18.6	12.1
主な職業	農林水産業	58.9	60.7	43.0	48.6	32.7	51.4	34.6	27.1	29.9	31.8	50.5	28.0	30.8	19.6	8.4	20.6	12.1
	自営業・自由業	57.5	51.6	53.8	47.8	39.7	47.5	38.8	35.9	36.6	35.9	40.0	37.5	33.1	30.3	18.8	19.7	10.6
	正規職員	55.7	52.2	47.4	43.9	39.9	39.0	37.8	37.1	34.3	37.1	32.9	39.2	32.1	22.4	21.4	18.0	10.9
	パート・バイト・派遣	65.8	54.5	58.6	44.9	44.0	39.0	43.7	40.6	43.5	36.4	32.7	36.9	30.0	21.8	18.7	13.2	10.4
	その他の職業	63.1	57.9	60.7	39.7	36.9	35.0	43.5	36.0	42.1	36.9	25.7	35.0	25.2	24.8	17.3	19.2	9.8
	学生	46.2	48.4	47.3	35.5	41.9	32.3	45.2	41.9	25.8	51.6	26.9	37.6	28.0	29.0	38.7	23.7	19.4
	専業主婦・主夫	66.5	58.2	53.7	55.6	46.4	43.0	41.8	44.2	42.5	35.9	37.8	26.7	35.4	23.3	15.1	14.6	12.1
	無職	64.8	63.2	55.5	50.8	41.3	41.9	40.4	38.7	36.2	28.3	35.2	28.4	30.8	24.1	12.0	17.7	11.5
配偶関係	未婚	56.5	51.2	55.3	41.4	42.5	38.9	44.4	40.9	36.5	36.9	34.7	41.2	28.6	24.8	27.1	19.1	13.3
	有配偶	62.7	56.2	52.5	49.3	41.2	41.4	39.4	38.6	38.7	35.4	34.7	32.7	32.3	23.4	16.5	16.8	11.0
	離別・死別	61.9	60.7	56.5	44.8	43.3	40.1	42.1	38.2	36.5	30.8	33.5	33.2	32.0	24.9	14.4	15.9	11.2
世帯類型	単独世帯	59.7	55.8	55.6	47.9	44.4	42.9	43.4	36.4	36.2	31.9	37.4	34.8	29.7	24.9	19.2	17.8	12.3
	一世帯世帯	62.4	58.0	52.8	50.9	39.4	42.2	39.9	39.9	37.8	31.5	33.8	32.4	33.0	24.1	14.2	16.7	10.7
	二世帯世帯	61.5	54.8	53.1	44.5	42.4	39.4	40.5	37.6	38.4	37.4	34.0	34.6	30.7	23.2	19.8	16.9	11.8
	三世帯世帯	62.9	59.1	54.6	48.5	43.2	41.9	40.7	43.2	38.4	37.3	37.1	35.5	32.8	23.4	16.6	17.4	10.6
世帯収入	100万円未満	60.5	52.7	56.6	42.4	44.9	38.0	44.4	37.1	35.6	27.3	31.2	29.8	26.3	20.5	13.2	14.1	9.8
	~200万円未満	65.7	59.5	61.9	44.8	42.3	42.1	44.1	37.4	39.2	29.2	35.6	33.9	25.4	24.5	13.4	15.6	13.4
	~300万円未満	66.1	63.4	58.3	50.0	41.7	45.7	44.2	39.2	39.3	28.2	37.7	34.9	33.6	25.4	13.8	18.9	10.1
	~400万円未満	63.4	58.1	55.7	53.4	41.4	42.8	45.0	44.2	38.8	34.9	35.4	32.6	35.4	23.9	16.8	17.2	11.5
	~500万円未満	61.4	54.9	52.2	49.6	41.1	39.2	36.4	37.0	36.6	32.5	34.3	36.4	31.3	23.2	17.7	16.9	11.0
	~600万円未満	62.7	52.5	51.0	48.4	44.3	37.5	38.8	35.8	37.5	40.6	31.2	32.1	29.7	23.4	17.8	14.3	9.5
	~800万円未満	59.9	54.1	48.3	43.5	36.8	38.3	37.4	40.5	37.4	37.2	33.1	31.7	30.8	21.0	18.6	14.2	10.9
	~1,000万円未満	55.4	52.5	45.8	45.5	39.9	40.2	35.6	34.7	37.3	44.9	34.1	36.2	33.8	22.4	20.7	18.1	12.8
1,000万円以上	53.4	48.2	45.6	46.9	40.4	39.7	35.2	34.9	34.9	43.3	33.6	34.5	33.6	23.8	22.8	19.2	11.4	

問 15 あなたは Society 5.0（ソサエティ 5.0）という言葉を知っていますか。

➤ Society 5.0 の認知度

- 回答者の認知度は、「よく知っている」が 1.1%、「少し知っている」が 3.9%、「聞いたことがある」が 11.0%、「知らない」が 84.1%の順となっています。

図表 2-4-5 Society 5.0 の認知度



※「よく知っている」、「少し知っている」、「聞いたことがある」を合計して『少しでも知っている層』と呼ぶ。

- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差が大きい項目）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）

- ・地域別で『少しでも知っている層』の割合を見ると、伊賀（18.4%）、中南勢（16.2%）が全体より高い。
- ・年齢別で『少しでも知っている層』の割合を見ると、70歳以上（18.6%）18歳から20歳代（16.5%）、が全体より高い。
- ・主な職業別で『少しでも知っている層』の割合を見ると、農林水産業（21.8%）、学生（21.6%）、正規職員（19.9%）、その他の職業（18.1%）、無職（16.5%）が全体より高い。
- ・配偶関係別で『少しでも知っている層』の割合を見ると、未婚（16.5%）が全体より高い。
- ・世帯類型別で『少しでも知っている層』の割合を見ると、単独世帯（18.3%）、一世代世帯（17.3%）が全体より高い。
- ・世帯収入別で『少しでも知っている層』の割合を見ると、200万円以上400万円未満、600万円以上が全体より高い。

図表 2-4-6 Society 5.0 の認知度(属性別)

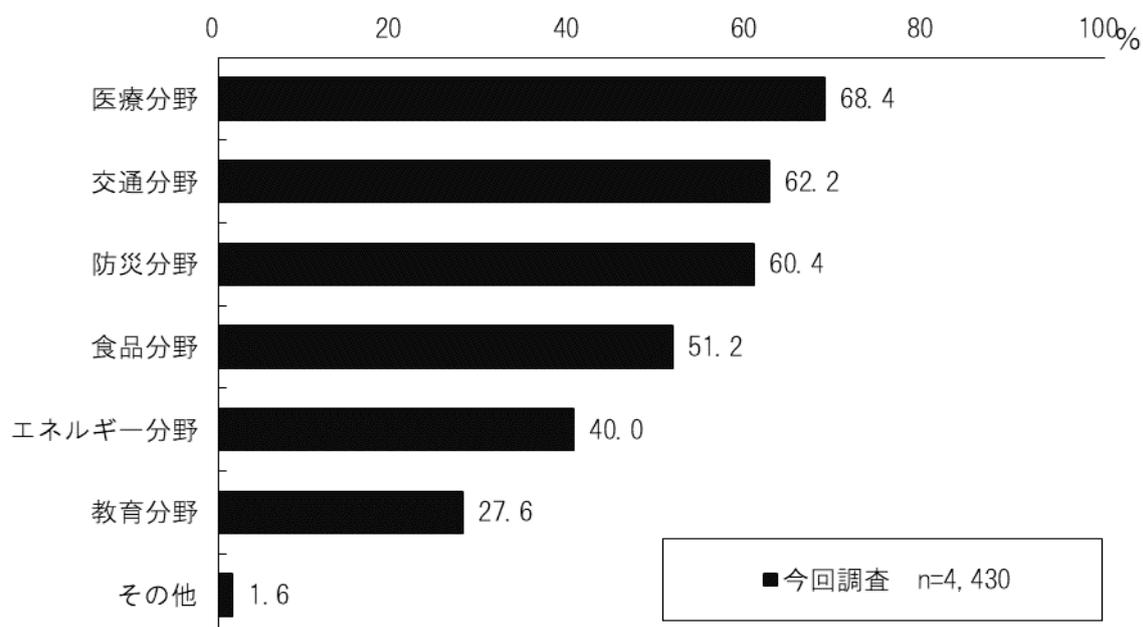
		<input type="checkbox"/> よく知っている <input type="checkbox"/> 少し知っている <input type="checkbox"/> 聞いたことがある <input type="checkbox"/> 知らない				少しでも 知っている層	知らない 層
						%	%
	全体	3.9	11.0		84.1	16.0	84.1
地域	北勢	3.7	11.0		84.3	15.7	84.3
	伊賀	4.2	13.1		81.6	18.4	81.6
	中南勢	4.2	10.8		83.7	16.2	83.7
	伊勢志摩	3.8	10.5		84.5	15.6	84.5
	東紀州	3.6	7.1		88.8	11.3	88.8
	性別	男性	5.0	12.8		80.1	19.9
	女性	3.2	9.7		86.7	13.3	86.7
年齢	18歳から20歳代	4.9	9.5		83.4	16.5	83.4
	30歳代	4.4	8.0		85.6	14.4	85.6
	40歳代	3.7	9.4		85.6	14.4	85.6
	50歳代	3.6	10.1		85.0	15.0	85.0
	60歳代	3.0	11.0		84.9	15.0	84.9
	70歳以上	4.4	13.7		81.5	18.6	81.5
	主な職業	農林水産業	3.5	18.3		78.3	21.8
自営業・自由業		3.6	10.1		85.5	14.6	85.5
正規職員		5.6	11.6		80.2	19.9	80.2
パート・バイト・派遣		2.0	8.4		89.0	10.9	89.0
その他の職業		4.2	13.0		81.9	18.1	81.9
学生		5.2	8.2	8.2	78.4	21.6	78.4
専業主婦・主夫		2.6	10.7		86.6	13.3	86.6
無職		4.3	11.8		83.4	16.5	83.4
配偶関係	未婚	3.5	9.4		83.5	16.5	83.5
	有配偶	3.6	11.3		84.0	16.0	84.0
	離別・死別	4.1	10.5		85.1	14.9	85.1
世帯類型	単独世帯	6.5	10.0		81.7	18.3	81.7
	一世代世帯	3.7	12.6		82.6	17.3	82.6
	二世帯世帯	3.6	10.7		84.7	15.3	84.7
	三世帯世帯	3.4	9.0		86.3	13.6	86.3
世帯収入	100万円未満	2.3	6.5		89.3	10.7	89.3
	~200万円未満	1.9	9.8		87.8	12.1	87.8
	~300万円未満	3.3	12.4		83.8	16.2	83.8
	~400万円未満	5.0	12.5		82.3	17.7	82.3
	~500万円未満	4.3	11.5		85.0	15.0	85.0
	~600万円未満	3.4	9.7		85.6	14.4	85.6
	~800万円未満	4.9	10.6		82.6	17.3	82.6
	~1,000万円未満	5.1	9.9		82.7	17.3	82.7
	1,000万円以上	6.3	15.2		74.3	25.6	74.3

問 16 あなたが Society 5.0 の実現に期待する分野をすべて選んでください。(〇はいくつでも)

➤ Society 5.0 の実現を期待する分野

Society 5.0 の実現を期待する分野について質問したところ、医療分野が 68.4% と最も高く、次いで交通分野 (62.2%)、防災分野 (60.4%) の順となっています。

図表 2-4-7 Society 5.0 の実現を期待する分野[複数回答]



○ 属性や属性項目における主な特徴 (全体との差が大きい項目) は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)

- ・地域別では、全ての地域で、「医療分野」がそれぞれ最も高い。
- ・性別では、男女ともに「医療分野」がそれぞれ最も高い。
- ・年齢別では、18 歳から 60 歳代で「医療分野」が、70 歳以上で「交通分野」がそれぞれ最も高い。
- ・主な職業では、農林水産業で「医療分野」と「交通分野」が、自営業・自由業、正規職員、パート・バイト・派遣、その他の職業、学生で「医療分野」が、専業主婦・主夫、無職で「交通分野」がそれぞれ最も高い。
- ・配偶関係別では、未婚、有配偶で「医療分野」が、離別・死別で「交通分野」がそれぞれ最も高い。
- ・世帯類型別では、一世代世帯、二世帯世帯、三世帯世帯で「医療分野」が、単独世帯で「交通分野」がそれぞれ最も高い。
- ・世帯収入別では、100 万円未満、200 万円以上で「医療分野」が、100 万円以上 200 万円未満で「交通分野」がそれぞれ最も高い。

図表 2-4-8 Society 5.0 の実現を期待する分野(属性別)

		医療分野	交通分野	防災分野	食品分野	エネルギー分野	教育分野	その他
全体		68.4	62.2	60.4	51.2	40.0	27.6	1.6
地域	北勢	68.7	60.9	60.5	51.8	39.5	28.1	1.5
	伊賀	71.4	67.4	58.7	54.5	41.1	30.9	1.2
	中南勢	67.1	62.7	62.1	49.9	41.1	25.8	2.1
	伊勢志摩	68.3	64.0	58.3	50.2	38.8	27.3	1.8
	東紀州	69.0	57.0	60.1	46.2	42.4	25.9	1.3
性別	男性	69.8	60.2	56.1	45.4	42.3	28.0	1.7
	女性	67.7	64.1	63.7	55.7	38.8	27.4	1.6
年齢	18歳から20歳代	74.8	50.8	60.3	46.1	36.6	39.7	1.9
	30歳代	70.5	49.4	63.5	49.4	41.8	43.2	1.3
	40歳代	67.3	60.1	62.6	47.5	41.9	34.8	1.1
	50歳代	70.9	62.1	67.0	50.5	45.1	26.0	0.3
	60歳代	69.2	62.3	59.7	51.2	40.3	21.8	2.0
	70歳以上	65.2	71.3	55.4	55.5	36.9	20.4	2.7
主な職業	農林水産業	66.3	66.3	56.7	44.2	38.5	24.0	2.9
	自営業・自由業	67.8	54.5	56.7	51.0	41.7	27.1	2.9
	正規職員	69.0	57.4	62.0	45.3	44.5	33.1	0.8
	パート・バイト・派遣	70.4	59.2	65.0	53.4	40.3	28.2	1.0
	その他の職業	75.1	61.7	56.9	48.8	34.4	29.7	2.4
	学生	77.4	51.6	53.8	37.6	35.5	49.5	3.2
	専業主婦・主夫	69.8	70.1	68.4	56.1	42.2	24.6	1.1
	無職	64.0	69.2	53.5	55.5	35.1	20.6	2.6
配偶関係	未婚	68.5	57.4	63.8	49.2	40.6	32.4	1.3
	有配偶	69.7	62.2	61.1	51.1	41.9	27.5	1.3
	離別・死別	64.5	66.4	56.7	54.2	32.9	24.0	3.3
世帯類型	単独世帯	63.1	67.3	60.7	53.0	37.3	24.8	2.1
	一世代世帯	68.3	63.3	59.5	50.5	41.0	23.1	1.6
	二世帯世帯	71.2	60.3	61.7	51.4	41.1	31.6	1.6
	三世帯世帯	65.1	63.8	59.7	51.3	38.6	28.9	1.5
世帯収入	100万円未満	64.8	61.7	52.3	55.4	23.3	19.7	2.1
	～200万円未満	62.1	68.0	54.8	56.5	31.3	23.5	3.1
	～300万円未満	67.5	67.1	60.3	56.1	41.7	20.5	2.3
	～400万円未満	67.9	63.8	63.6	52.0	40.6	25.3	1.9
	～500万円未満	66.9	61.8	61.2	52.0	43.6	28.3	1.6
	～600万円未満	74.4	61.7	64.1	44.1	44.3	34.8	0.4
	～800万円未満	71.0	58.2	64.8	47.4	42.9	34.8	1.1
	～1,000万円未満	69.3	57.3	58.5	49.7	45.9	35.7	0.0
	1,000万円以上	74.1	55.1	60.3	44.3	42.0	28.5	1.3

5. 健康づくりに関すること

医療や介護の現場において深刻な人手不足が続く一方で、県民の皆さんの医療・介護サービスに対する需要は、今後ますます高まることが予想されます。

ここでは、県民の皆さんの「健康づくりへの取組状況」をお聞きした上で、健康づくりに取り組んでいる方に、「どのような健康づくりに取り組んでいるのか」、「健康づくりに取り組んだ結果、どのようになったか」などの質問の集計結果について記載しています。

項目	質問文の概要
健康づくりへの取組 (問17)	・あなたは、健康づくりに取り組んでいますか。
健康づくりの取組内容 (問18)	(問17で「1 取り組んでいる」と回答した方へ) ・あなたは、どのような健康づくりに取り組んでいますか。
健康づくりに取り組んだ結果 (問19)	(問17で「1 取り組んでいる」と回答した方へ) ・あなたは、健康づくりに取り組んだ結果、どのようになりましたか。
健康づくりに欠かせないもの (問20)	・あなたが健康づくりに取り組むために、欠かせないと思うものは何ですか。

問 17 あなたは、健康づくりに取り組んでいますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

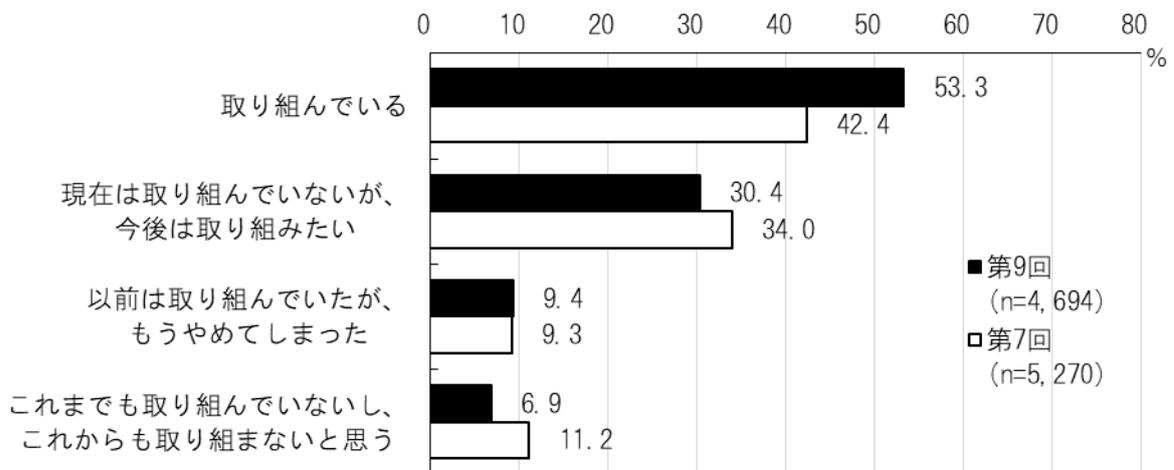
➤ **健康づくりへの取組**

○ 健康づくりへの取組状況を質問したところ、「取り組んでいる」が 53.3%と最も高く、次いで「現在は取り組んでいないが、今後は取り組みたい」(30.4%)、「以前は取り組んでいたが、もうやめてしまった」(9.4%)の順となっています。第7回調査と比較すると「取り組んでいる」が 10.9 ポイント高くなっています。

○ 属性や属性項目における主な特徴(全体との差が大きい項目)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)

- ・年齢別では、年齢が高くなるほど、「取り組んでいる」を回答する割合が高い。
- ・主な職業別では、学生の「取り組んでいる」は全体より 15.5 ポイント低い。
- ・配偶関係別では、未婚の「取り組んでいる」は全体より 10.4 ポイント低い。

図表 2-5-1 健康づくりへの取組[複数回答]



図表 2-5-2 健康づくりへの取組(属性別)

		取り組んでいる	現在は取り組んでいないが、今後は取り組みたい	以前は取り組んでいたが、もうやめてしまった	これまでも取り組んでいないし、これからも取り組まないと思う
	全体	53.3	30.4	9.4	6.9
地域	北勢	53.1	30.5	9.1	7.3
	伊賀	51.5	30.5	10.5	7.5
	中南勢	54.9	29.5	8.8	6.7
	伊勢志摩	52.9	31.0	10.1	6.0
	東紀州	48.5	33.9	11.1	6.4
性別	男性	52.6	29.8	9.7	7.9
	女性	53.8	31.0	9.1	6.1
年齢	18歳から20歳代	37.7	44.2	7.7	10.4
	30歳代	40.5	44.7	7.5	7.3
	40歳代	43.5	40.3	9.1	7.2
	50歳代	48.0	36.8	9.2	6.0
	60歳代	57.3	29.4	8.0	5.2
	70歳以上	65.4	16.0	11.3	7.3
主な職業	農林水産業	62.6	23.5	6.1	7.8
	自営業・自由業	49.3	34.4	7.6	8.7
	正規職員	45.0	38.8	9.0	7.1
	パート・バイト・派遣	48.9	37.9	7.2	6.0
	その他の職業	52.6	34.0	8.4	5.1
	学生	37.8	46.9	4.1	11.2
	専業主婦・主夫	60.6	25.7	10.1	3.6
配偶関係	無職	63.2	16.1	12.6	8.1
	未婚	42.9	36.6	8.6	11.8
	有配偶	54.9	30.7	8.9	5.5
世帯類型	離別・死別	57.7	22.5	11.9	7.9
	単独世帯	57.9	21.2	10.6	10.4
	一世代世帯	58.8	27.7	8.8	4.7
	二世帯世帯	49.1	35.0	8.7	7.3
世帯収入	三世帯世帯	52.1	28.9	11.8	7.2
	～100万円未満	50.5	25.5	10.9	13.2
	～200万円未満	50.2	28.0	12.0	9.8
	～300万円未満	60.1	25.2	9.4	5.3
	～400万円未満	60.3	23.0	9.6	7.1
	～500万円未満	54.7	31.7	9.1	4.4
	～600万円未満	49.7	37.6	7.7	4.9
	～800万円未満	49.7	36.6	8.1	5.6
	～1,000万円未満	51.4	34.7	7.9	5.9
1,000万円以上	54.9	32.1	7.9	5.1	

※凡例： 第1位 第2位 第3位

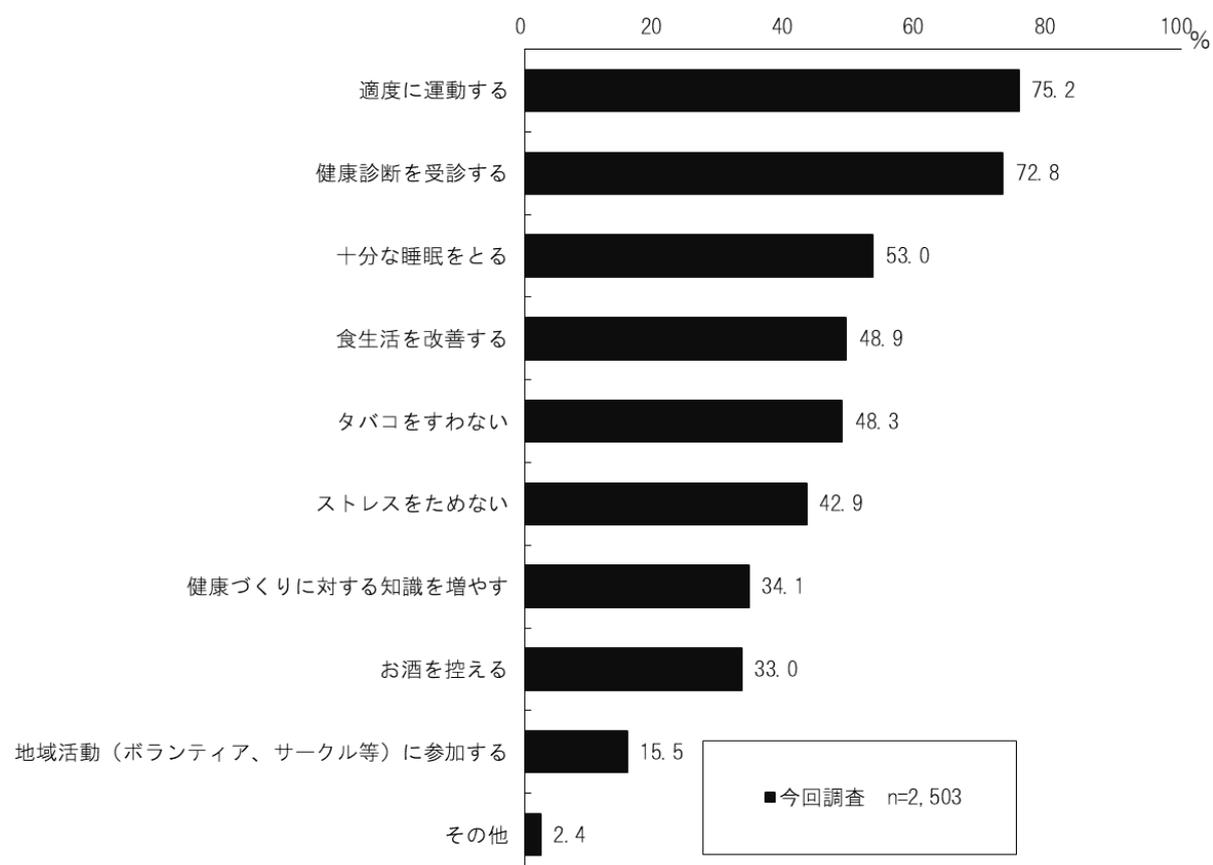
問 18 問 17 で、「1 取り組んでいる」に○を付けた方におききます。

あなたは、どのような健康づくりに取り組んでいますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

➤ 健康づくりの取組内容

- 健康づくりに取り組んでいる方にどのような健康づくりに取り組んでいるかを質問したところ、「適度に運動する」が 75.2%と最も高く、次いで「健康診断を受診する」(72.8%)、「十分な睡眠をとる」(53.0%)の順となっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差が大きい項目)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 地域別では、伊勢志摩で「健康診断を受診する」、それ以外では「適度に運動する」がそれぞれ最も高い。
 - ・ 年齢別では、40歳代、50歳代で「健康診断を受診する」、それ以外では「適度に運動する」がそれぞれ最も高い。
 - ・ 配偶関係別では、有配偶で「健康診断を受診する」、それ以外では「適度に運動する」がそれぞれ最も高い。

図表 2-5-3 健康づくりの取組内容[複数回答]



図表 2-5-4 健康づくりの取組内容(属性別)

	適度に運動する	健康診断を受診する	十分な睡眠をとる	食生活を改善する	タバコをすわない	ストレスをためない	健康づくりに関する知識を増やす	お酒を控える	クンテア、サークル等)に参加する	地域活動(ボラ	その他
全体	75.2	72.8	53.0	48.9	48.3	42.9	34.1	33.0	15.5	2.4	
地域	北勢	75.0	73.5	53.9	47.9	48.4	42.3	32.5	31.5	14.1	2.5
	伊賀	73.2	65.5	54.0	54.5	48.1	46.0	37.9	34.5	20.4	3.4
	中南勢	74.6	72.9	51.7	50.5	47.6	43.5	35.3	33.6	17.0	1.7
	伊勢志摩	75.5	77.9	54.3	46.3	46.3	40.5	33.1	33.7	13.5	2.1
	東紀州	85.5	66.3	41.0	45.8	61.4	41.0	36.1	38.6	18.1	1.2
性別	男性	78.7	69.3	50.1	42.4	53.2	38.5	27.8	34.5	13.1	2.2
	女性	72.6	75.1	55.0	53.9	44.8	46.1	38.7	32.3	17.3	2.2
年齢	18歳から20歳代	69.9	35.8	56.1	50.4	53.7	32.5	29.3	34.1	7.3	2.4
	30歳代	63.0	56.5	59.8	50.0	53.8	44.0	31.5	36.4	4.3	1.1
	40歳代	67.0	73.1	50.8	52.9	46.8	39.1	23.6	32.3	5.4	0.7
	50歳代	72.2	75.7	51.5	55.0	55.0	37.1	33.2	32.7	6.8	1.6
	60歳代	78.2	76.5	44.0	51.9	44.6	41.1	35.2	29.6	15.6	1.9
	70歳以上	80.0	77.3	57.0	43.6	46.4	48.1	38.1	34.4	25.4	3.3
主な職業	農林水産業	65.3	83.3	45.8	33.3	38.9	36.1	33.3	27.8	23.6	2.8
	自営業・自由業	72.8	72.8	49.1	47.9	46.7	44.4	32.0	33.7	11.2	2.4
	正規職員	70.3	72.2	48.6	50.5	50.5	36.3	28.0	29.3	6.4	1.5
	パート・バイト・派遣	72.0	75.6	54.2	54.0	52.0	44.4	31.6	36.0	9.1	1.3
	その他の職業	71.7	70.8	61.1	54.9	45.1	47.8	37.2	23.9	10.6	2.7
	学生	70.3	8.1	54.1	54.1	35.1	27.0	32.4	29.7	2.7	2.7
	専業主婦・主夫	78.4	75.9	54.6	54.9	45.1	48.1	43.8	33.8	24.1	2.7
無職	81.1	72.3	54.6	42.6	48.5	44.0	35.2	36.0	23.0	3.0	
配偶関係	未婚	73.1	53.0	59.3	50.4	54.1	39.2	34.0	35.8	6.7	1.9
	有配偶	75.7	76.0	51.8	48.3	49.6	41.7	33.3	33.1	15.6	2.0
	離別・死別	74.7	71.6	51.8	49.9	39.6	47.9	37.9	31.5	21.7	4.2
世帯類型	単独世帯	75.7	67.8	54.5	52.8	44.9	46.2	41.5	36.2	21.9	4.7
	一世代世帯	77.9	75.5	51.1	49.1	51.1	42.8	36.6	34.3	17.9	2.3
	二世帯世帯	72.4	72.1	53.3	49.5	47.7	42.0	31.2	32.4	11.9	1.5
	三世帯世帯	76.2	71.3	55.9	44.1	44.8	41.0	28.4	28.7	15.3	1.9
世帯収入	100万円未満	75.7	64.9	56.8	49.5	40.5	46.8	32.4	26.1	13.5	1.8
	~200万円未満	77.2	66.0	52.3	51.5	41.9	47.3	35.7	36.5	20.3	3.7
	~300万円未満	77.7	74.7	57.6	51.0	49.4	46.5	38.7	34.4	18.5	4.6
	~400万円未満	78.3	72.5	53.8	45.3	50.8	46.4	35.7	37.4	19.8	2.5
	~500万円未満	71.7	73.9	48.4	47.0	42.4	39.6	31.4	26.9	14.5	1.1
	~600万円未満	73.2	76.2	57.6	51.9	54.5	42.4	33.8	39.8	14.3	2.2
	~800万円未満	72.5	71.0	44.6	49.6	47.1	39.9	29.7	26.4	9.4	1.1
	~1,000万円未満	68.7	76.4	52.2	48.9	48.9	30.8	31.9	28.0	11.5	0.5
1,000万円以上	74.0	82.7	51.4	51.4	55.5	40.5	36.4	31.2	11.6	1.7	

凡例： 第1位 第2位 第3位

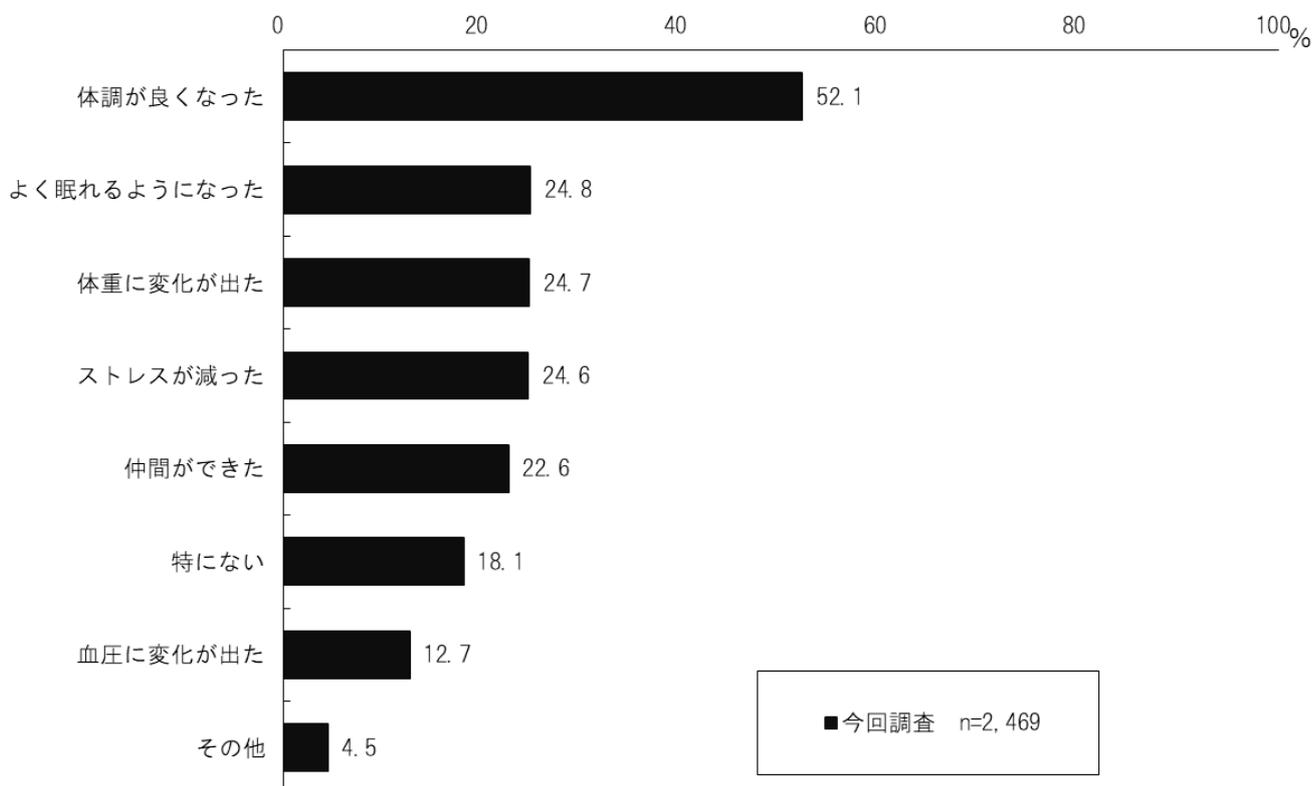
問 19 問 17 で、「1 取り組んでいる」に○を付けた方におききします。

あなたは、健康づくりに取り組んだ結果、どのようになりましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

➤ 健康づくりに取り組んだ結果

- 健康づくりに取り組んでいる方に、健康づくりに取り組んだ結果、どのようになったかを質問したところ、「体調が良くなった」の割合が 52.1%と最も高く、次いで「よく眠れるようになった」(24.8%)、「体重に変化が出た」(24.7%)の順となっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差が大きい項目)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・全ての属性で「体調が良くなった」の割合がそれぞれ最も高い。
 - ・専業主婦・主夫では「仲間ができた」の割合が2番目に高く、全体より12.2ポイント高い。
 - ・70歳以上では「よく眠れるようになった」の割合が3番目に高く、全体より7.3ポイント高い。

図表 2-5-5 健康づくりに取り組んだ結果[複数回答]



図表 2-5-6 健康づくりに取り組んだ結果(属性別)

	な 体 つ 調 た が 良 良 く	う よ く に 眠 眠 つ つ た れ る る よ	出 体 た 重 に 変 化 が	減 ス つ ト た レ ス が	仲 間 が が で 可 た 能	特 に な い	出 血 た 圧 に 変 化 が	そ の 他	
全体	52.1	24.8	<u>24.7</u>	24.6	22.6	18.1	12.7	4.5	
地域	北勢	52.3	24.7	<u>23.9</u>	<u>23.9</u>	22.2	18.7	10.3	4.3
	伊賀	54.1	31.3	<u>26.6</u>	25.3	24.5	16.7	14.2	3.9
	中南勢	50.4	22.8	<u>24.9</u>	<u>25.7</u>	20.8	19.4	14.3	4.4
	伊勢志摩	55.7	25.2	24.2	24.2	<u>24.8</u>	14.6	16.2	5.7
	東紀州	48.1	18.5	<u>27.2</u>	18.5	<u>27.2</u>	18.5	11.1	4.9
性別	男性	51.8	24.6	<u>28.5</u>	<u>25.5</u>	17.8	18.9	16.3	4.5
	女性	52.3	<u>24.9</u>	22.2	23.8	<u>26.0</u>	17.7	10.0	4.4
年齢	18歳から20歳代	44.7	26.8	<u>25.2</u>	20.3	11.4	24.4	3.3	4.9
	30歳代	45.7	22.3	<u>26.6</u>	24.5	12.0	<u>28.3</u>	6.5	4.3
	40歳代	45.6	17.9	<u>28.7</u>	21.6	13.5	<u>22.6</u>	4.1	2.4
	50歳代	50.5	15.9	29.1	17.9	13.7	<u>19.2</u>	11.5	5.5
	60歳代	48.3	21.9	<u>25.6</u>	21.7	<u>22.7</u>	18.9	11.8	4.3
	70歳以上	59.0	<u>32.1</u>	21.2	30.0	<u>32.4</u>	13.0	18.6	4.6
主な職業	農林水産業	52.8	29.2	<u>27.8</u>	25.0	20.8	16.7	18.1	2.8
	自営業・自由業	53.6	<u>22.3</u>	<u>22.3</u>	<u>28.9</u>	17.5	18.1	12.0	3.0
	正規職員	45.1	17.6	<u>28.8</u>	20.8	11.9	<u>23.3</u>	6.8	4.5
	パート・バイト・派遣	52.4	<u>23.6</u>	<u>28.3</u>	21.1	16.9	20.7	11.5	2.9
	その他の職業	54.5	<u>25.9</u>	<u>29.5</u>	20.5	15.2	17.9	16.1	6.3
	学生	37.8	<u>24.3</u>	16.2	18.9	13.5	<u>21.6</u>	5.4	8.1
	専業主婦・主夫	57.5	26.6	20.5	<u>27.9</u>	<u>34.8</u>	15.1	10.7	3.0
無職	53.6	<u>30.0</u>	22.0	26.8	<u>31.0</u>	15.0	18.3	6.0	
配偶関係	未婚	44.6	24.0	31.1	20.6	12.0	<u>25.5</u>	10.5	5.2
	有配偶	53.1	24.3	<u>25.1</u>	<u>24.5</u>	23.1	17.3	12.9	4.1
	離別・死別	53.6	25.8	18.6	<u>26.9</u>	<u>27.8</u>	16.9	12.0	6.6
世帯類型	単独世帯	49.2	23.7	21.7	<u>27.5</u>	<u>26.4</u>	20.0	11.5	8.5
	一世代世帯	53.9	25.1	24.6	24.3	<u>24.7</u>	17.5	13.5	3.9
	二世帯世帯	50.3	<u>24.5</u>	<u>26.2</u>	23.6	18.8	18.8	11.7	4.1
	三世帯世帯	54.9	26.7	24.7	25.1	<u>26.3</u>	16.9	12.2	2.0
世帯収入	100万円未満	46.4	29.1	<u>21.8</u>	19.1	17.3	18.2	19.1	9.1
	～200万円未満	50.9	24.8	24.8	<u>29.5</u>	<u>29.9</u>	18.4	14.1	2.6
	～300万円未満	57.0	30.7	22.6	26.8	<u>27.7</u>	16.2	13.9	3.9
	～400万円未満	53.2	28.3	25.5	<u>27.7</u>	26.6	18.3	13.9	4.4
	～500万円未満	50.4	20.5	<u>27.3</u>	19.4	<u>21.2</u>	17.3	13.7	4.0
	～600万円未満	51.3	21.9	<u>25.4</u>	<u>25.9</u>	14.0	21.9	9.6	3.9
	～800万円未満	50.9	17.8	<u>27.3</u>	<u>22.9</u>	21.1	16.0	12.4	5.8
	～1,000万円未満	54.1	<u>21.0</u>	<u>25.4</u>	20.4	16.6	19.9	7.7	6.6
1,000万円以上	53.5	26.2	<u>23.3</u>	22.1	13.4	18.0	12.8	4.1	

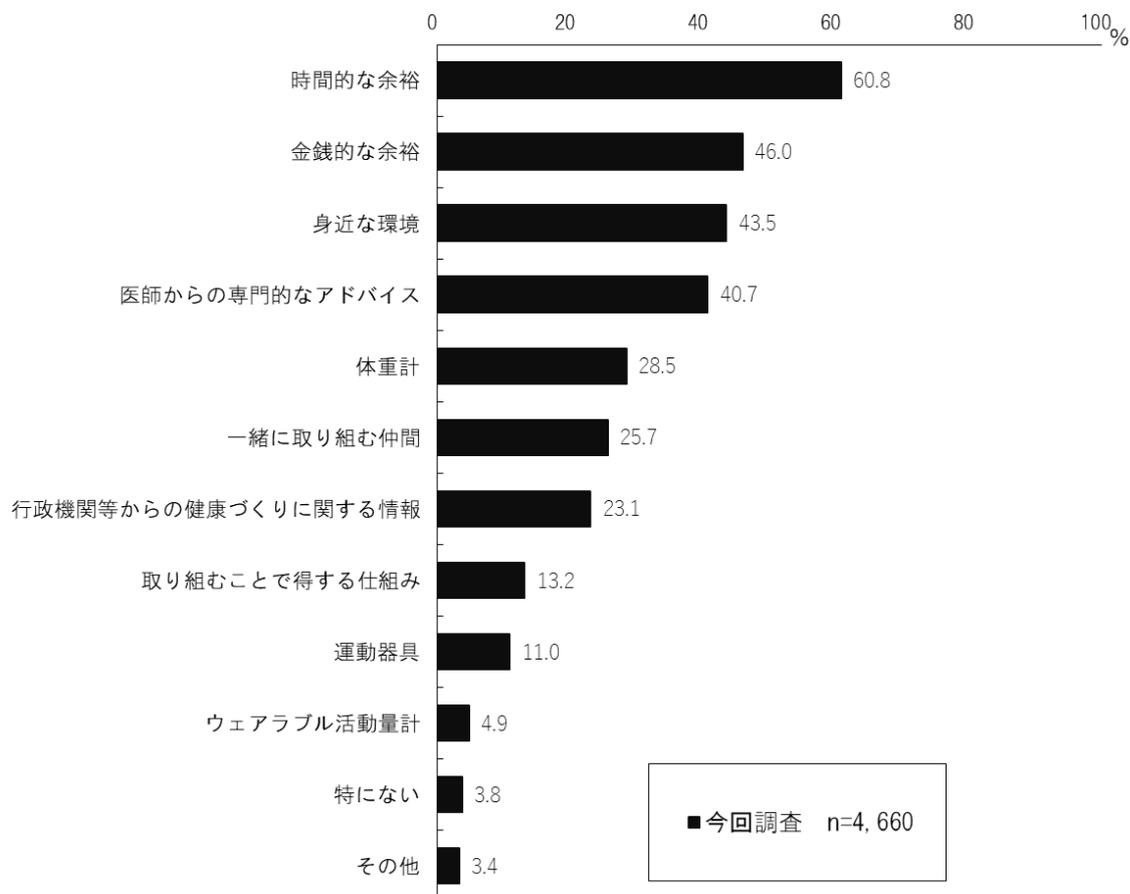
※凡例： **第1位** **第2位** **第3位**

問 20 あなたが健康づくりに取り組むために、欠かせないと思うものは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

➤ 健康づくりへの取組に欠かせないもの

- 健康づくりへの取組に欠かせないものを質問したところ、「時間的な余裕」が 60.8%と最も高く、次いで「金銭的な余裕」(46.0%)、「身近な環境」(43.5%)の順となっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差が大きい項目)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 70 歳以上、農林水産業、無職、200 万円未満以外の全ての属性で「時間的な余裕」がそれぞれ最も高い。
 - ・ 30 歳代の「時間的な余裕」は全体より 22.6 ポイント高い。
 - ・ 70 歳以上では、「医師からの専門的なアドバイス」が最も高く、全体より 12.0 ポイント高い。

図表 2-5-7 健康づくりへの取組に欠かせないもの[複数回答]



図表 2-5-8 健康づくりへの取組に欠かせないもの(属性別)

	時間的な余裕	金銭的な余裕	身近な環境	医師からのアドバイス	体重計	一緒に取り組む	行政機関等からの健康づくりに関する情報	取得する仕組み	運動器具	ウォエアラブル	特にない	その他	
全体	60.8	46.0	<u>43.5</u>	40.7	28.5	25.7	23.1	13.2	11.0	4.9	3.8	3.4	
地域	北勢	62.3	47.6	<u>44.4</u>	38.7	27.7	24.7	22.0	14.0	12.2	4.6	3.2	3.2
	伊賀	59.9	49.0	43.0	<u>43.9</u>	27.8	29.4	23.4	15.4	11.8	5.1	3.3	2.7
	中南勢	60.2	44.6	<u>43.8</u>	41.6	28.7	26.7	24.3	12.0	9.7	5.6	4.0	3.4
	伊勢志摩	60.3	42.5	40.2	<u>41.9</u>	30.6	24.4	24.1	10.7	8.1	3.9	4.9	3.7
	東紀州	51.5	41.5	<u>43.9</u>	<u>43.9</u>	30.4	28.1	24.6	15.8	12.9	4.7	5.8	5.3
性別	男性	59.2	45.0	42.3	<u>43.1</u>	25.2	22.5	20.9	11.2	14.3	5.0	4.3	3.4
	女性	62.6	46.8	<u>44.9</u>	39.1	31.2	28.1	24.8	14.8	8.4	4.9	3.0	3.4
年齢	18歳から20歳代	80.9	60.0	<u>47.1</u>	26.2	32.6	32.3	14.8	19.7	20.9	4.3	2.5	3.4
	30歳代	83.4	60.8	<u>48.9</u>	26.8	30.3	27.4	14.8	16.4	20.1	4.9	1.8	3.8
	40歳代	76.3	54.9	<u>44.9</u>	30.6	26.6	23.1	14.4	15.6	11.9	4.3	1.6	2.8
	50歳代	71.0	50.7	<u>41.6</u>	36.0	24.7	21.0	21.3	15.9	9.0	5.9	2.0	4.0
	60歳代	55.0	<u>45.7</u>	<u>46.9</u>	45.6	25.8	26.2	27.5	13.9	8.2	4.6	3.1	3.0
	70歳以上	41.0	31.5	<u>40.1</u>	<u>52.7</u>	32.3	27.3	29.9	7.9	8.1	5.1	6.6	3.5
主な職業	農林水産業	46.1	<u>33.0</u>	27.0	<u>54.8</u>	27.0	23.5	31.3	7.8	5.2	1.7	5.2	1.7
	自営業・自由業	62.3	43.3	37.7	<u>40.7</u>	24.9	17.5	21.7	13.1	9.2	3.6	4.7	3.6
	正規職員	78.5	54.2	<u>45.6</u>	29.9	25.0	25.9	15.1	13.1	16.0	4.4	1.9	3.9
	パート・バイト・派遣	68.6	55.1	<u>45.9</u>	37.7	26.9	24.5	24.8	17.7	8.9	4.2	2.2	3.5
	その他の職業	68.2	46.7	39.7	<u>42.1</u>	30.8	21.0	19.2	12.6	12.1	6.1	2.3	2.8
	学生	72.4	53.1	<u>46.9</u>	30.6	26.5	29.6	18.4	13.3	26.5	8.2	3.1	3.1
	専業主婦・主夫	55.4	41.9	48.4	<u>43.3</u>	34.2	31.6	30.8	14.8	8.2	6.1	2.5	2.8
	無職	<u>38.7</u>	34.0	41.6	<u>53.0</u>	32.0	26.9	26.6	9.8	8.6	5.9	7.0	3.3
配偶関係	未婚	74.3	57.8	<u>46.5</u>	32.6	30.3	27.1	17.3	16.9	19.3	5.6	3.2	3.5
	有配偶	61.2	45.7	<u>44.5</u>	40.5	27.6	25.1	24.4	13.3	10.2	4.8	3.3	3.4
	離別・死別	48.1	39.6	<u>39.8</u>	47.4	31.5	28.7	22.9	10.2	7.3	5.2	5.2	3.4
世帯類型	単独世帯	55.3	<u>44.7</u>	40.8	44.9	33.8	29.9	21.7	11.7	11.3	5.3	5.5	4.5
	一世代世帯	55.0	41.6	46.1	<u>43.4</u>	27.5	24.0	25.9	12.9	10.0	4.7	3.9	3.6
	二世帯世帯	67.5	50.0	<u>43.2</u>	36.9	27.8	24.8	22.0	14.3	12.1	5.1	3.0	3.2
	三世帯世帯	61.0	44.4	42.6	44.4	29.7	31.9	20.5	12.4	9.2	4.4	3.4	2.8
世帯収入	100万円未満	<u>42.3</u>	45.1	36.2	<u>50.2</u>	30.0	25.4	21.6	13.1	10.3	5.2	7.0	3.3
	～200万円未満	43.2	<u>38.6</u>	37.9	<u>49.6</u>	33.3	27.1	23.9	13.6	7.2	4.0	8.1	3.6
	～300万円未満	52.4	42.1	45.1	<u>45.0</u>	29.8	25.5	29.0	12.4	11.2	6.2	5.4	3.4
	～400万円未満	58.8	45.2	<u>43.9</u>	42.1	28.5	26.3	27.6	12.1	10.8	5.5	2.8	2.8
	～500万円未満	61.5	<u>47.4</u>	47.6	37.7	29.2	25.5	24.2	13.9	10.1	4.3	1.7	4.4
	～600万円未満	69.5	55.8	<u>45.7</u>	36.3	24.9	25.3	21.7	14.6	11.4	3.6	2.4	4.3
	～800万円未満	73.0	49.4	<u>43.7</u>	33.6	28.1	26.3	19.4	14.2	12.2	4.2	1.6	2.7
	～1,000万円未満	77.0	48.6	<u>46.9</u>	33.2	26.7	23.9	17.9	14.8	12.5	5.4	2.0	2.8
	1,000万円以上	75.2	<u>43.8</u>	46.0	35.9	23.8	23.2	16.8	9.2	12.7	4.4	1.3	3.2

※凡例： **第1位** **第2位** **第3位**

6. ご家族に関すること

これまでの調査の結果から、「家族」や「結婚」、「子どもを持つこと」は県民の幸福実感と密接な関連があり、県民の幸福実感向上のためには、結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなえられるようにしていく必要があります。また、県民の意識などの変化を継続的に把握することも重要です。

ここでは、「結婚に対する考え方」、「理想の子どもの数と現実」などの集計結果について記載しています。

項目	質問文の概要
結婚経験 (問 21)	・あなたはこれまでに結婚をしたことはありますか。
結婚に対する 考え方 (問 22)	(問 21 で「未婚」、「既婚・死別」、「既婚・離別」と回答した方へ) ・今後の人生を通して考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。 (1) いずれ結婚するつもり (2) 結婚するつもりはない
理想の子どもの数 (問 23)	・あなたは子どもを何人くらいほしいですか。あるいは、ほしかったですか。理想の子どもの人数をお答えください。
子どもの数 (問 24)	・お子さんは何人いらっしゃいますか。 (1) 18歳未満の子どもが()人 (2) 18歳以上の子どもが()人 (3) 子どもはいない
(参考集計) 子どもの数の理想 と現実のギャップ	・理想の子どもの数(問 23)と現在の子どもの数(問 24)との関係
実際の子どもの数 が理想の子どもの 数より少ない理由 (問 25)	・実際の子どもの数が理想の子どもの数より少ない理由として考えられることは何だと思えますか。

問 21 あなたはこれまでに結婚をしたことはありますか。

➤ 結婚経験

- 回答者の配偶関係は、「未婚」が13.2%、「有配偶」が69.1%、「離別・死別」が13.1%となっています。

図表 2-6-1 配偶関係



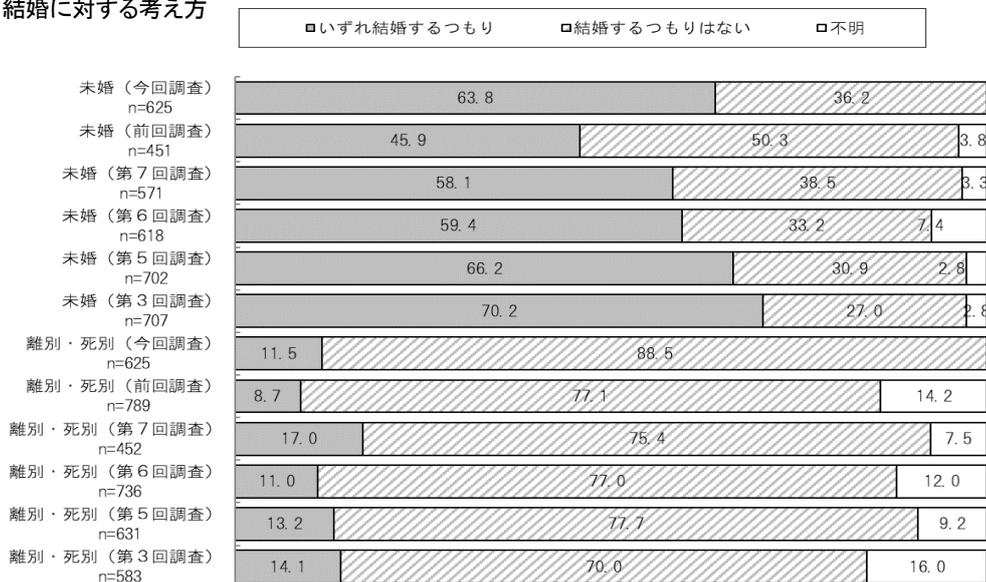
問 22 現在、夫または妻がいない（問 21 で「1」～「3」を選んだ方）におききします。
今後の人生を通して考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。

➤ 結婚に対する考え方

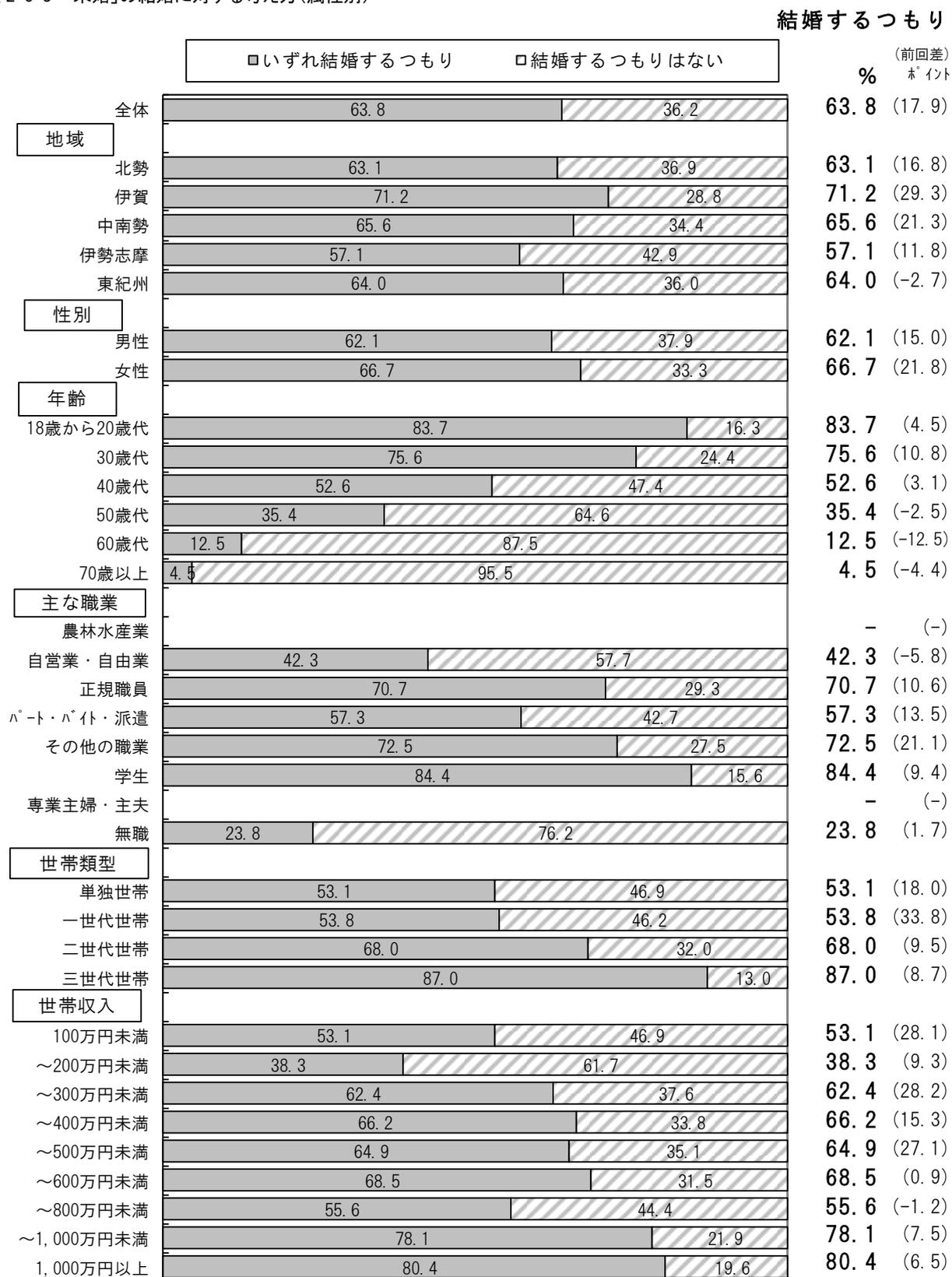
- 未婚の方または離別・死別した方に対して、結婚に対する考え方を質問したところ、未婚は「いずれ結婚するつもり」が63.8%、「結婚するつもりはない」が36.2%となっています。離別・死別は「いずれ結婚するつもり」が11.5%、「結婚するつもりはない」が88.5%となっています。
- 「未婚」における属性や属性項目における主な特徴（全体との差が大きい項目）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）

- ・年齢別で「いずれ結婚するつもり」の割合を見ると、18歳から20歳代(83.7%)、30歳代(75.6%)、は全体より高い。
- ・主な職業別で「いずれ結婚するつもり」の割合を見ると、学生(84.4%)、その他の職業(72.5%)、正規職員(70.7%)の順に高くなっている。

図表 2-6-2 結婚に対する考え方



図表 2-6-3 「未婚」の結婚に対する考え方(属性別)



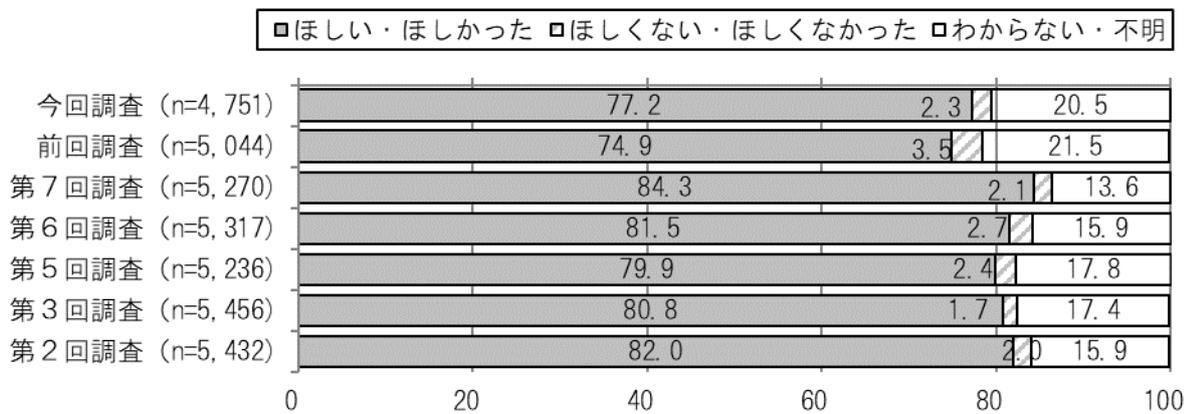
※グラフのない項目は、該当がないかサンプル数が10未満のため、公表を差し控えたものです。

問 23 あなたは子どもを何人くらいほしいですか。あるいは、ほしかったですか。理想の子どもの人数をお答えください。(○は1つだけ。「1」に○をつけた方は()に人数も記入してください。)

➤ 子どもを希望する割合

○ 子どもの希望を質問したところ、「子どもがほしい・ほしかった」の割合は 77.2%で、前回調査より 2.3 ポイント高くなっています。

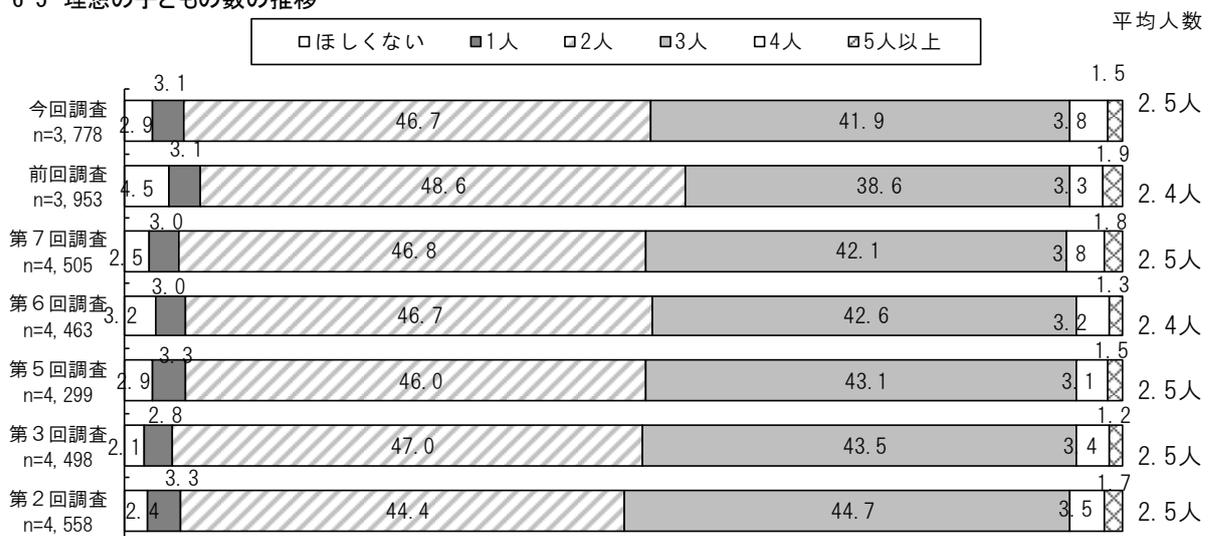
図表 2-6-4 子どもを希望する割合



➤ 理想の子どもの数

○ 理想の子どもの数について、「2人」の割合が46.7%で最も高く、次いで「3人」(41.9%)となっています。前回調査と比較すると「3人」、「4人」の割合はそれぞれ高くなっています。理想の子どもの数の平均は 2.5 人で、前回調査より 0.1 ポイント高くとなっています。

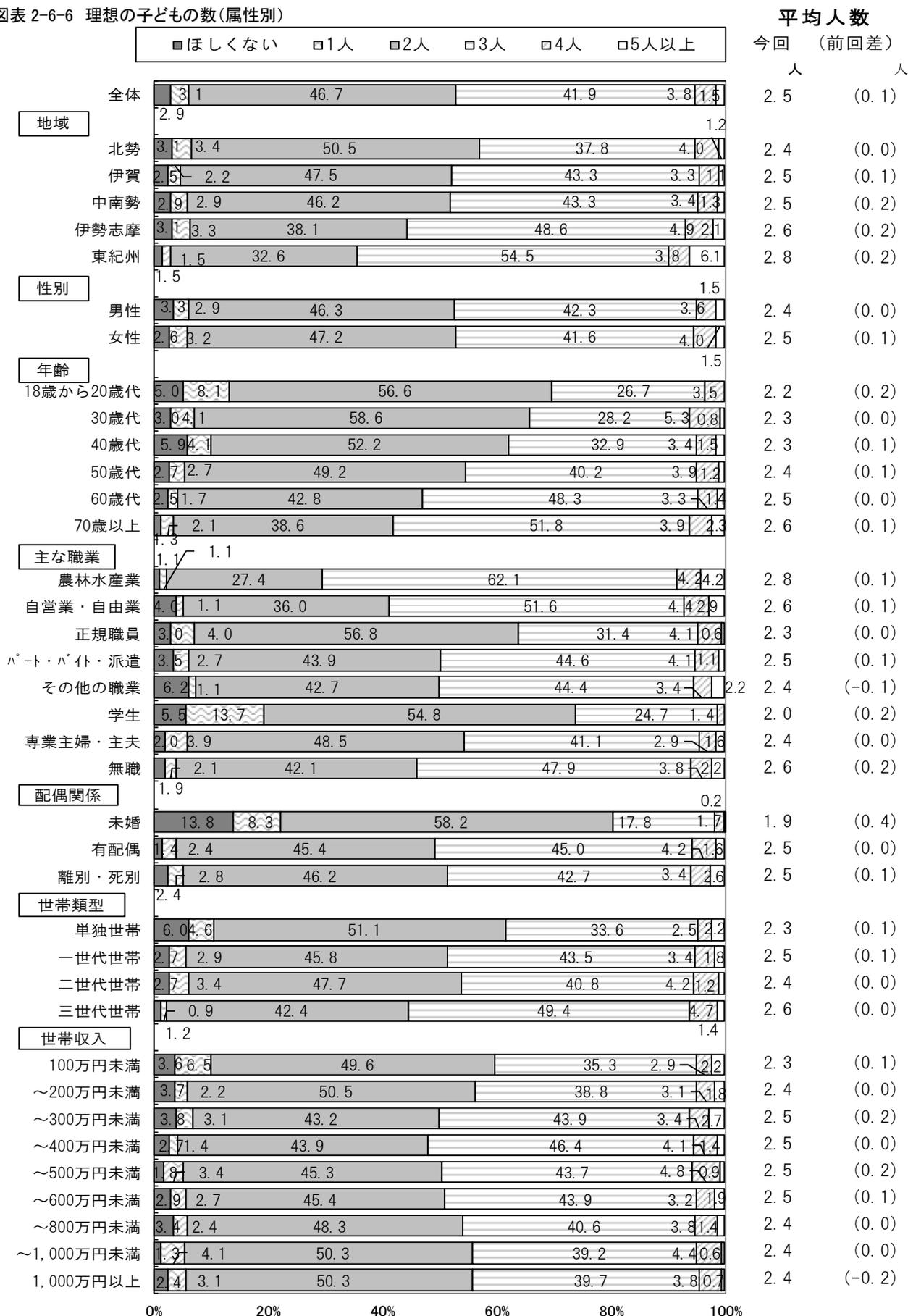
図表 2-6-5 理想の子どもの数の推移



※理想の子どもの人数が明記された回答及び「ほしくない」と回答した方を対象に割合を算出しています。

※平均値の算出にあたっては、「ほしくない」の回答を「0人」としています。

図表 2-6-6 理想の子どもの数(属性別)



※理想の子どもの人数が明記された回答及び「ほしくない」と回答した方を対象に割合を算出しています。

※平均値の算出にあたっては、「ほしくない」の回答を「0人」としています。

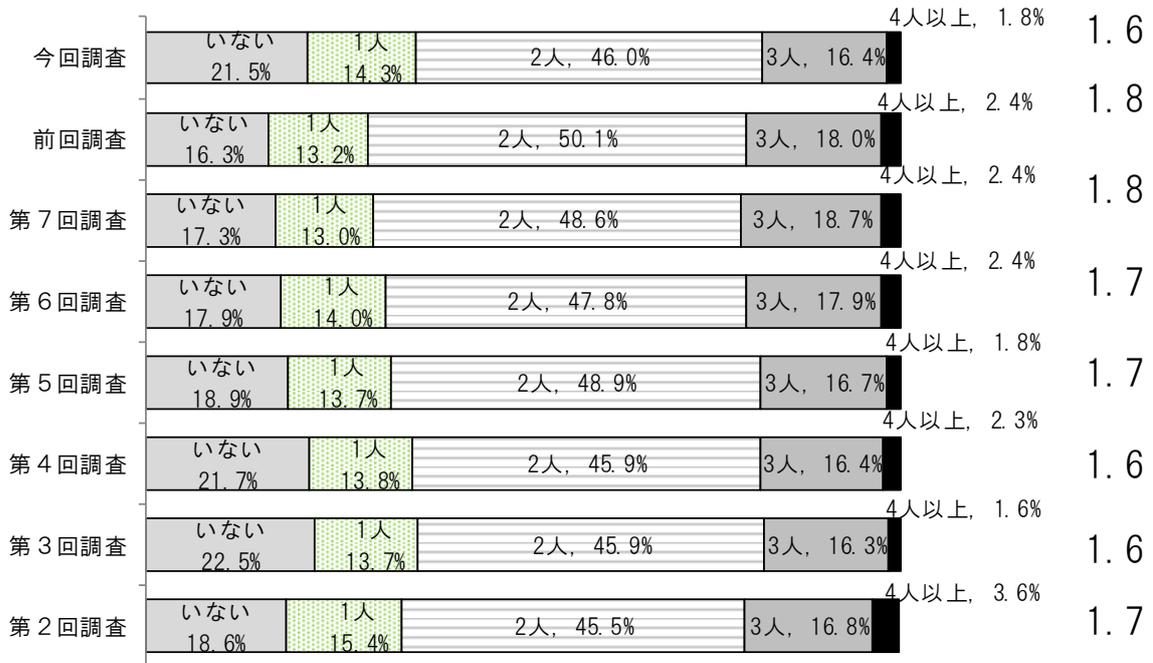
問 24 お子さんはいらっしゃいますか。結婚や就職など既に独立しているか否か、同居をしているか否かにかかわらず、記入してください。（「1」、「2」いずれにもあてはまる方は、両方に○をつけてください。「1」、「2」に○をつけた方は（ ）に人数も記入してください。）

➤ 子どもの数

○ 実際の子どもの数を質問したところ、「2人」が46.0%、「いない」が21.5%、「3人」が16.4%、「1人」が14.3%となっています。

なお、回答された方の子どもの平均人数は1.6人で前回調査より0.2ポイント低くなっています。

図表 2-6-7 子どもの数 平均人数
人



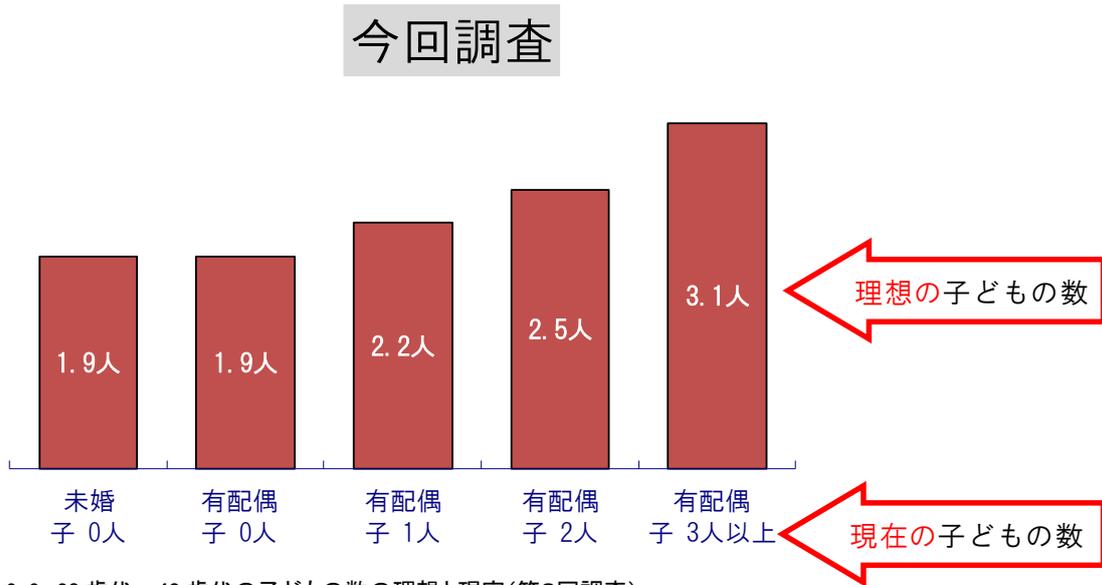
※「不明」を除いて回答割合(%)や平均人数を算出しています。

子どもの数の理想と現実のギャップ (参考集計)

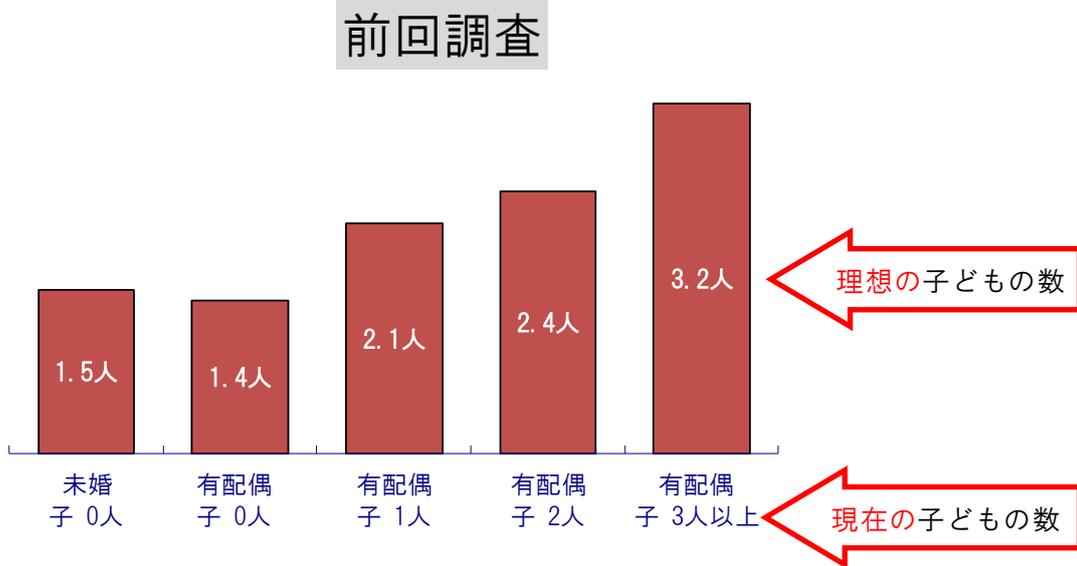
○ 20歳代～40歳代を対象に実際の子どもの数と理想の子どもの数の関係を見たところ、理想の子どもの数は、未婚で子どもがいない層は1.9人、有配偶で子どもがいない層は1.9人、有配偶で子ども1人の層は2.2人、有配偶で子ども2人の層は2.5人、有配偶で子ども3人以上の層は3.1人で、実際の子どもの数は理想の数より少なく、前回調査と同様の結果となっています。

○ 前回調査と比べると、理想の子どもの数は、未婚で子どもがいない層で0.4人、有配偶で子どもがいない層で0.5人、有配偶で子ども1人、有配偶で子ども2人の層で、それぞれ0.1人ずつ増加しており、有配偶で子ども3人以上の層で0.1人減少しています。

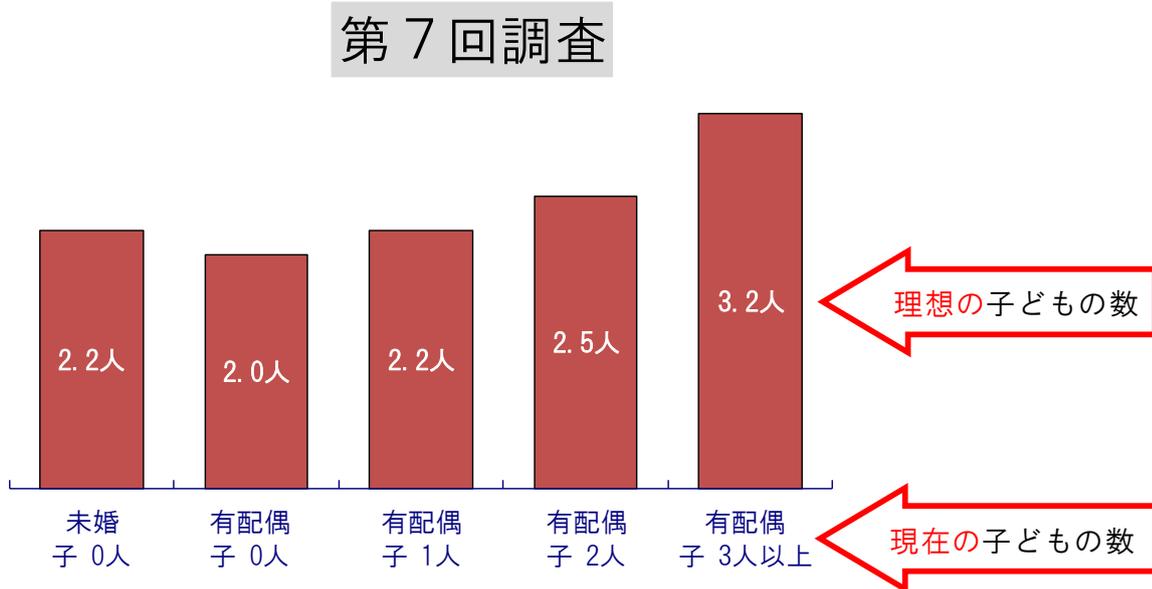
図表 2-6-8 20 歳代～40 歳代の子どもの数の理想と現実(前回調査)



図表 2-6-9 20 歳代～40 歳代の子どもの数の理想と現実(第8回調査)



図表 2-6-10 20 歳代～40 歳代の子どもの数の理想と現実(第7回調査)

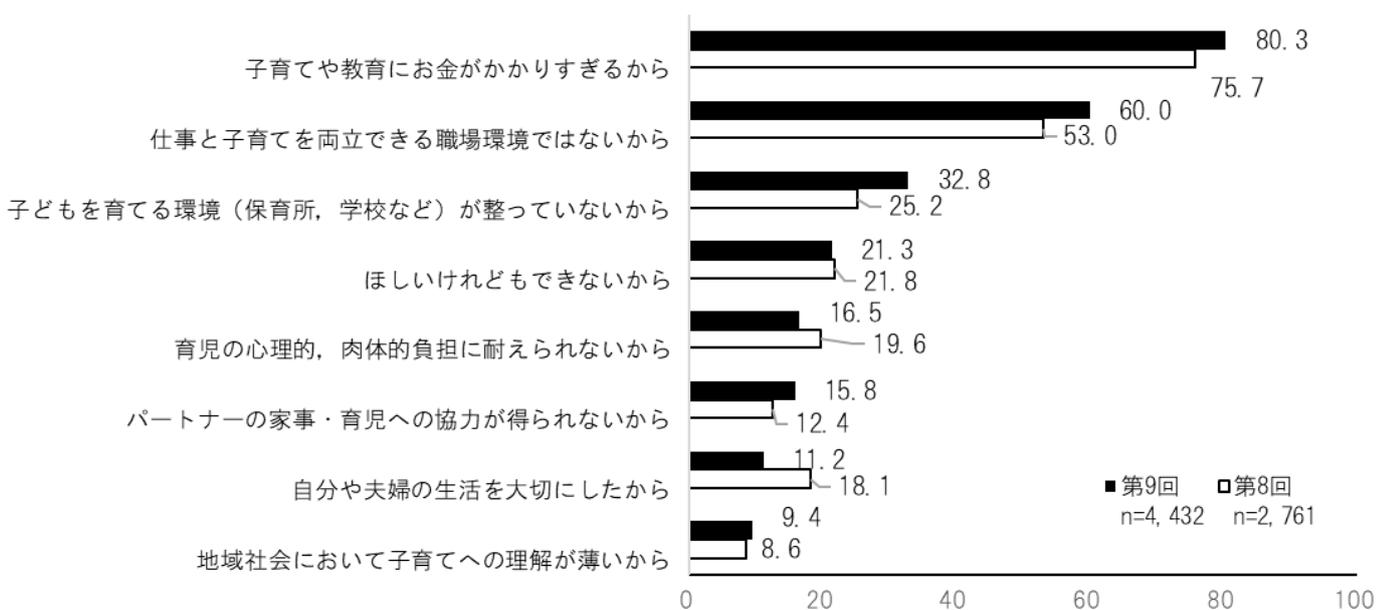


問 25 これまでの県の調査では、実際の子どもの数は理想の子どもの数より少ないという結果がでています。この理由として、あてはまると思うものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

➤ **実際の子どもの数が理想の数より少ない理由**

- 実際の子どもの数が理想の子どもの数より少ない理由を質問したところ、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が80.3%と最も高く、次いで「仕事と子育てを両立できる職場環境ではないから」(60.0%)、「子どもを育てる環境(保育所、学校など)が整っていないから」(32.8%)の順となっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」、「仕事と子育てを両立できる環境ではないから」の順に高くなり同じ傾向となっています。
- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差が大きい項目）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）
 - ・ 全ての属性で、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が最も高い。
 - ・ 女性は「パートナーの家事・育児への協力が得られないから」が男性よりも13.0ポイント高い。
 - ・ 18歳から20歳代は「子どもを育てる環境が整っていないから」が40歳代より14.3ポイント高い。
 - ・ 世帯収入が800万円以上1,000万円未満は「仕事と子育てを両立できる職場環境ではないから」が100万円以上200万円未満より13.4ポイント高い。

図表 2-6-11 実際の子どもの数が理想の数より少ない理由[複数回答]



※第8回と質問が異なるものは、比較から除いています。

図表 2-6-12 実際の子どもの数が理想の数より少ない理由(属性別)

	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	仕事と子育てを両立できる職場環境ではないから	子どもを育てる環境(保育所、学校など)が整っていないから	ほしいけれどもできないから	育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	パートナーの家事・育児への協力が得られないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	健康上の理由から	地域社会において子育てへの理解が薄いから	高齢で産むのはいやだから	パートナーが望まないから	
全体	80.3	60.0	32.8	21.3	16.5	15.8	11.2	9.9	9.4	9.3	5.3	
地域	北勢	80.2	60.7	33.7	21.9	18.6	16.1	12.1	9.6	9.6	10.8	6.0
	伊賀	79.7	61.4	34.1	23.4	15.7	17.5	12.4	10.0	10.5	6.1	5.8
	中南勢	80.3	59.4	34.0	21.5	15.5	15.8	10.4	9.6	9.6	8.8	5.0
	伊勢志摩	81.1	57.4	29.6	18.2	12.8	14.9	10.7	11.0	7.7	7.9	3.0
	東紀州	80.4	61.4	22.2	17.7	13.9	12.7	5.7	10.1	7.0	8.9	5.1
性別	男性	81.5	56.4	30.7	17.1	13.5	8.4	13.2	7.8	9.1	8.0	6.2
	女性	79.4	62.8	34.4	24.6	18.6	21.4	9.6	11.5	9.5	10.3	4.5
年齢	18歳から20歳代	83.6	68.2	43.5	28.4	30.6	22.5	17.3	13.0	17.6	16.4	8.0
	30歳代	84.3	71.9	42.5	31.4	27.7	21.2	15.7	10.2	13.7	12.6	7.5
	40歳代	79.3	61.2	29.2	28.1	20.9	18.8	11.6	10.7	9.5	15.3	7.4
	50歳代	79.9	57.7	35.0	26.1	15.4	17.7	11.2	11.4	8.2	9.7	7.4
	60歳代	79.8	62.6	33.7	15.7	13.0	14.8	10.3	8.5	8.7	4.8	2.9
	70歳以上	79.4	53.3	27.0	13.5	9.6	10.1	8.4	8.7	6.8	6.2	2.9
主な職業	農林水産業	75.2	46.7	23.8	13.3	4.8	4.8	8.6	5.7	4.8	5.7	2.9
	自営業・自由業	77.2	56.5	30.7	19.1	11.9	17.0	16.4	8.8	8.5	5.8	4.9
	正規職員	80.1	63.0	34.5	25.7	18.8	12.6	12.5	7.4	9.7	10.4	7.2
	パート・バイト・派遣	84.0	66.0	37.0	24.7	18.3	21.4	9.7	11.0	9.8	10.9	5.2
	その他の職業	80.6	60.2	31.3	19.4	16.6	14.2	12.8	12.3	12.8	12.8	5.7
	学生	82.7	72.4	41.8	22.4	33.7	30.6	14.3	11.2	17.3	17.3	7.1
	専業主婦・主夫	79.9	58.5	35.7	22.6	19.6	23.6	9.2	13.9	9.4	9.9	6.1
	無職	78.7	54.3	26.6	14.4	11.4	9.8	9.8	9.5	8.0	6.3	2.7
配偶関係	未婚	81.6	66.4	38.6	27.3	26.7	20.2	16.6	13.2	12.9	16.6	6.1
	有配偶	80.0	59.5	32.4	21.1	15.5	15.3	10.7	9.3	8.9	8.4	5.5
	離婚・死別	81.1	57.9	29.5	17.4	12.8	15.3	8.6	8.6	8.2	7.4	2.6
世帯類型	単独世帯	79.5	59.5	33.4	21.5	16.7	16.7	10.2	10.2	11.9	10.4	3.3
	一世代世帯	78.1	58.1	31.4	21.3	13.8	12.1	11.4	9.7	8.4	7.8	4.4
	二世帯世帯	82.0	61.3	34.5	21.8	18.7	18.4	11.3	10.0	9.1	10.3	6.8
	三世帯世帯	81.3	63.2	30.0	21.0	15.3	16.2	11.6	9.2	10.5	9.0	4.0
世帯収入	100万円未満	82.3	56.5	26.9	19.9	15.1	16.7	11.3	14.0	12.4	10.2	6.5
	～200万円未満	77.2	54.8	26.4	16.2	12.2	13.6	8.7	9.6	8.5	7.5	2.1
	～300万円未満	83.1	55.5	31.6	17.1	13.1	13.6	9.2	9.5	9.5	7.4	3.9
	～400万円未満	80.4	63.3	35.7	18.4	16.8	15.6	11.9	9.8	9.6	8.2	5.8
	～500万円未満	82.7	62.0	33.8	19.9	16.7	16.7	8.3	9.7	9.9	8.5	3.0
	～600万円未満	81.6	63.7	32.6	23.4	17.3	16.6	11.6	9.6	7.9	10.5	5.0
	～800万円未満	78.2	59.6	31.0	27.5	17.2	16.7	12.1	9.4	7.9	10.8	6.4
	～1,000万円未満	82.7	68.2	40.5	26.9	19.4	16.2	15.6	7.2	10.1	9.8	7.8
	1,000万円以上	71.6	55.9	31.6	24.6	18.8	15.0	13.4	9.9	7.7	10.9	7.0

※凡例： 第1位 第2位 第3位

その他

【自由意見】

今回の調査では、有効回答数 4,751 人のうち、923 人の方から自由意見が寄せられました。

いただいた自由意見について、調査に関する御意見と調査以外のことに関する御意見の2つに整理しました。

(1) みえ県民意識調査に関する御意見 (150 件)

今後でもできる限り多くの方に回答いただけるよう、御意見を踏まえ、調査方法の改善などについて努めてまいります。なお、以下に具体的な御意見の例を記載します。

① 目的や活用に関すること

- それぞれの部署の担当者はアンケート調査の結果に一喜一憂せず県政をしっかり推進してもらいたい。
- アンケートの集計が目的とならないように、これをどう活かしていくかの計画も計画が目的とならないようにお願いします。具体的な施策を。
- このアンケートが実際に政策に反映されているのでしょうか。みんなの意見がちゃんと反映されてより良い三重県になることを願っています。

② 調査票の内容や構成に関すること

- 質問の単語がわかりにくい。
- 年配の回答者には難しい。
- 自分の暮らしや住んでいるところの地域の行政や支援について少し考えるきっかけになったと思います。
- 字が大きかったのがよかった。

③ その他（実施方法、公表など）に関すること

- 若い人にアンケートしてほしい。
- このアンケートの結果はどうやって知ることができるのか。
- 結果が出たという報告をしてほしい。

(2) 調査以外のことに関する御意見 (773 件)

さまざまな分野に関する御意見もたくさんいただきました。

県政に関する御意見につきましては、関係部署に伝達し、諸施策の今後の展開を検討するための参考資料として活用させていただきます。なお、参考までに「みえ県民カビジョン」における 15 の政策別、その他に分類した内訳は次のとおりです。

「みえ県民カビジョン」

01. 防災・減災	21 件
02. 命を守る	31 件
03. 共生の福祉社会	47 件
04. 暮らしの安全を守る	18 件
05. 環境を守る	14 件
06. 人権の尊重と多様性を認め合う社会	7 件
07. 学びの充実	36 件
08. 希望がかなう少子化対策の推進	58 件
09. スポーツの推進	8 件
10. 地域の活力の向上	24 件
11. 農林水産業	1 件
12. 強じんて多様な産業	8 件
13. 世界に開かれた三重	4 件
14. 雇用の確保と多様な働き方	19 件
15. 安心と活力を生み出す基盤	71 件
その他(行政全般・知事に対して等)	406 件

(参考) 標本誤差と調査の精度

母集団から一部の標本を抽出して調査を行い、その結果からもとの全体の値を推定するのが標本調査ですが、この際に生ずる“標本調査の結果”と“全数調査の結果”との差が標本誤差です。標本誤差の幅は、回答数（N）、 および回答率（P）によって決定されます。

標本誤差	$E = \pm 2 \sqrt{\frac{P(100-P)}{N}}$	E : 標本誤差	N : 回答数 (人)	P : 回答率 (%)
------	---------------------------------------	----------	-------------	-------------

次表は、上式にNとPの値を代入して標本誤差を求め、作成したものです。

標本誤差の早見表

回答率(p) 標本数(n)	5%	10%	15%	20%	25%	30%	35%	40%	45%	50%
	(95%)	(90%)	(85%)	(80%)	(75%)	(70%)	(65%)	(60%)	(55%)	
10,000	0.4	0.6	0.7	0.8	0.9	0.9	1.0	1.0	1.0	1.0
5,000	0.6	0.8	1.0	1.1	1.2	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4
1,000	1.4	1.9	2.3	2.5	2.7	2.9	3.0	3.1	3.1	3.2
500	1.9	2.7	3.2	3.6	3.9	4.1	4.3	4.4	4.4	4.5
100	4.4	6.0	7.1	8.0	8.7	9.2	9.5	9.8	9.9	10.0

アンケート調査を行う場合、許容できる標本誤差の範囲は3%程度の範囲までが望ましいと言われています。

仮に、ある設問のある選択肢が選ばれる場合（回答の比率）が50%の場合、信頼度95%、標本誤差±3%（同じ調査を異なる調査対象で行った場合、100回中95回までは-3%～+3%の間に収まること）では、1,111件のサンプル数が必要であり、同様に標本誤差±2%では2,500件のサンプル数が必要であるという考え方となります。

今回の調査では、4,751件の有効回答数が得られており、三重県全体の意見を推定するために十分な精度を得ていると考えられます。（次式及び「サンプル数決定の早見表」参照）

$$\text{サンプル数 } N = \left(\frac{k}{E}\right)^2 \times P \times (100 - P) \quad ※1$$

N：サンプル数 P：回答率（%） E：標本誤差 k：信頼度係数 ※2

※1：一般に人口1万人以上を目安に無限母集団と捉えるため、本調査においては、無限母集団のサンプル数を決定する式を使用した。

※2：信頼度係数は、正規分布表から求められ、信頼度95%の場合は1.96であるが、近似値として2を用いている。

サンプル数決定の早見表(信頼度 95%)

標本誤差 回答率	±1%	±2%	±3%	±4%	±5%
1,99	396				
5,95	1,900	475	211	119	
10,90	3,600	900	400	225	144
20,80	6,400	1,600	711	400	256
30,70	8,400	2,100	933	525	336
40,60	9,600	2,400	1,067	600	384
50,50	10,000	2,500	1,111	625	400

第9回 みえ県民意識調査 調査票(アンケート用紙)

■回答にあたってのご注意■

本アンケートは、紙(本紙)または、インターネットのいずれかでご回答ください。
インターネットで回答される場合は、以下のURLまたは、

右のQRコードから回答ページにアクセスしてください。
<https://questant.jp/q/M09?id=>



1 日ごろ感じている幸福感についておききします

問1-1 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を1つだけ○で囲んでください。(○は1つだけ)

とても												とても
不幸												幸せ
0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点		

問1-2 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1 家計の状況(所得・消費)	8 趣味、社会貢献などの生きがい
2 就業状況(仕事の有無・安定)	9 家族関係
3 健康状況	10 友人関係
4 自由な時間	11 職場の人間関係
5 充実した余暇	12 地域コミュニティとの関係
6 仕事の充実度	13 政治、行政
7 精神的なゆとり	

問1-3 あなたの幸福感を高めるために**有効な手立て**は何ですか。次の中からあなたのお考えにもっとも近いものに2つまで○をつけてください。(○は2つまで)

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 自分自身の努力 | 4 社会(地域住民、NPO等)の助け合い |
| 2 家族との助け合い | 5 職場からの支援 |
| 3 友人や仲間との助け合い | 6 国や地方の政府からの支援 |

2 地域や社会の状況について、あなたの実感をおききします

問2 次の(1)から(15)までの15の質問それぞれについて、あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

	1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらかといえば感じない	4 感じない	5 わからない
(1)災害の危機への備えが進んでいると感じますか。	1	2	3	4	5
(2)必要な医療サービスを利用できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(3)必要な福祉サービスを利用できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(4)犯罪や事故が少なく、安全に暮らしていると感じますか。	1	2	3	4	5
(5)身近な自然や環境が守られていると感じますか。	1	2	3	4	5

	1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらかといえば感じない	4 感じない	5 わからない
(6) 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(7) 子どものためになる教育が行われていると感じますか。	1	2	3	4	5
(8) 結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなっていると感じますか。	1	2	3	4	5
(9) スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	1	2	3	4	5
(10) 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じますか。	1	2	3	4	5
(11) 三重県産の農林水産物を買いたいと感じますか。	1	2	3	4	5
(12) 県内の産業活動が活発であると感じますか。	1	2	3	4	5
(13) 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいると感じますか。	1	2	3	4	5
(14) 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ていると感じますか。	1	2	3	4	5
(15) 道路や公共交通機関等が整っていると感じますか。	1	2	3	4	5

3 行動計画の指標についておききします

平成28年度からの4年間の取組を示す「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画」では、県民の皆さんにとっての成果をあらわす指標（県民指標）を設定しており、次の問3から問10の【 】内に掲げる施策については、県民の皆さんの実感や状況で成果を測っています。また、令和2年度からの4年間の取組を示す「みえ県民力ビジョン・第三次行動計画（仮称）」においても同様の指標を設定し、問11、問12の【 】内に掲げる施策について県民の皆さんの実感をおききし、成果を測っていきます。

次の問3から問12の質問それぞれについて、ご回答ください。

第二次行動計画の指標について

問3 【人権が尊重される社会づくり】あなたは、県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問4 【あらゆる分野における女性活躍の推進】あなたは、あらゆる分野で女性の社会参画が進んでいると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問5 【多文化共生社会づくり】あなたは、外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問6 【**少子化対策を進めるための環境づくり**】あなたは、地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問7 【**地域スポーツと障がい者スポーツの推進**】あなたは、1週間にどのくらい運動やスポーツを実施していますか。(○は1つだけ)

※運動やスポーツの例:

- ・日常生活の中で意識して体を動かすこと(散歩、ぶらぶら歩き、ひと駅歩き、階段の昇り降り、自転車通勤通学、ストレッチ体操、ジョギングなど)
- ・屋外での活動(キャンプ、ハイキング、釣り、ゴルフなど)
- ・競技スポーツ(野球、サッカー、テニスなど)

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1 毎日 | 4 週に1~2回 | 7 わからない |
| 2 週に5~6回 | 5 月に1~2回 | |
| 3 週に3~4回 | 6 運動していない | |

問8 【**協創のネットワークづくり**】あなたは、NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加されていますか。あなたの状況にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------------|-----------------|---------|
| 1 している | 3 どちらかといえばしていない | |
| 2 どちらかといえばしている | 4 していない | 5 わからない |

問9 【**農林水産業のイノベーションを支える人材育成と新たな価値の創出**】あなたは、魅力ある県産農林水産物や加工品が販売されていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問14 あなたはSDGsの17の目標のうち、どの目標の効果に期待しますか。期待する目標をすべて選んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 貧困をなくそう | 10 人や国の不平等をなくそう |
| 2 飢餓をゼロに | 11 住み続けられるまちづくりを |
| 3 すべての人に健康と福祉を | 12 つくる責任 つかう責任 |
| 4 質の高い教育をみんなに | 13 気候変動に具体的な対策を |
| 5 ジェンダー平等を実現しよう | 14 海の豊かさを守ろう |
| 6 安全な水とトイレを世界中に | 15 陸の豊かさも守ろう |
| 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 16 平和と公正をすべての人に |
| 8 働きがいも 経済成長も | 17 パートナーシップで目標を達成しよう |
| 9 産業と技術革新の基盤をつくろう | |

問15 あなたは、**Society 5.0(ソサエティ5.0)**という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 よく知っている | 3 聞いたことがある |
| 2 少し知っている | 4 知らない |

○Society 5.0の考え方

Society 5.0は、狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く、新たな社会を指すもので、国の「第5期科学技術基本計画」において提唱されました。先端技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れ、イノベーションから新たな価値が創造されることにより、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることができる人間中心の社会「Society 5.0」をめざします。

問16 あなたがSociety 5.0の実現を期待する分野をすべて選んでください。(○はいくつでも)

- 1 医療分野(予防検診、ロボット介護、医療データの共有による最適治療)
- 2 防災分野(個人ごとの迅速な避難情報、物資の最適配送、救助ロボット)
- 3 教育分野(遠隔教育、学習履歴、自動出題・自動採点)
- 4 交通分野(高齢者などの移動支援、カーシェア、公共交通機関の組み合わせによるスムーズな移動、渋滞緩和、最適なルートの提供)
- 5 エネルギー分野(省エネ管理、多様なエネルギーの使用と環境負荷低減)
- 6 食品分野(食品ロス削減、嗜好や健康に合わせた料理の提案、在庫の管理)
- 7 その他()

5 健康づくりに関することについておききします

問17 あなたは、**健康づくり**に取り組んでいますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 取り組んでいる
- 2 現在は取り組んでいないが、今後は取り組みたい
- 3 以前は取り組んでいたが、もうやめてしまった
- 4 これまでも取り組んでいないし、これからも取り組まないと思う

問18 問17で、「1 取り組んでいる」に○を付けた方におききします。

あなたは、どのような**健康づくり**に取り組んでいますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1 健康診断を受診する | 6 ストレスをためない |
| 2 健康づくりに対する知識を増やす | 7 十分な睡眠をとる |
| 3 適度に運動する | 8 食生活を改善する |
| 4 タバコをすわない | 9 地域活動(ボランティア、サークル等)に参加する |
| 5 お酒を控える | 10 その他() |

問19 問17で、「1 取り組んでいる」に○を付けた方におききします。

あなたは、**健康づくりに取り組んだ結果**、どのようになりましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|---------------|
| 1 体調が良くなった | 5 よく眠れるようになった |
| 2 体重に変化が出た | 6 仲間ができた |
| 3 血圧に変化が出た | 7 その他() |
| 4 ストレスが減った | 8 特にない |

問20 すべての方におききします。

あなたが**健康づくり**に取り組むために、**欠かせない**と考えるものは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 医師からの専門的なアドバイス
- 2 行政機関等からの健康づくりに関する情報
- 3 運動器具(テニスラケットやダンベル、運動靴等)
- 4 体重計
- 5 ウェアラブル活動量計 注)
- 6 身近な環境(ウォーキングコースやプール等)
- 7 時間的な余裕
- 8 金銭的な余裕
- 9 取り組むことで得する仕組み(健康診断を受診することで、ポイントがたまり、お買物券と交換できるなど)
- 10 一緒に取り組む仲間
- 11 その他()
- 12 特にない

注) 「ウェアラブル活動量計」とは、手首など身体に装着して、歩数や心拍数など日々の身体活動のデータを計測する機器です。

6 ご家族に関することなどについておききします

問21 あなたはこれまでに**結婚**をしたことはありますか。(○は1つだけ)

- 1 未婚(結婚したことはない)
- 2 既婚・死別(結婚したことはあるが、死別した)
- 3 既婚・離別(結婚したことはあるが、離別した)
- 4 既婚・配偶者あり(現在、夫または妻がいる)

問22 現在、夫または妻がいない方(問21で「1」～「3」を選んだ方)におききします。

今後の人生を通して考えた場合、あなたの**結婚に対するお考え**は、次のうちどちらですか。(○は1つだけ)

- 1 いずれ結婚するつもり
- 2 結婚するつもりはない

さいごに、ご自身の現在のことについておききします

三重県全体の分析のためには、回答者お一人おひとりについて、以下のような情報が欠かすことができません。無記名式であり、集計した結果のみを使用しますので、個人の情報が特定されることは一切ございません。ぜひご協力ください。

問26 あなたの性別をお答えください。

性別

問27 あなたは現在、おいくつですか。

満

歳

問28 あなたの世帯構成はどれにあたりますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 単身世帯(ひとり暮らしなど)
- 2 一世代世帯(夫婦のみなど)
- 3 二世代世帯(親と子など)
- 4 三世代世帯(親と子と孫など)
- 5 その他()

問29 あなたの主な職業は何ですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 農林水産業(家族従事者も含みます)
- 2 自営業、自由業(家族従事者も含みます)
- 3 企業、役所、団体などの正規職員
- 4 パート、アルバイト、派遣社員など
- 5 その他、収入のある仕事
- 6 学生(アルバイト等をしている方も含みます)
- 7 専業主婦、専業主夫
- 8 無職

問30 あなたの世帯全体の年間収入(税込み)はどのくらいですか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|---|---------------|----|-----------------|
| 1 | 100万円未満 | 6 | 500万円～600万円未満 |
| 2 | 100万円～200万円未満 | 7 | 600万円～800万円未満 |
| 3 | 200万円～300万円未満 | 8 | 800万円～1,000万円未満 |
| 4 | 300万円～400万円未満 | 9 | 1,000万円以上 |
| 5 | 400万円～500万円未満 | 10 | わからない |

問31 あなたのお住まいの地域はどちらですか。「1」～「5」の地域に○をつけてください。(○は1つだけ)

- | | | |
|---|--------|---|
| 1 | 北勢地域 | (桑名市・いなべ市・四日市市・鈴鹿市・亀山市
木曾岬町・東員町・菰野町・朝日町・川越町) |
| 2 | 伊賀地域 | (伊賀市・名張市) |
| 3 | 中南勢地域 | (津市・松阪市
多気町・明和町・大台町) |
| 4 | 伊勢志摩地域 | (伊勢市・鳥羽市・志摩市
玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町) |
| 5 | 東紀州地域 | (尾鷲市・熊野市
紀北町・御浜町・紀宝町) |

このたびのアンケート調査に対するご感想、または三重県政に対するご意見などございましたら、ご自由にお書きください。今後の参考にさせていただきます。

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

このアンケート用紙を同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、郵便ポストに投函してください。(インターネットでご回答いただいた方は、調査票の返送は不要です。)

ご回答いただいた内容については直ちに集計して分析し、県政を進めるための貴重な資料として活用させていただきます。

報告書は翌年度に公表し、県庁舎の受付などに配架するとともに、県ホームページにも掲載する予定です。

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUK/HP/mieishiki/>

みえ意識

検索